

四万十市  
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査  
(高齢者の生活に関するアンケート)

報告書

令和5年11月  
高知県 四万十市



# 目次

<b>I 調査概要</b> .....	1
1 調査の目的 .....	1
2 調査の内容 .....	1
<b>II 回答者の属性</b> .....	2
1 回答者 .....	2
2 性別 .....	2
3 年齢構成 .....	2
4 介護区分 .....	3
5 地区 .....	3
<b>III 調査の結果</b> .....	4
1 家族や生活状況について .....	4
(1) 家族構成を教えてください .....	4
(2) 普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか .....	5
(3) 現在のくらしの状況を経済的にみてどう感じますか .....	9
(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか .....	10
2 からだを動かすことについて .....	11
(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか .....	11
(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか .....	11
(3) 15分位続けて歩いていますか .....	12
(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか .....	12
(5) 転倒に対する不安は大きいですか .....	13
(6) 週に1回以上は外出していますか .....	13
(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか .....	14
(8) 外出を控えていますか .....	14
(9) 外出する際の移動手段は何ですか .....	16
3 食べることについて .....	17
(1) BMI .....	17
(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか .....	17
(3) お茶や汁物等でおせることがありますか .....	18
(4) 口の渇きが気になりますか .....	18

(5)	歯磨きを毎日していますか .....	18
(6)	歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください .....	19
(7)	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか .....	20
(8)	どなたかと食事をとにもする機会はありますか .....	21
4	毎日の生活について .....	23
(1)	物忘れが多いと感じますか .....	23
(2)	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか .....	23
(3)	今日が何月何日かわからない時がありますか .....	24
(4)	バスや電車を使って一人で外出していますか .....	24
(5)	自分で食品・日用品の買物をしていますか .....	25
(6)	自分で食事の用意をしていますか .....	26
(7)	自分で請求書の支払いをしていますか .....	27
(8)	自分で預貯金の出し入れをしていますか .....	27
(9)	年金などの書類が書けますか .....	28
(10)	新聞を読んでいますか .....	28
(11)	本や雑誌を読んでいますか .....	29
(12)	健康についての記事や番組に関心がありますか .....	29
(13)	友人の家を訪ねていますか .....	30
(14)	家族や友人の相談にのっていますか .....	30
(15)	病人を見舞うことはできますか .....	31
(16)	若い人に自分から話しかけることはありますか .....	31
(17)	趣味はありますか .....	32
(18)	生きがいがありますか .....	32
5	地域での生活について .....	33
(1)	会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか .....	33
(2)	活動に参加者として参加してみたいと思いますか .....	36
(3)	活動に企画・運営として参加してみたいと思いますか .....	36
6	たすけあいについて .....	37
(1)	あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします .....	37
7	健康について .....	48
(1)	現在のあなたの健康状態はいかがですか .....	48
(2)	あなたは、現在どの程度幸せですか .....	49

(3)	気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあ りましたか .....	5 2
(4)	どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽 しめない感じがよくありましたか .....	5 2
(5)	お酒は飲みますか .....	5 3
(6)	タバコは吸っていますか .....	5 3
(7)	現在治療中、または後遺症のある病気はありますか .....	5 4
8	認知症にかかる相談窓口の把握について .....	5 5
(1)	認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人が いますか .....	5 5
(2)	認知症に関する相談窓口を知っていますか .....	5 6
9	その他 .....	5 7
(1)	在宅医療サービスを知っていますか。また、今後医療サービ スの必要性が生じた場合の利用について、関心はありますか .....	5 7
(2)	自宅で生活続けるために、心配な点はありますか .....	5 8
(3)	在宅生活の継続にあたり、将来、必要になると感じる支援・ サービスについてご回答ください .....	5 9
(4)	この1年間で受診した健診及びがん検診を教えてください .....	6 0
(5)	現在のあなたの耳の聞こえの状態を教えてください .....	6 2
(6)	同封している「高齢者在宅生活ガイドブック」の冊子を見て、 今後、活用したい、又は活用できそうだと思いますか .....	6 4
IV	リスク判定結果 .....	6 5
1	運動器の機能低下 .....	6 6
2	転倒リスク .....	6 8
3	閉じこもり傾向 .....	7 0
4	低栄養の傾向 .....	7 2
5	口腔機能の低下 .....	7 5
6	認知機能の低下 .....	7 6
7	うつ傾向 .....	7 8
8	活動能力指標の判定 .....	8 0
(1)	IADL-手段的日常動作（老研指標） .....	8 1
(2)	社会参加 - 知的能動性（老研指標） .....	8 3



# I 調査概要

---

## 1 調査の目的

---

令和 6 年度から令和 8 年度までを期間とする「四万十市高齢者福祉計画・第 9 期介護保険事業計画」の策定にあたり、基礎資料を得ることを目的に、アンケート調査を実施しました。

## 2 調査の内容

---

### ■調査実施内容

調査対象	令和 4 年 12 月 1 日現在、四万十市在住の 65 歳以上 (要介護 1～5 を除く) の市民
調査実施期間	令和 5 年 3 月 13 日～4 月 24 日
配布・回収方法	郵送による配布・回収
配布数	10,400
回収数	7,779
回収率	74.8%

### ■報告書の見方

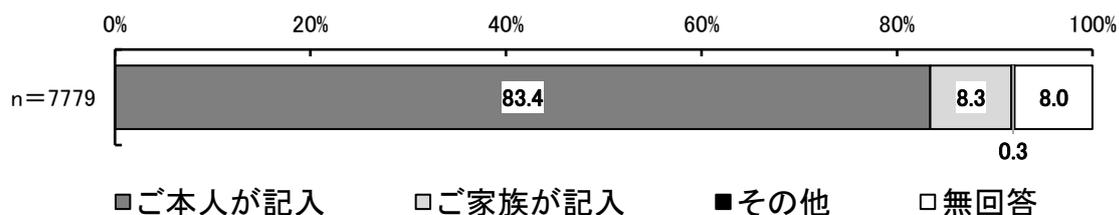
- 回答結果の割合「%」は、回答者数 (n) に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第 2 位で四捨五入しています。そのため、単数回答 (複数の選択肢から 1 つの選択肢を選ぶ方式) であっても合計値が 100%にならない場合があります。
- 複数回答 (複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶ方式) の設問の場合、回答は選択肢ごとの回答者数 (n) に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、「%」合計が 100%を超える場合があります。
- グラフ及び表中の n (number of case) は、集計対象者総数です。
- 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査にて、回収数 (全体数) は 7,779 件ですが、回答者の属性を紐づけられない回答があり、(n) 値の合計が異なる場合があります。
- グラフを見やすくするために、軸の最大値が 100%でない場合があります。

## II 回答者の属性

### I 回答者

アンケートの回答者は、「ご本人が記入」の割合が83.4%、「ご家族が記入」8.3%、「その他」0.3%となっています。

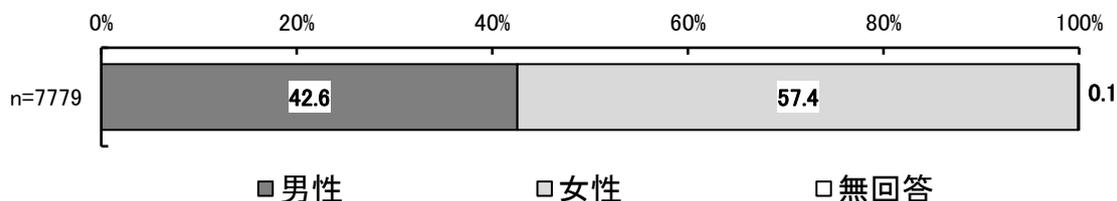
【全体】



### 2 性別

アンケートへの回答者の性別では、「男性」の割合が42.6%、「女性」の割合が57.4%となっています。

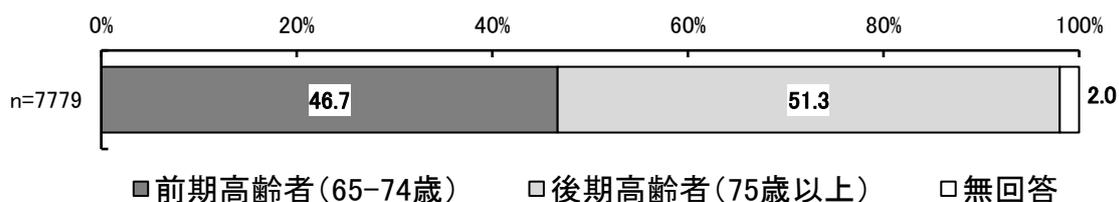
【全体】



### 3 年齢構成

年齢区別で見ると、「前期高齢者（65～74歳）」の割合が46.7%、「後期高齢者（75歳以上）」の割合が51.3%となっています。

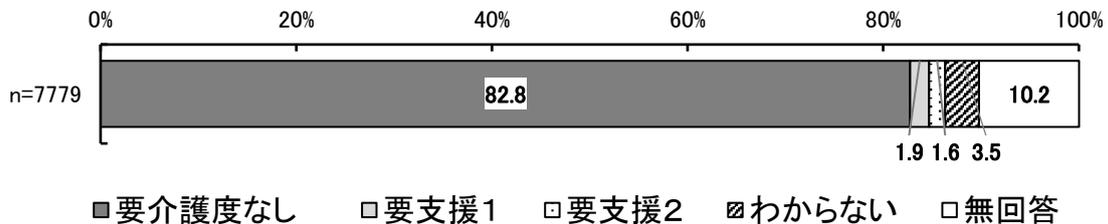
【全体】



## 4 介護区分

介護区分では、「一般高齢者」の割合が82.8%と最も高く、次いで「わからない」3.5%、「要支援1」1.9%、「要支援2」1.6%となっています。

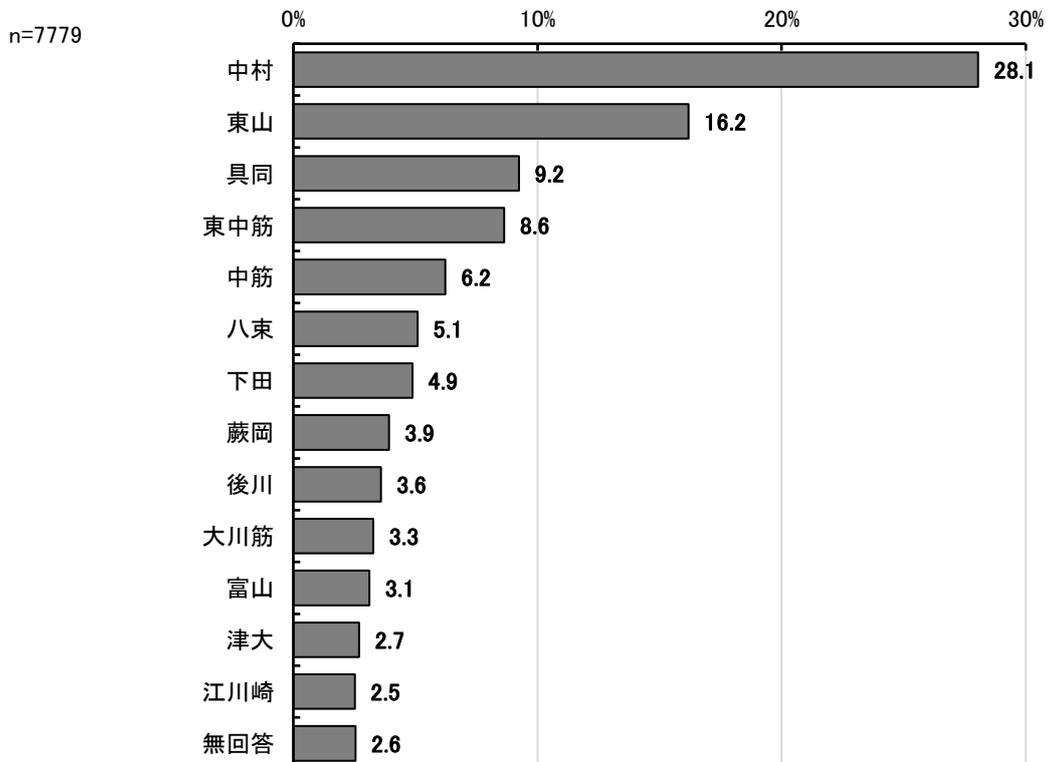
【全体】



## 5 地区

居住地区では、「中村地区」の割合が28.1%と最も高く、次いで「東山地区」16.2%、「具同地区」9.2%、「東中筋地区」8.6%となっています。

【全体】



### Ⅲ 調査の結果

#### Ⅰ 家族や生活状況について

##### (1) 家族構成を教えてください。(単数回答)

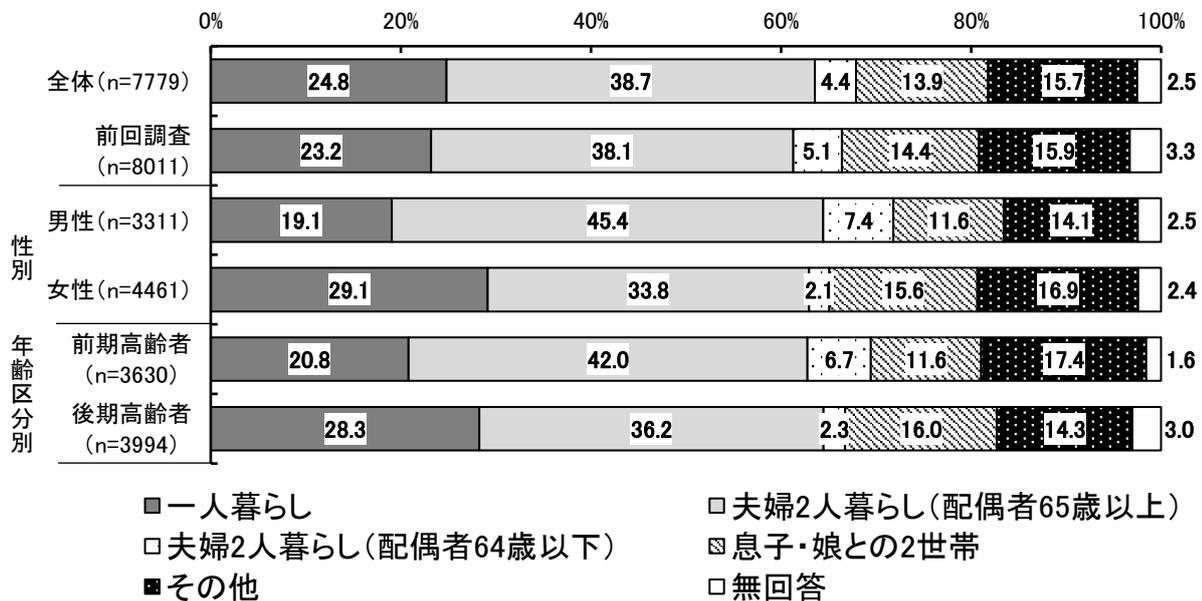
家族構成では、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が38.7%と最も高く、次いで「一人暮らし」24.8%、「息子・娘との2世帯」13.9%、「その他」15.7%となっています。

前回調査と比較すると、「一人暮らし」が1.6ポイント増加しています。他の選択肢では1ポイント以下の増加・減少と、全体を通して家族構成に大きな変更はみられません。

性別で見ると、「一人暮らし」の割合では「女性」29.1%、「男性」19.1%と、「女性」の方が「男性」より10.0ポイントが高くなっており、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合では「男性」45.4%、「女性」33.8%と、「男性」の方が「女性」より11.6ポイント高くなっていきます。

年齢区分別で見ると、「一人暮らし」の割合では「後期高齢者」28.3%、「前期高齢者」20.8%と、「後期高齢者」の方が「前期高齢者」より7.5ポイントが高くなっており、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合では「前期高齢者」42.0%、「後期高齢者」36.2%と、「前期高齢者」の方が「後期高齢者」よりも5.8ポイント高くなっていきます。

【全体・前回調査・性別・年齢区分別】



##### 【その他の回答】(全40件)

- ・いとこの嫁
- ・施設職員・グループホーム世話人(6件)
- ・兄
- ・友人・知人(5件)
- ・親と子との3世帯
- ・親戚(甥・姪)(2件) 等

## (2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(単数回答)

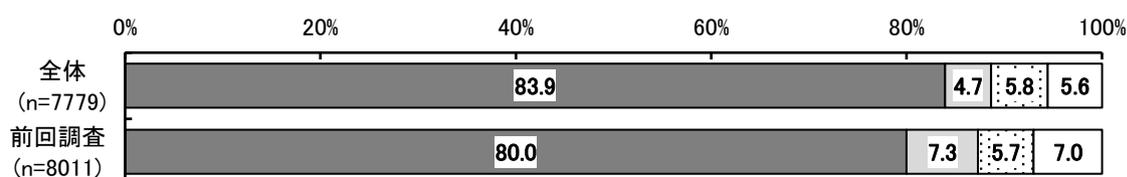
介護・介助の状況では、全体は「介護・介助は必要ない」の割合が83.9%となっており、次いで「現在、何らかの介護を受けている」5.8%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在受けていない」4.7%となっています。

前回調査と比較すると、「介護・介助は必要ない」の割合が3.9ポイント増加しており、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が2.6ポイント減少しています。

世帯類型別でみると、「介護・介助は必要ない」の割合では「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が92.7%と他の世帯類型よりも高くなっており、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合では「1人暮らし」が7.4%と高くなっています。「現在、何らかの介護を受けている」の割合では「息子・娘との2世帯」が10.1%と高くなっています。

年齢別でみると、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」と「現在、何らかの介護を受けている」の割合は、100歳以上を除いてともに年齢が上がるほど、割合が高くなっています。

### 【全体・前回調査】



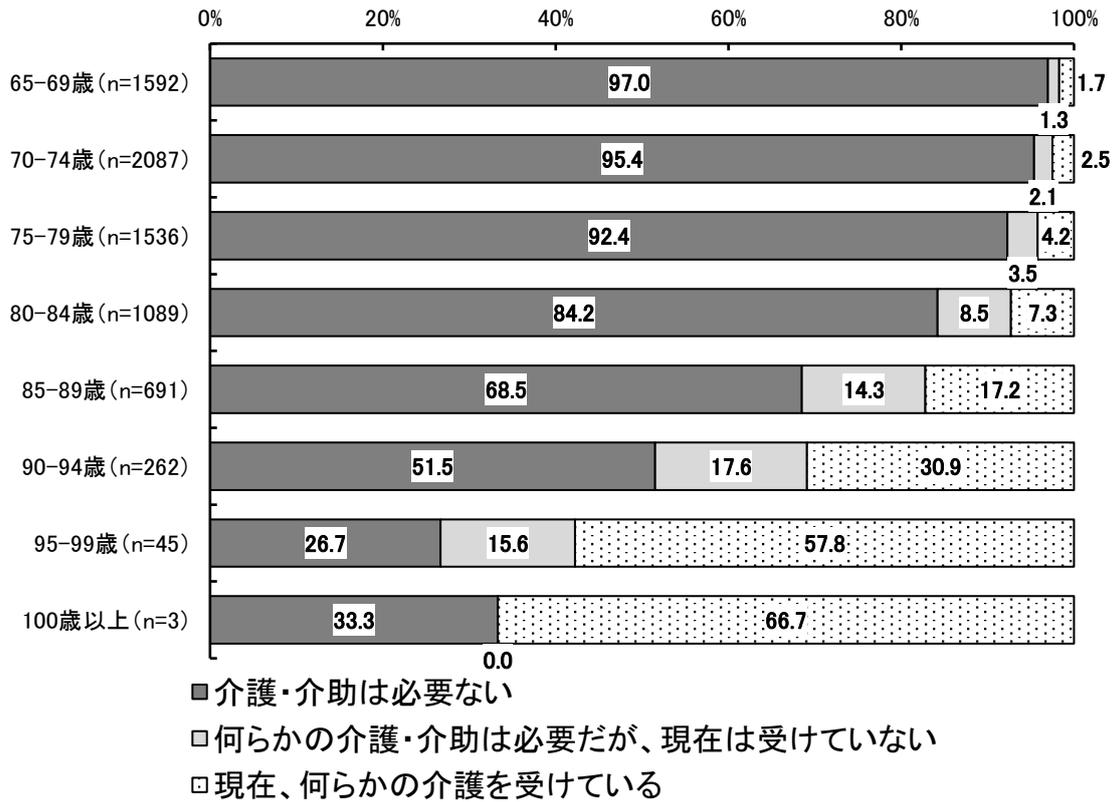
- 介護・介助は必要ない
- 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- 現在、何らかの介護を受けている
- 無回答

### 【世帯類型別】



- 介護・介助は必要ない
- 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- 現在、何らかの介護を受けている

【年齢別】



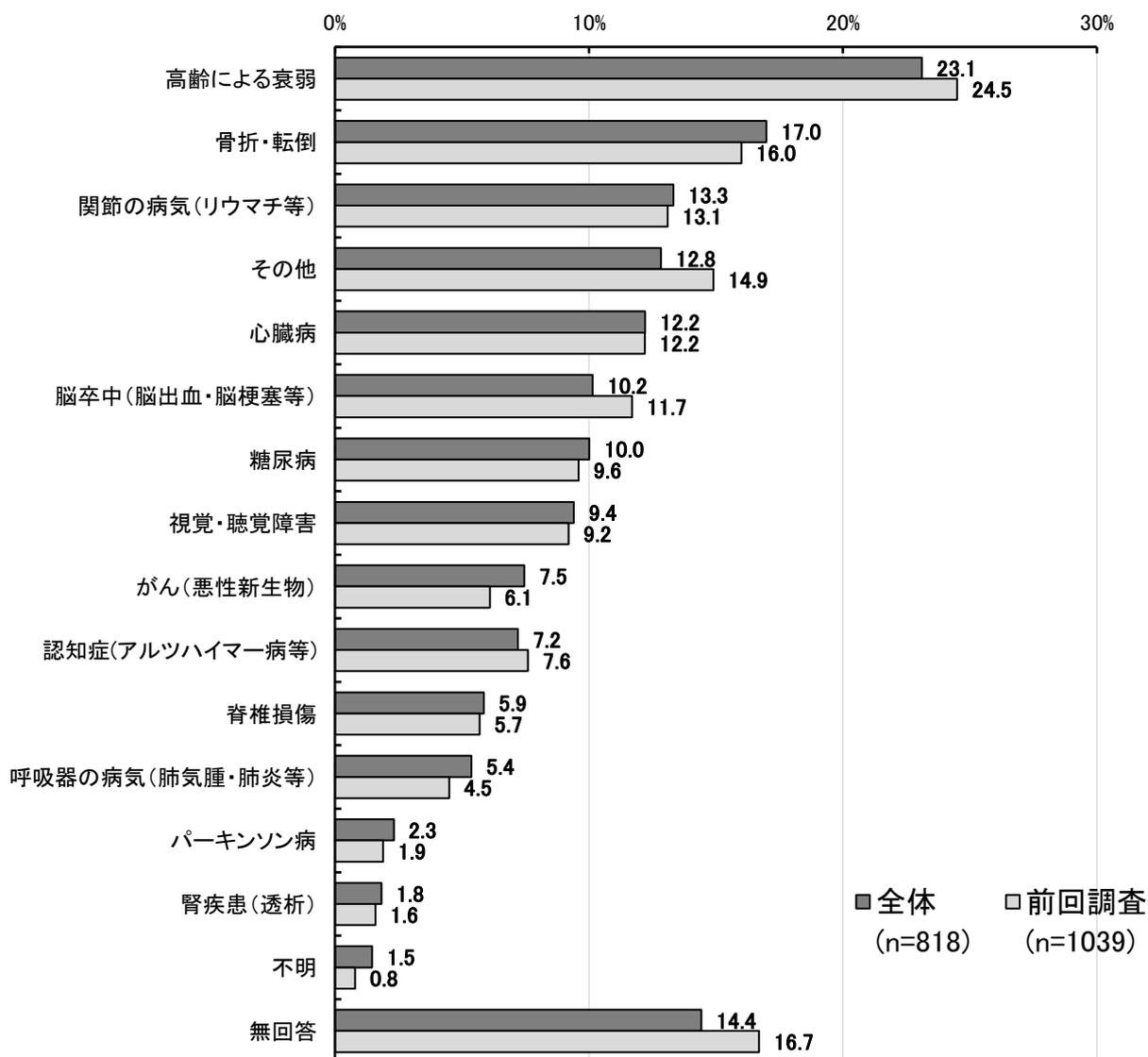
① (2) で「2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」または「3. 現在、何らかの介護を受けている」と答えた方のみお答えください。

介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(複数回答)

介護・介助が必要になった主な原因では、「高齢による衰弱」の割合が23.1%と最も高く、次いで「骨折・転倒」17.0%、「関節の病気(リウマチ等)」13.2%、「その他」12.9%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。

【全体・前回調査】



【その他の回答】(全 90 件)

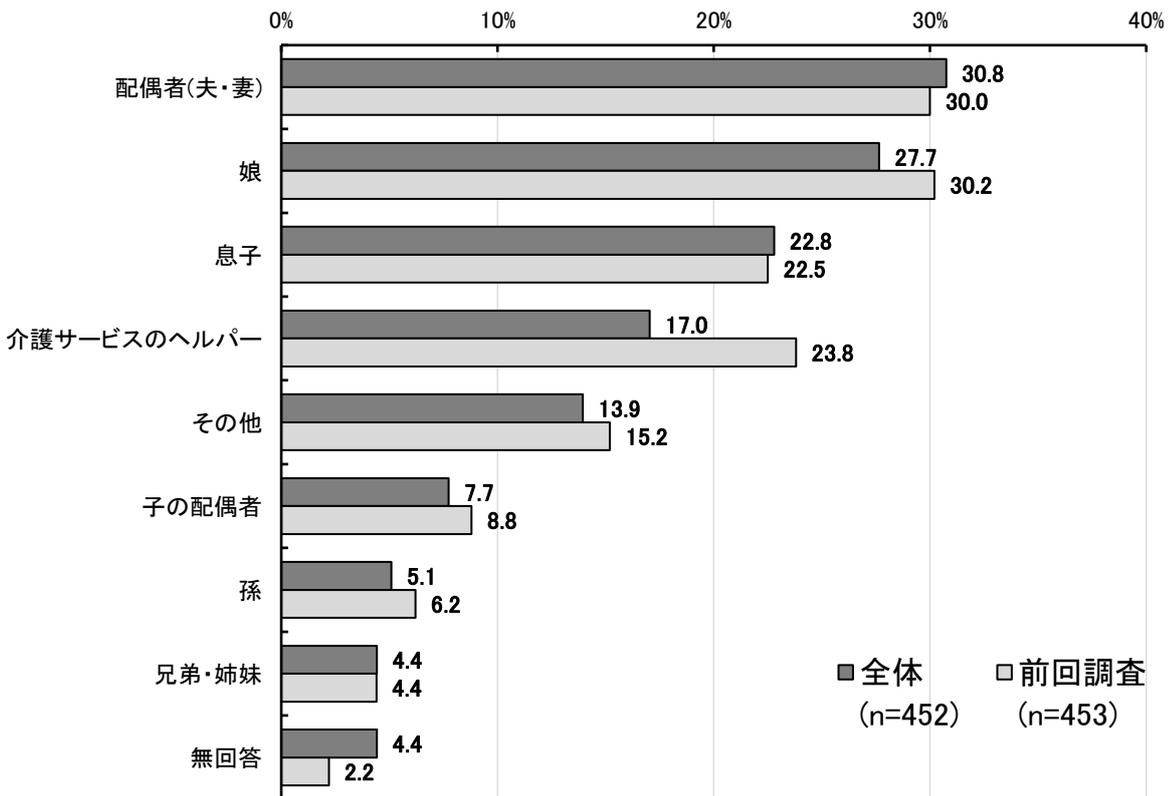
- ・脳腫瘍摘出後
- ・筋力の低下
- ・精神疾患、うつ病 (6 件)
- ・腰痛、ヘルニア (4 件)
- ・病名はないが痛むところが多い
- ・自分で分からない
- ・小児麻痺
- ・交通事故 (4 件)
- ・高血圧 (9 件)
- ・高齢 (5 件) 等

② (2) で「3. 現在、何らかの介護を受けている」と答えた方のみお答えください。  
主にどなたの介護、介助を受けていますか。(複数回答)

主な介護・介助者では、「配偶者(夫・妻)」の割合が30.8%と最も高く、次いで「娘」27.7%、「息子」22.8%、「介護サービスのヘルパー」17.0%となっています。

前回調査と比較すると、「介護サービスのヘルパー」の割合が6.8ポイント減少しています。

【全体・前回調査】



【その他の回答】(全 46 件)

- ・ デイサービス (3 件)
- ・ 介護支援専門員 (2 件)
- ・ 友人・知人 (2 件)
- ・ 親 (2 件)
- ・ 訪問看護・リハビリ (2 件)
- ・ グループホーム・施設 (5 件)
- ・ 病院・入院介護 (10 件)
- ・ 親戚 (8 件) 等

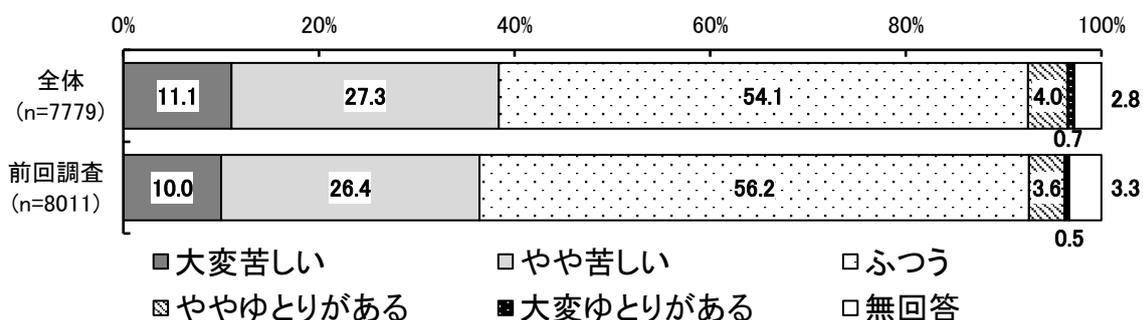
### (3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(単数回答)

現在の暮らしの状況では、全体は「ふつう」の割合が54.1%と最も高くなっています。『苦しい』（「大変苦しい」と「やや苦しい」の合計、以下同じ）の割合が38.4%となっており、一方『ゆとりがある』（「大変ゆとりがある」と「ややゆとりがある」の合計）の割合が4.7%と、その差が33.7ポイントとなっています。

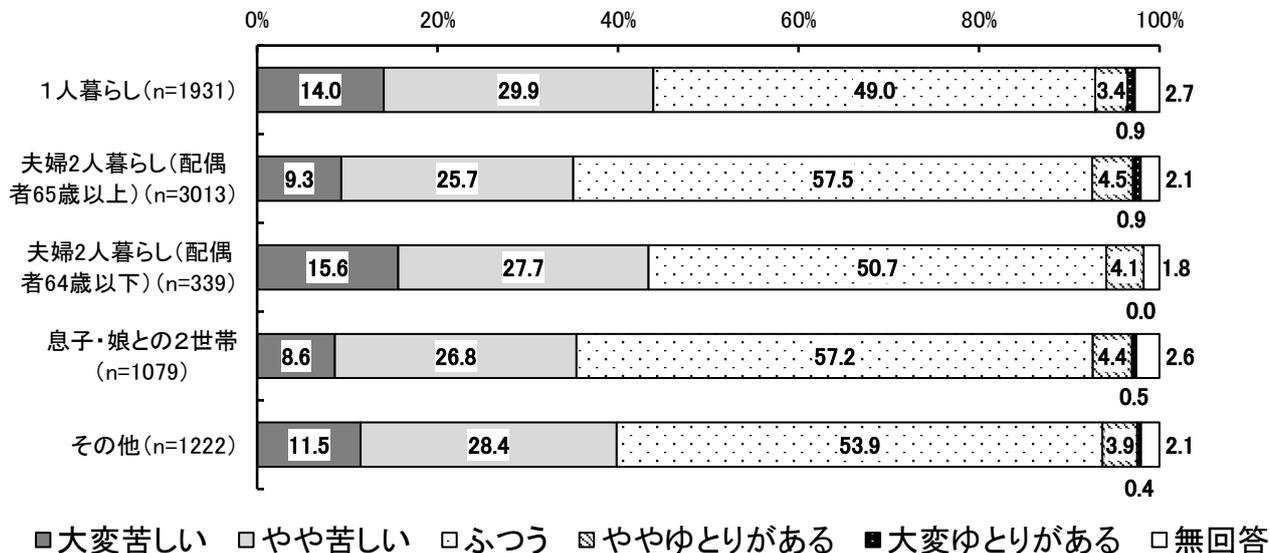
前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。

世帯類型別にみると、『苦しい』の割合が「1人暮らし」（43.9%）と「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」（43.3%）と4割を超えており、他の世帯類型よりも高くなっています。

#### 【全体・前回調査】

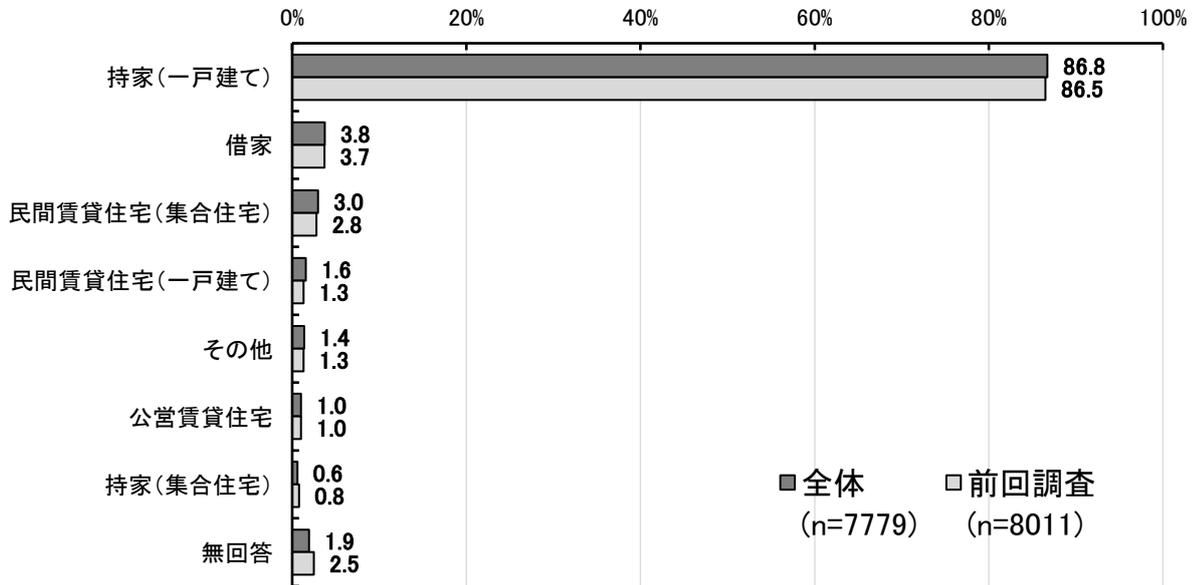


#### 【世帯類型別】



#### (4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(単数回答)

住まいの住居形態では、「持家(一戸建て)」の割合が86.8%と最も高く、次いで「借家」3.8%、「民間賃貸住宅(集合住宅)」3.0%、「民間賃貸住宅(一戸建て)」1.6%の順になっています。前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。



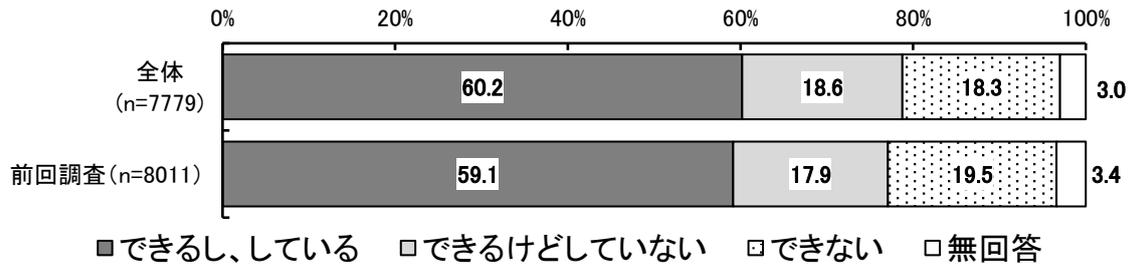
## 2 からだを動かすことについて

### (1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(単数回答)

階段を手すり等を使用せずに昇れるかどうかでは、「できるし、している」の割合が60.2%と最も高く、次いで「できるけどしていない」18.6%、「できない」18.3%となっています。

前回調査との比較では、概ね同様な傾向となっています。

#### 【全体】

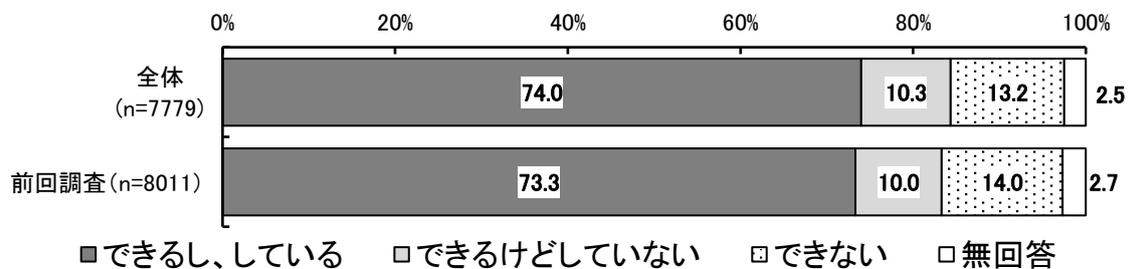


### (2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(単数回答)

椅子から何もつかまらずに立ち上がれるかどうかでは、「できるし、している」の割合が74.0%と最も高く、次いで「できない」13.2%、「できるけどしていない」10.3%となっています。

前回調査との比較では、概ね同様な傾向となっています。

#### 【全体】

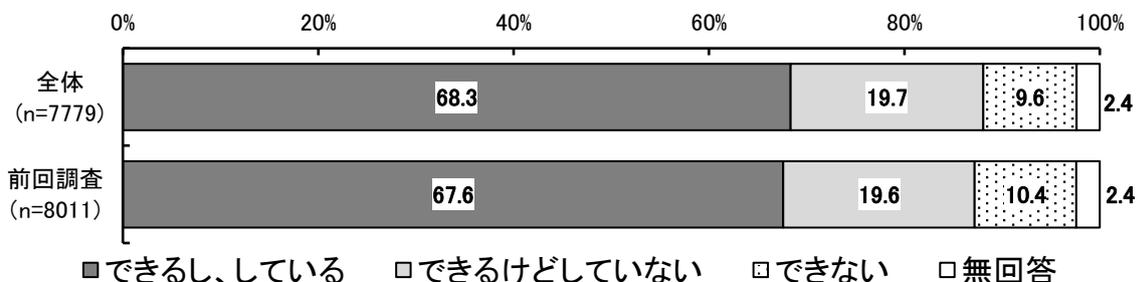


### (3) 15分位続けて歩いていますか。(単数回答)

15分位続けて歩けるかどうかでは、「できるし、している」の割合が68.3%と最も高く、次いで「できるけどしていない」19.7%、「できない」9.6%となっています。

前回調査との比較では、概ね同様な傾向となっています。

#### 【全体】

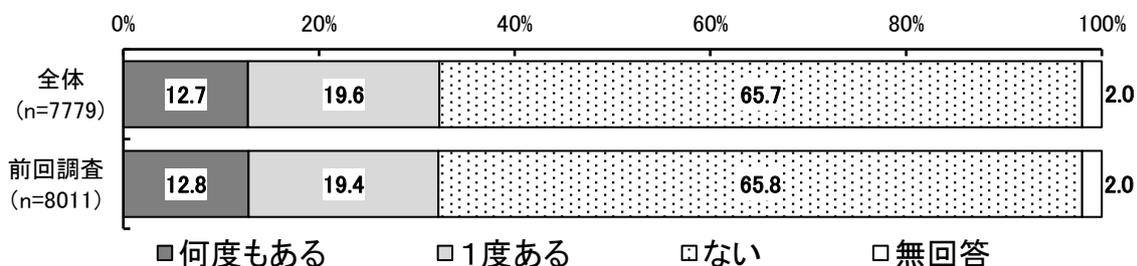


### (4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。(単数回答)

過去1年間における転倒経験では、「ない」の割合が65.7%と最も高く、次いで「1度ある」19.6%、「何度もある」12.7%となっており、『転倒経験がある』（「何度もある」と「1度ある」の合計）が32.3%と3割を超えています。

前回調査との比較では、概ね同様な傾向となっています。

#### 【全体】

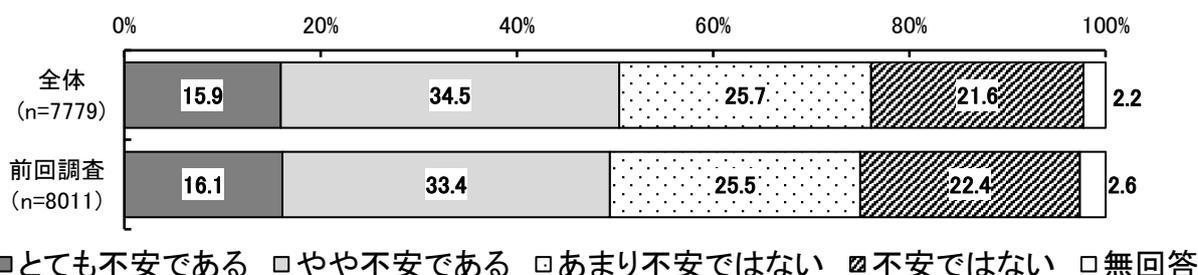


### (5) 転倒に対する不安は大きいですか。(単数回答)

転倒に対する不安では、「やや不安である」の割合が 34.5%と最も高くなっています。『不安である』（「とても不安である」と「やや不安である」の合計）の割合が 50.6%と、過半数が転倒への不安を抱えています。

前回調査との比較では、概ね同様な傾向となっています。

#### 【全体】

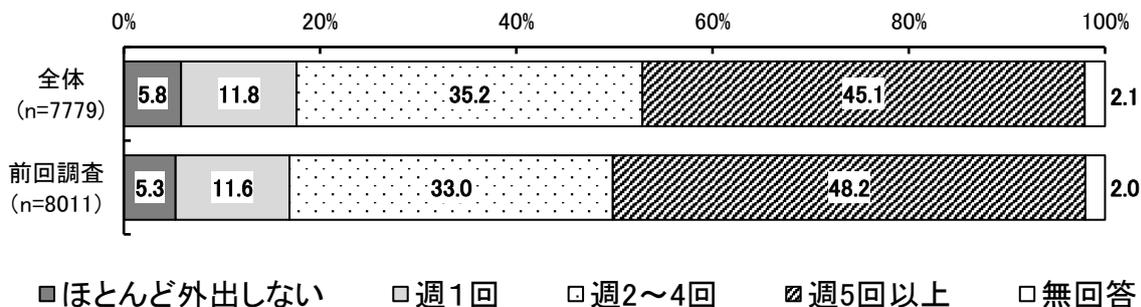


### (6) 週に1回以上は外出していますか。(単数回答)

1週間当たりの外出回数では、「週5回以上」の割合が 45.1%と最も高く、次いで「週2~4回」35.2%、「週1回」11.8%となっており、「ほとんど外出しない」は 5.8%となっています。

前回調査との比較では、「週5回以上」の割合が 3.1ポイント減少していますが、概ね同様な傾向となっています。

#### 【全体】

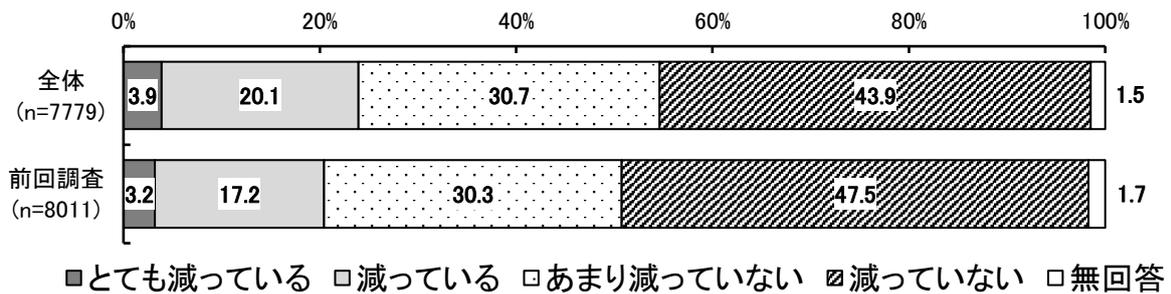


**(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(単数回答)**

昨年と比較した外出回数の減少では、「減っていない」の割合が43.9%と最も高く、次いで「あまり減っていない」30.7%、「減っている」20.1%、「とても減っている」3.9%となっています。『減っていない』（「減っていない」と「あまり減っていない」の合計）の割合が74.6%と7割を超え、『減っている』（「とても減っている」と「減っている」の合計、以下同じ）が24.0%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっていますが、『減っている』の割合が3.6ポイント増加しています。

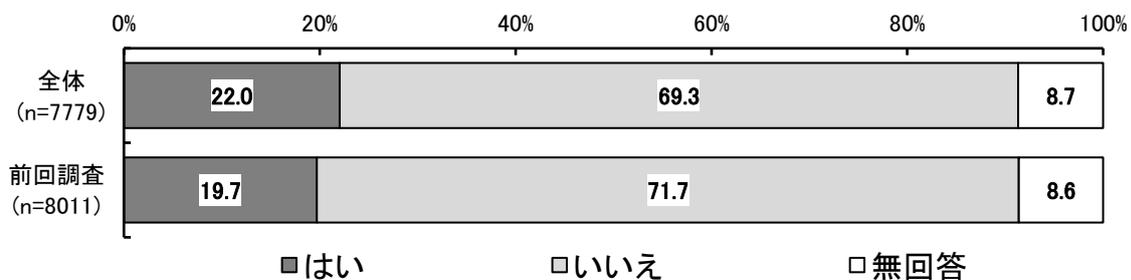
**【全体・前回調査】**



**(8) 外出を控えていますか。(単数回答)**

外出を控えているかどうかでは、「はい」の割合が22.0%、「いいえ」69.3%となっています。前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。

**【全体・前回調査】**



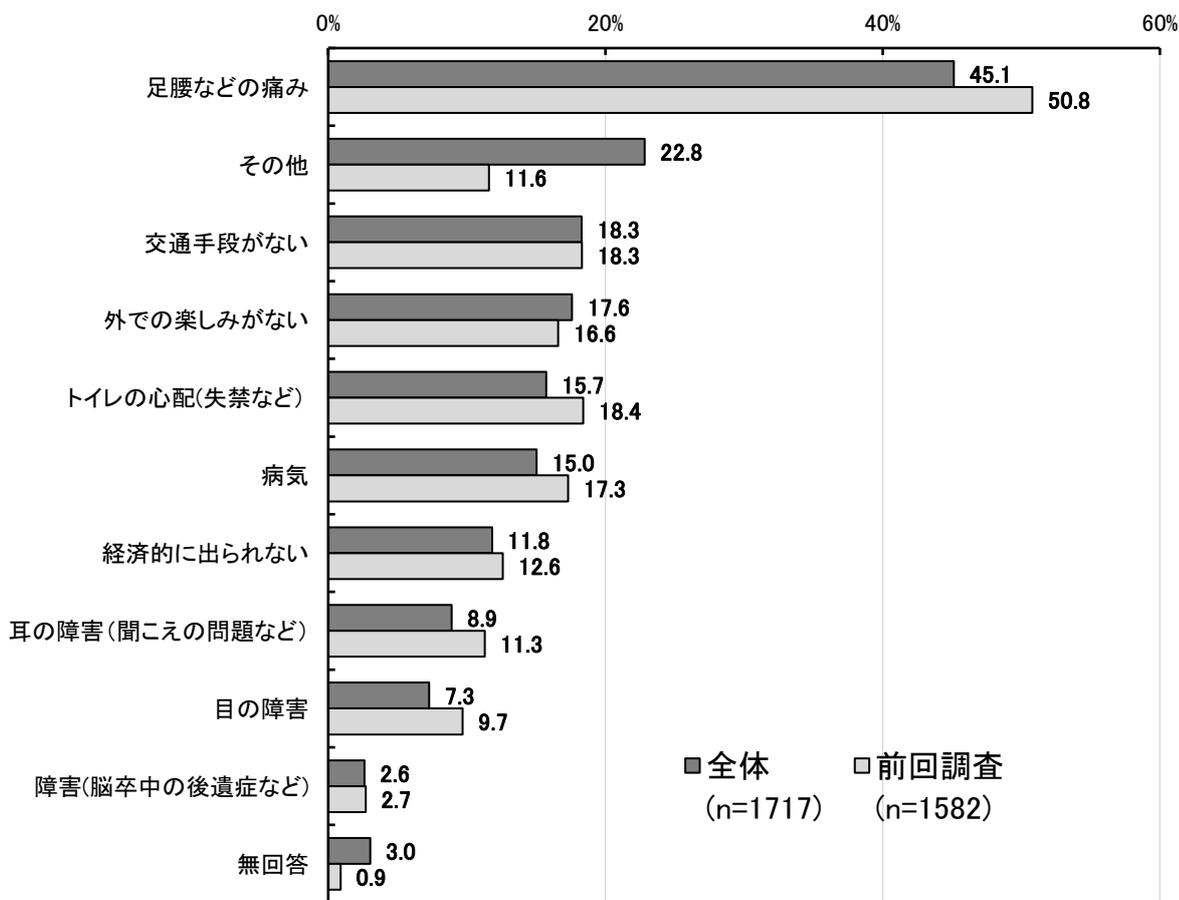
① (8)で、「1 はい」と答えた方のみお答えください。

外出を控えている理由は、次のどれですか。(複数回答)

外出を控えている理由では、「足腰などの痛み」の割合が45.1%と最も高く、次いで「その他」22.8%、「交通手段がない」18.3%、「外での楽しみがない」17.6%となっています。

前回調査と比較すると、「その他」の割合が11.2ポイントと、最も増加しており、その他の理由として、「新型コロナウイルス感染症」を理由とされる方が7割を占めています。また、「足腰の痛み」の割合が、5.7ポイントと最も減少しています。

【全体・前回調査】



【その他の回答】(全 342 件)

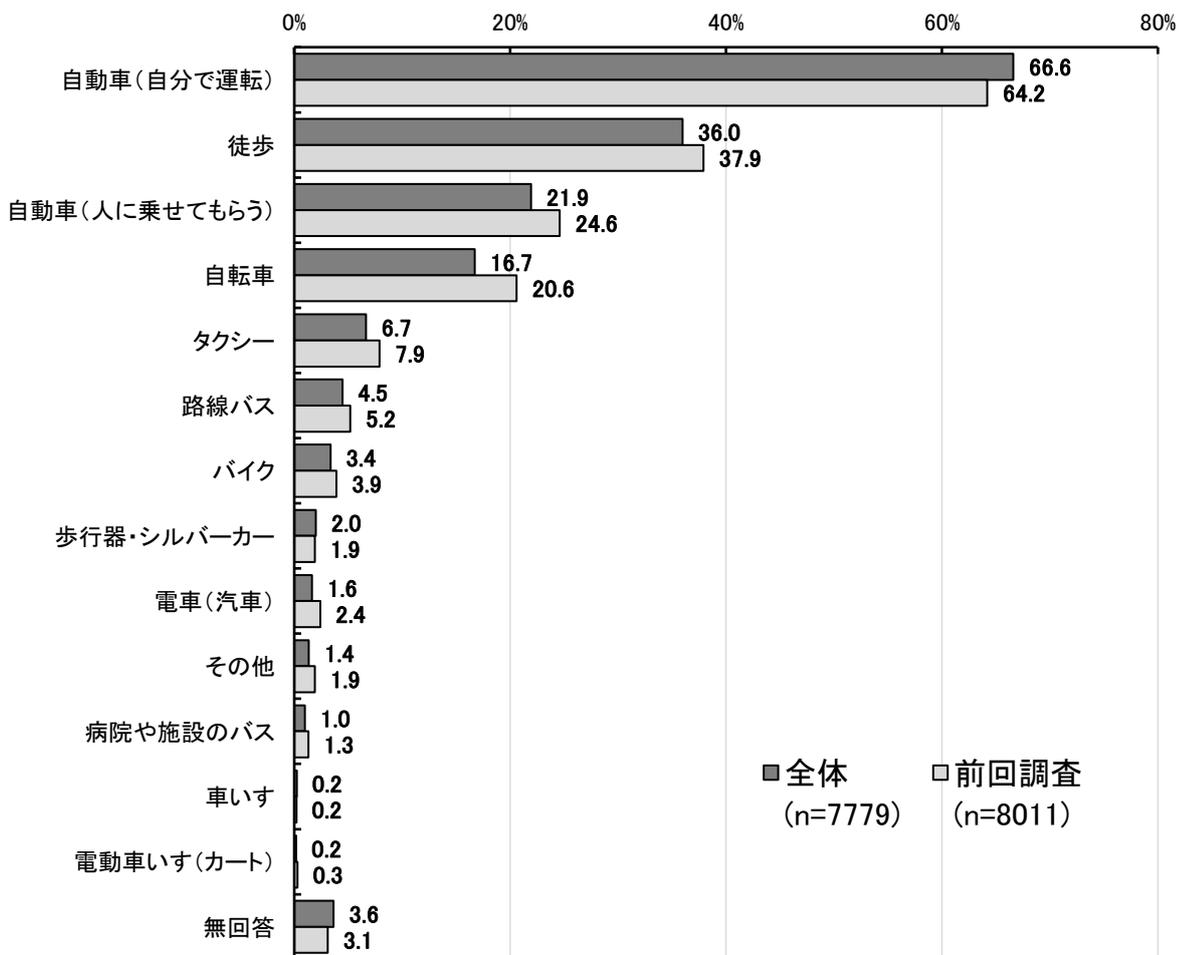
- ・新型コロナウイルス対策のため 241件 (70.5%)
- ・怪我等を含む体調不良・体力の低下 27件
- ・家族の介護・介助のため 10件
- ・交通費等の節約のため 10件
- ・不安、出ていく気がしない 9件
- ・交通手段がない(車利用を控えているなど) 7件 等

**(9) 外出する際の移動手段は何ですか。(複数回答)**

外出時の移動手段では、「自動車(自分で運転)」の割合が66.6%と最も高く、次いで「徒歩」36.0%、「自動車(人に乗せてもらう)」21.9%、「自転車」16.7%となっています。

前回調査と比較すると、「自動車(自分で運転)」が2.4ポイント増加し、「自転車」が3.9ポイント減少、「自動車(人に乗せてもらう)」が2.7ポイント減少しています。

**【全体・前回調査】**



**【その他の回答】(全85件)**

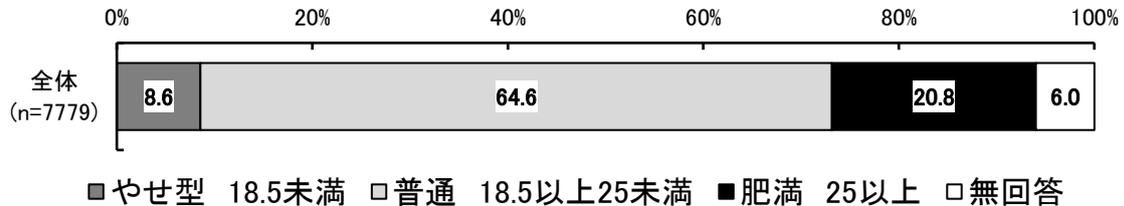
- ・まちのバス (22件)
- ・介護タクシー (4件)
- ・外出しない (2件)
- ・デマンドタクシー (7件)
- ・杖 (6件)
- ・押し車 等

### 3 食べることについて

#### (1) BMI (身長・体重を記入)

身長及び体重の回答から算出したBMI値では、「普通(18.5以上 25未満)」の割合が64.6%と最も高く、次いで「肥満(25以上)」20.8%、「やせ型(18.5未満)」8.6%となっています。

【全体】

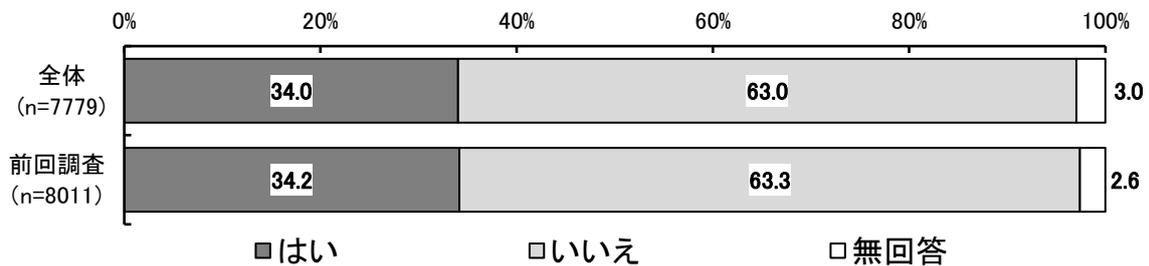


#### (2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(単数回答)

半年前と比べて固いものが食べにくくなったかどうかでは、「はい」の割合が34.0%、「いいえ」が63.0%となっています。

前回調査との比較では、概ね同様な傾向となっています。

【全体】

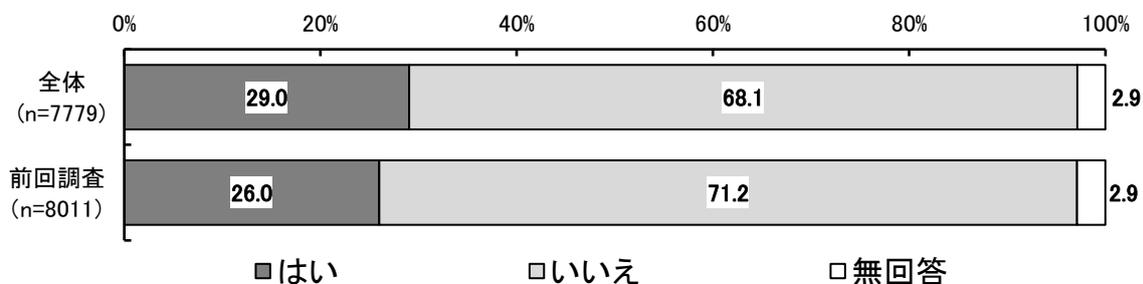


### (3) お茶や汁物等でむせることがありますか。(単数回答)

お茶や汁物等でむせることがあるかどうかでは、「はい」の割合が29.0%、「いいえ」の割合が68.1%となっています。

前回調査との比較では、「はい」の割合が3.0ポイント高くなっています。

#### 【全体】

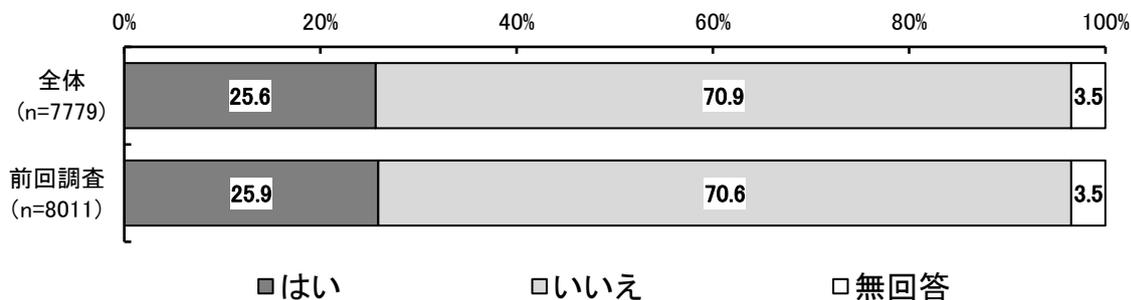


### (4) 口の渇きが気になりますか。(単数回答)

口の渇きが気になるかどうかでは、「はい」の割合が25.6%、「いいえ」の割合が70.9%となっています。

前回調査との比較では、概ね同様な傾向となっています。

#### 【全体】

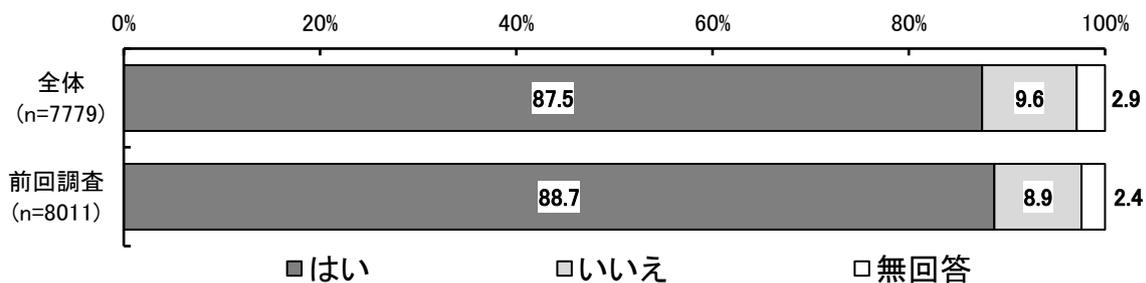


### (5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。(単数回答)

歯磨きを毎日しているかどうかでは、「はい」の割合が87.5%と8割を超え、「いいえ」の割合が9.6%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。

#### 【全体・前回調査】



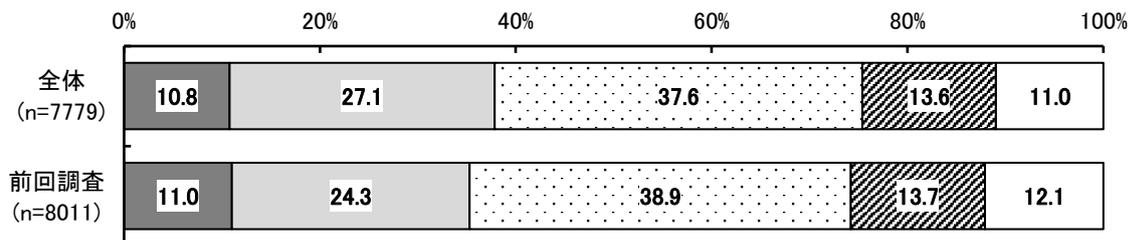
**(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(単数回答)**

**(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です。)**

歯の数と入れ歯の利用状況では、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が37.6%と最も高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」27.1%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」13.6%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」10.8%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっていますが、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が2.8ポイント高くなっています。

**【全体・前回調査】**



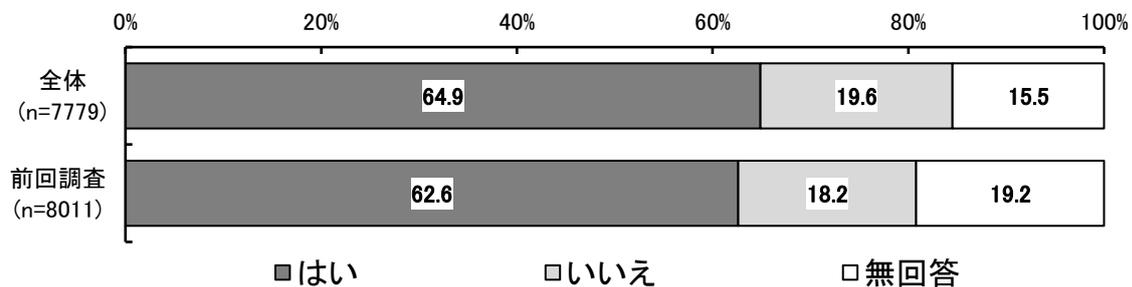
- 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
- 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
- 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
- ▣ 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし
- 無回答

**① 噛み合わせは良いですか。(単数回答)**

噛み合わせが良いかどうかでは、「はい」の割合が64.9%、「いいえ」の割合が19.6%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。

**【全体・前回調査】**

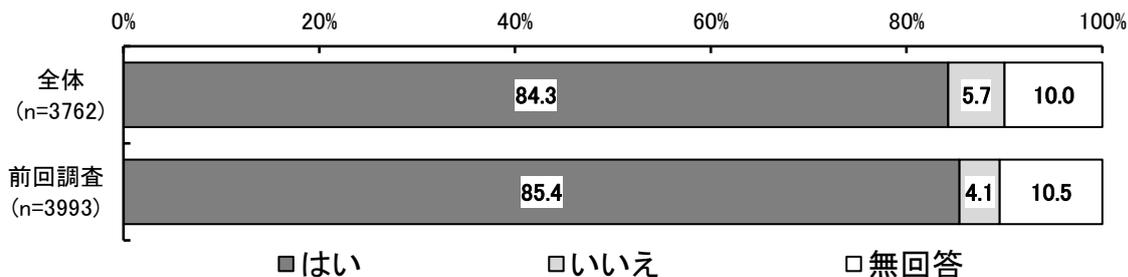


- ② 6で、「1.自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3.自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」と答えた方のみお答えください。  
 毎日入れ歯の手入れをしていますか。（単数回答）

入れ歯を利用している人が毎日入れ歯の手入れをしているかどうかでは、「はい」の割合が84.3%と8割を超え、「いいえ」の割合が5.7%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。

【全体・前回調査】

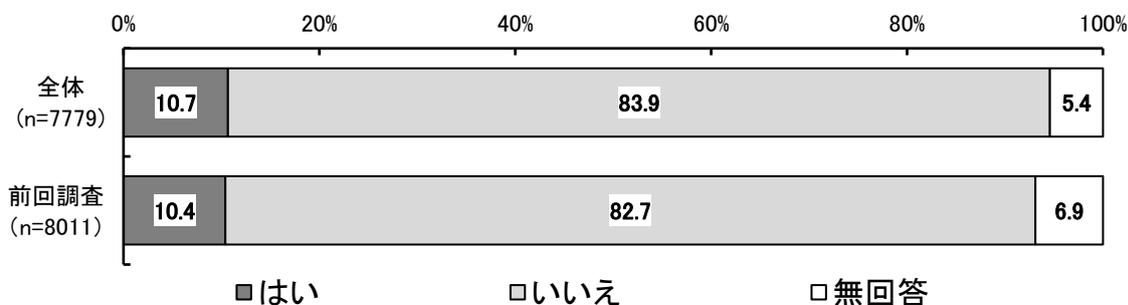


- (7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。（単数回答）

6か月間で体重の減少があったかどうかでは、「はい」の割合が10.7%、「いいえ」の割合が83.9%と8割を超えています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。

【全体】



**(8) どなたかと食事をとる機会がありますか。(単数回答)**

誰かと食事をとる機会の有無では、「毎日ある」の割合が51.9%と最も高く、次いで「月に何度かある」14.1%、「ほとんどない」11.8%、「年に何度かある」10.4%となっています。

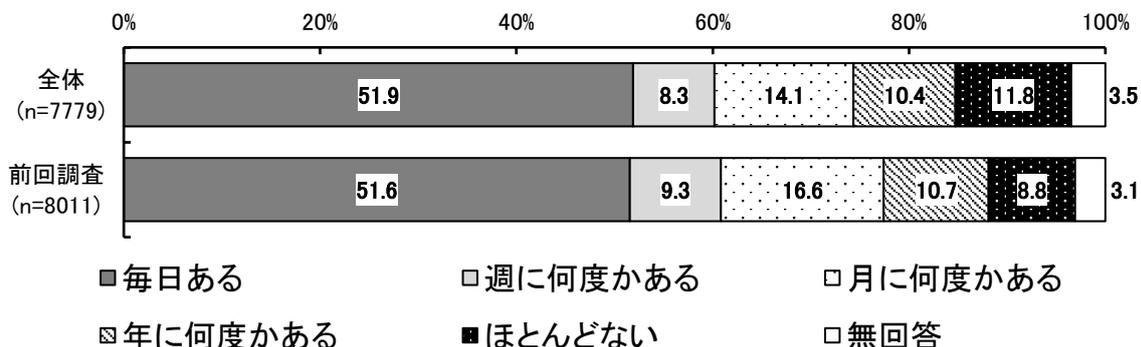
前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっていますが、「ほとんどない」が3.0ポイント増加しています。

性別でみると、「毎日ある」では「男性」55.1%、「女性」49.6%と、「男性」の方が「女性」よりも5.5ポイント高くなっていますが、「ほとんどない」では、女性が9.1%に対して、男性が15.4%と6ポイント以上高くなっています。

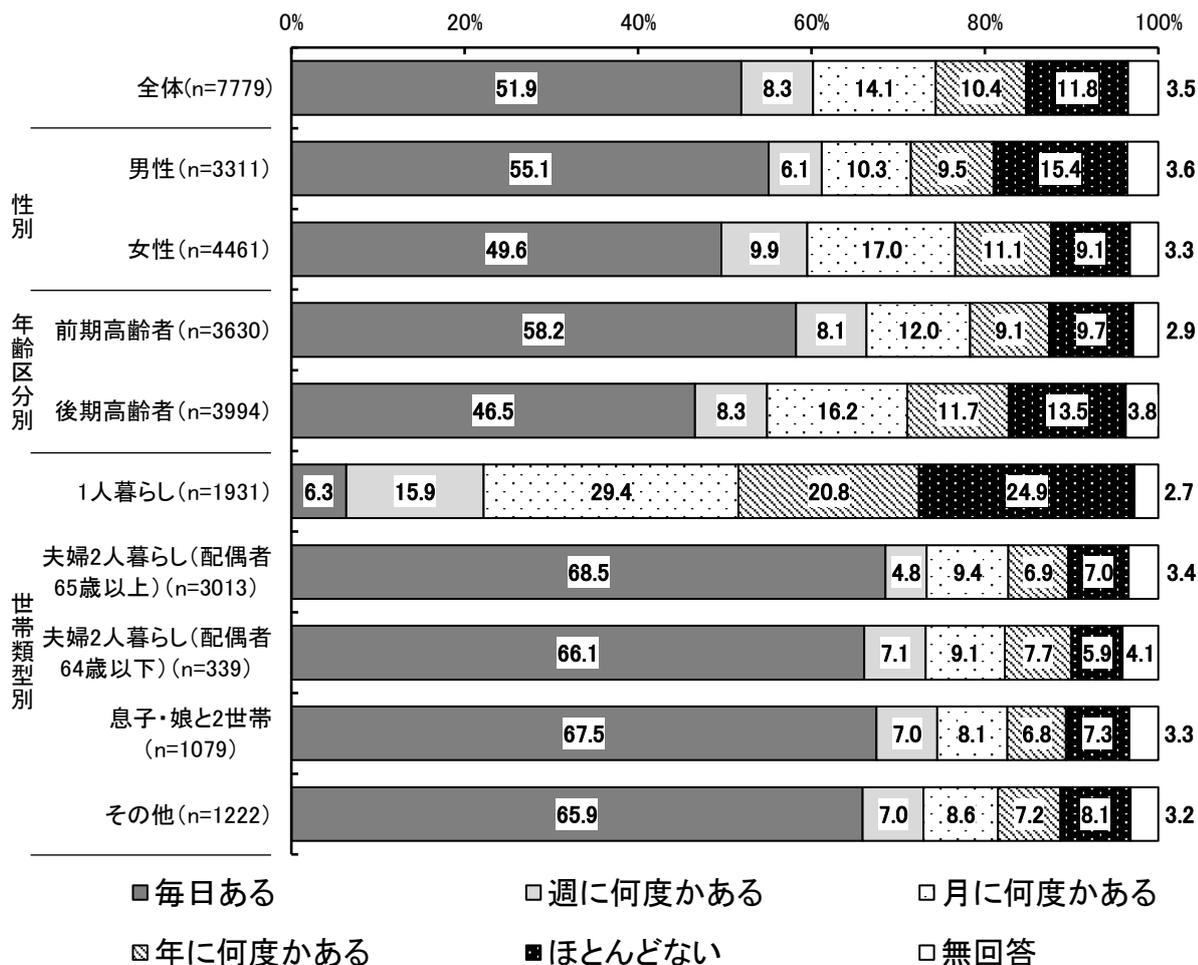
年齢区別にみると、「毎日ある」では「前期高齢者」58.2%、「後期高齢者」46.5%と、「前期高齢者」が11.7ポイント高くなっており、「ほとんどない」では、「前期高齢者」9.7%、「後期高齢者」13.5%と、「後期高齢者」が3.8ポイント高くなっています。

世帯類型をみると、「1人暮らし」では「月に何度かある」が29.4%と最も高く、次いで「ほとんどない」24.9%と高くなっています。「毎日ある」は6.3%と1割を切っています。他の世帯類型は、「毎日ある」が6割台、「ほとんどない」が1割未満と同じ傾向となっています。

**【全体】**



【性別・年齢区分別・家族構成別】



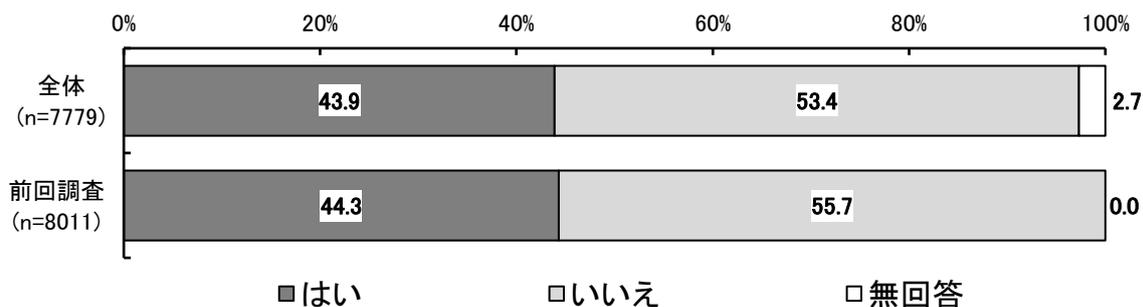
## 4 毎日の生活について

### (1) 物忘れが多いと感じますか。(単数回答)

物忘れが多いと感じるかどうかでは、「はい」の割合が43.9%、「いいえ」の割合が53.4%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。

#### 【全体・前回調査】

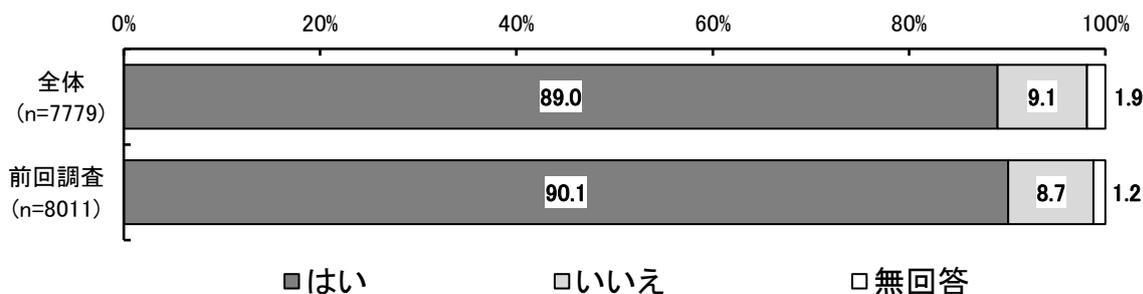


### (2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(単数回答)

自分で電話番号を調べ、電話をかけているかどうかでは、「はい」の割合が89.0%と8割を超え、「いいえ」の割合が9.1%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。

#### 【全体・前回調査】

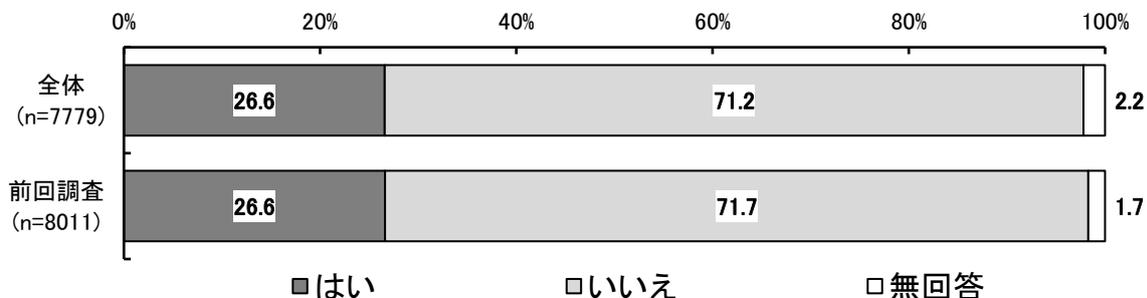


### (3) 今日が何月何日かわからない時がありますか。(単数回答)

今日が何月何日かわからない時があるかどうかでは、「はい」の割合が26.6%、「いいえ」の割合が71.3%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。

#### 【全体・前回調査】

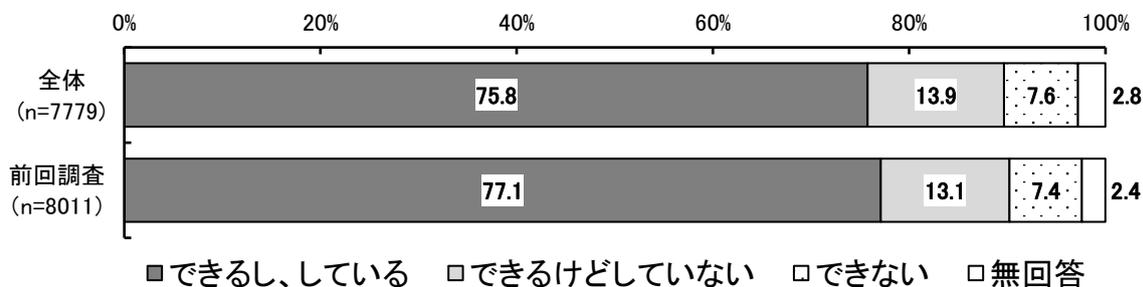


### (4) バスや電車を使って一人で外出していますか。(自家用車でも可) (単数回答)

バスや電車を使って一人で外出しているかどうかでは、「できるし、している」の割合が75.8%と最も高く、次いで「できるけどしていない」13.9%、「できない」7.6%となっています。

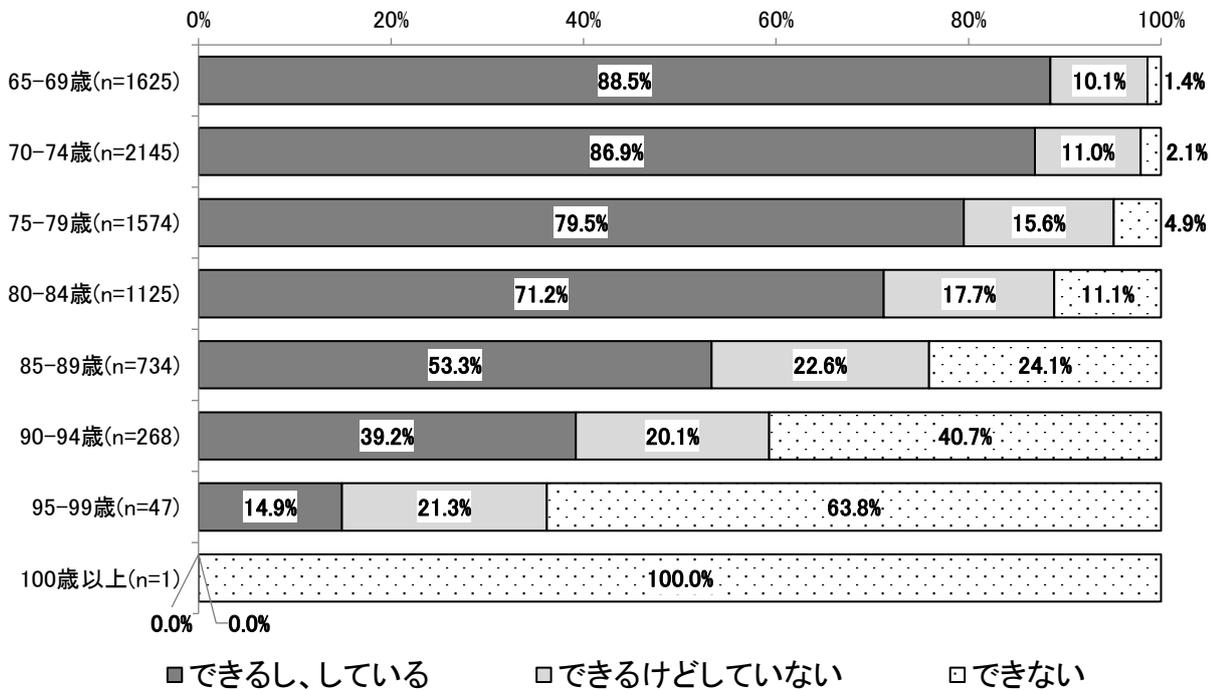
前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。

#### 【全体・前回調査】



【年齢別】

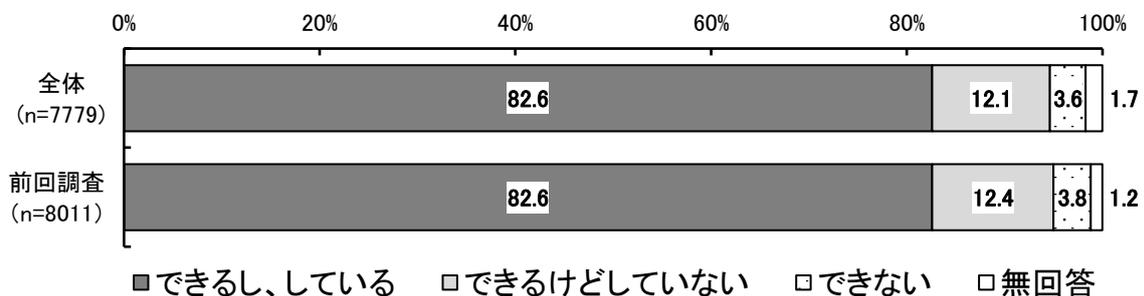
年齢別によるバスや電車を使っての1人での外出について「できるし、している」をみると、「65～69歳」の割合が88.5%となっていますが、以降年齢が上がるほど割合が低くなっており、「95～99歳」では14.9%となっています。



(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(単数回答)

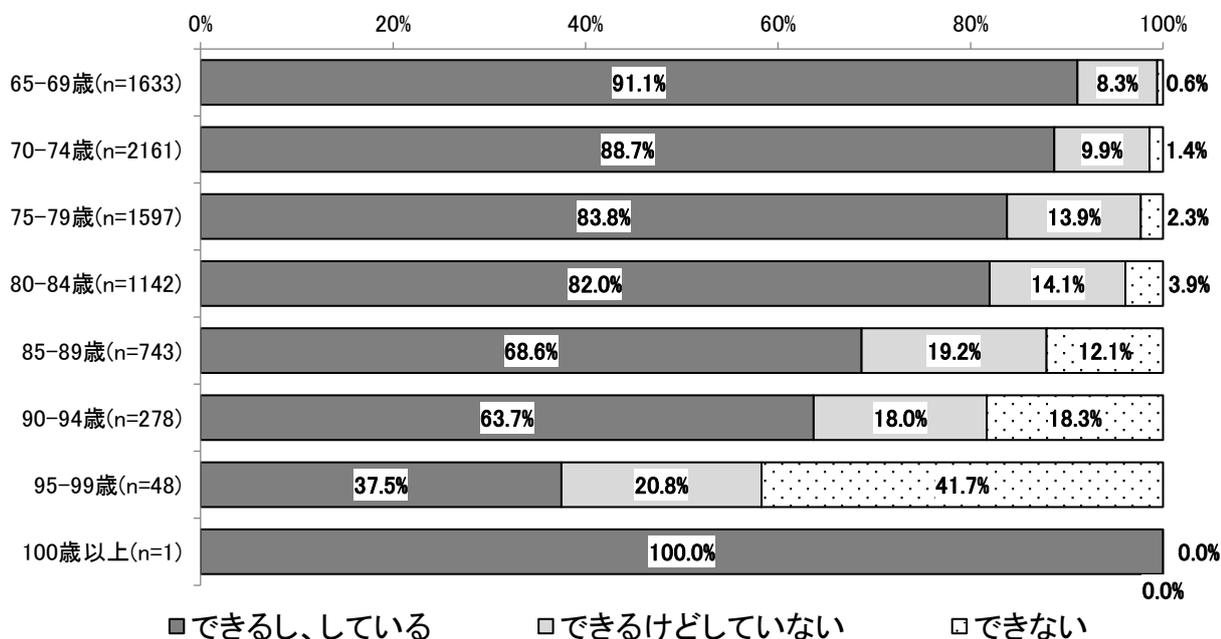
自分で食品・日用品の買物をしているかどうかでは、「できるし、している」の割合が82.6%と最も高く、次いで「できるけどしていない」12.1%、「できない」3.6%となっています。

【全体・前回調査】



### 【年齢別】

年齢別に食品・日用品の買い物について、「できる、している」をみると、「65～69歳」の割合が91.1%となっていますが、以降年齢が上がるほど割合が低くなっており、「95～99歳」では37.5%となっています。

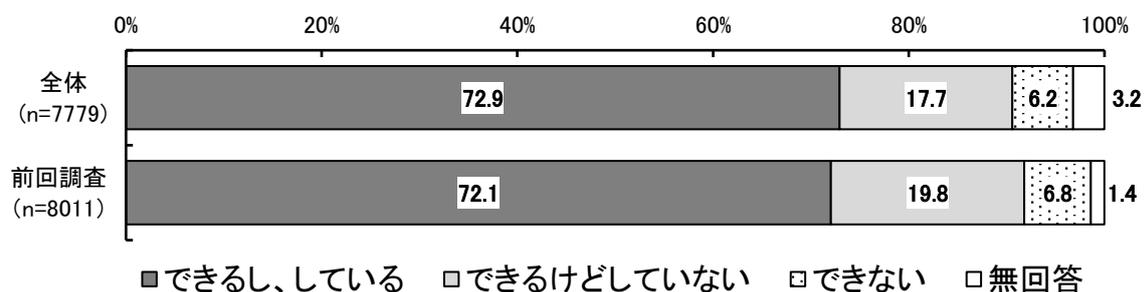


### (6) 自分で食事の用意をしていますか。(単数回答)

自分で食事の用意をしているかどうかでは、「できるし、している」の割合が72.9%と最も高く、次いで「できるけどしていない」17.7%、「できない」6.3%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。

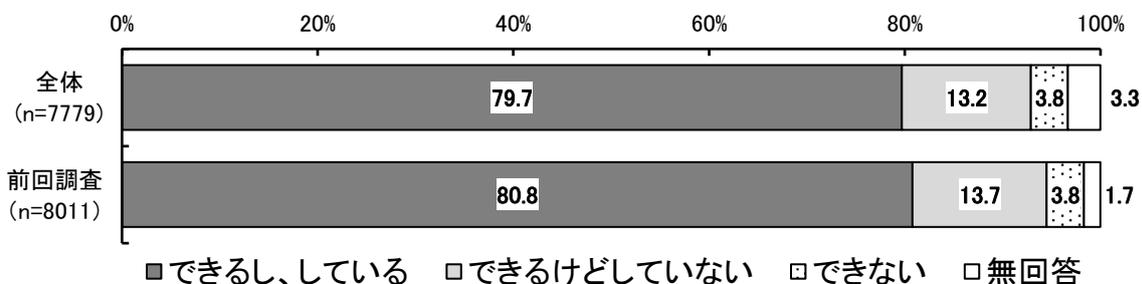
### 【全体】



### (7) 自分で請求書の支払いをしていますか。(単数回答)

自分で請求書の支払いをしているかどうかでは、「できるし、している」の割合が79.7%と最も高く、次いで「できるけどしていない」13.2%、「できない」3.8%となっています。  
前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。

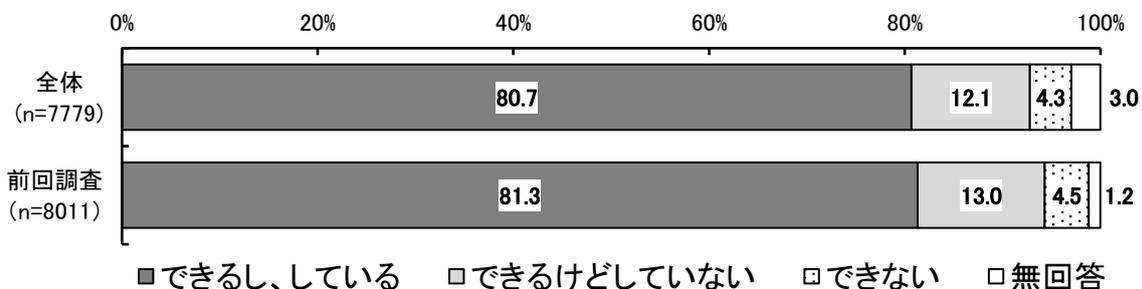
#### 【全体】



### (8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(単数回答)

自分で預貯金の出し入れをしているかどうかでは、「できるし、している」の割合が80.7%と最も高く、次いで「できるけどしていない」12.1%、「できない」4.3%となっています。  
前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。

#### 【全体】

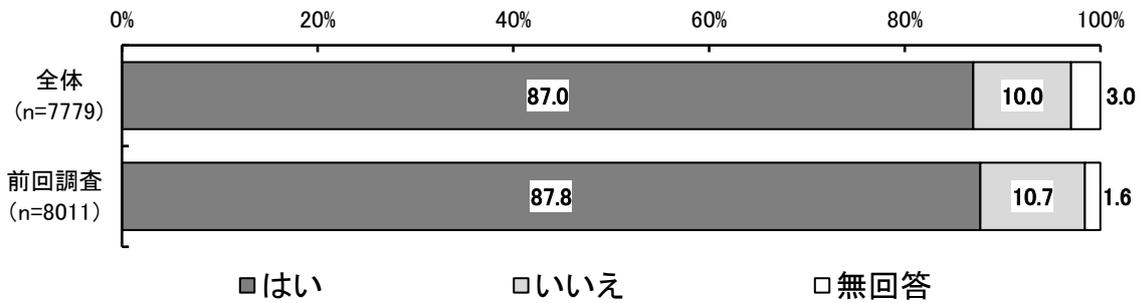


**(9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。（単数回答）**

年金などの書類を書けるかどうかでは、「はい」の割合が87.0%と8割を超え、「いいえ」の割合が10.0%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。

**【全体】**

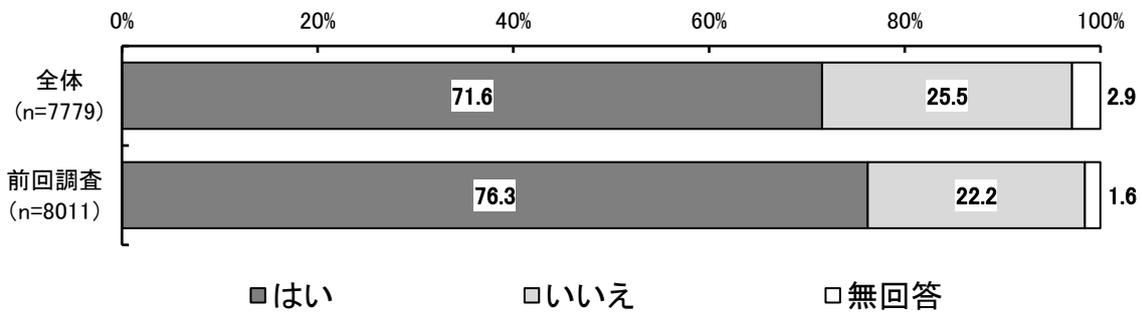


**(10) 新聞を読んでいますか。（単数回答）**

新聞を読んでいるかどうかでは、「はい」の割合が71.6%、「いいえ」の割合が25.5%となっています。

前回調査と比較すると、「はい」の割合が4.7ポイント減少しています。

**【全体】**

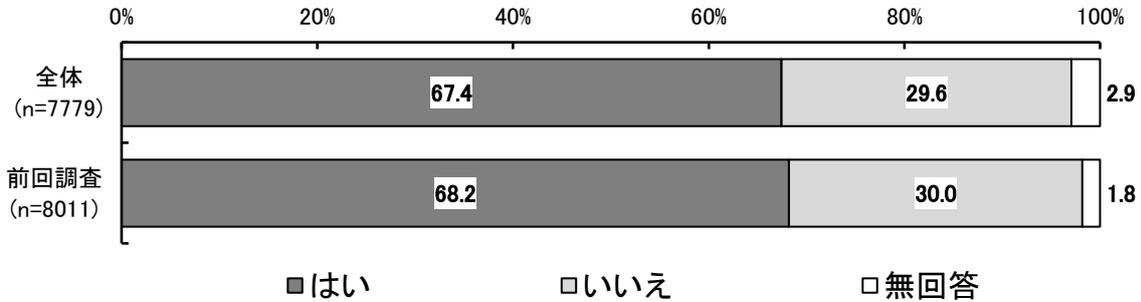


### (11) 本や雑誌を読んでいますか。(単数回答)

本や雑誌を読んでいるかどうかでは、「はい」の割合が67.4%、「いいえ」の割合が29.6%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。

#### 【全体・前回調査】

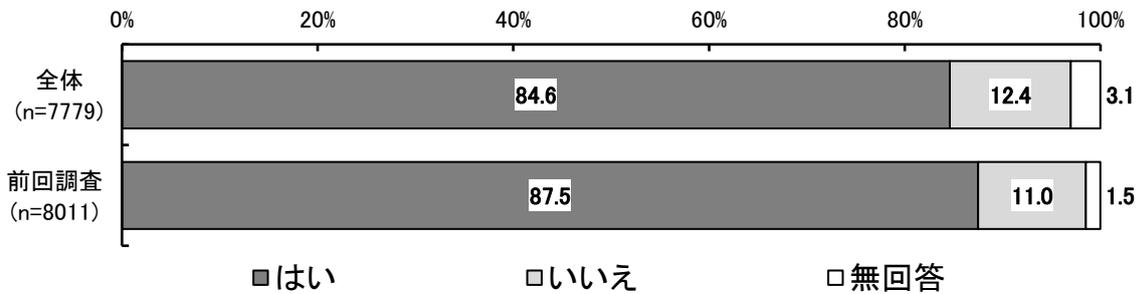


### (12) 健康についての記事や番組に関心がありますか。(単数回答)

健康についての記事や番組に関心があるかをみると、「はい」の割合が84.6%と8割を超え、「いいえ」の割合が12.4%となっています。

前回調査と比較すると、「はい」の割合が2.9ポイント減少していますが、概ね同様な傾向となっています。

#### 【全体】

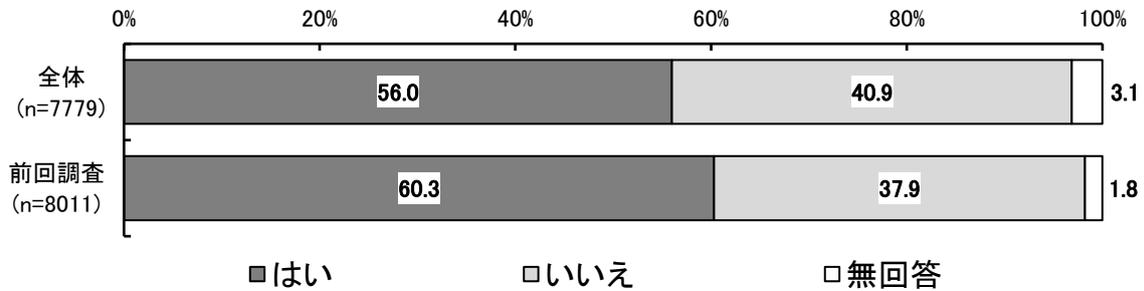


### (13) 友人の家を訪ねていますか。(単数回答)

友人の家を訪ねているかどうかでは、「はい」の割合が56.0%、「いいえ」の割合が40.9%となっています。

前回調査と比較すると、「はい」の割合が4.3ポイント減少しています。

#### 【全体】

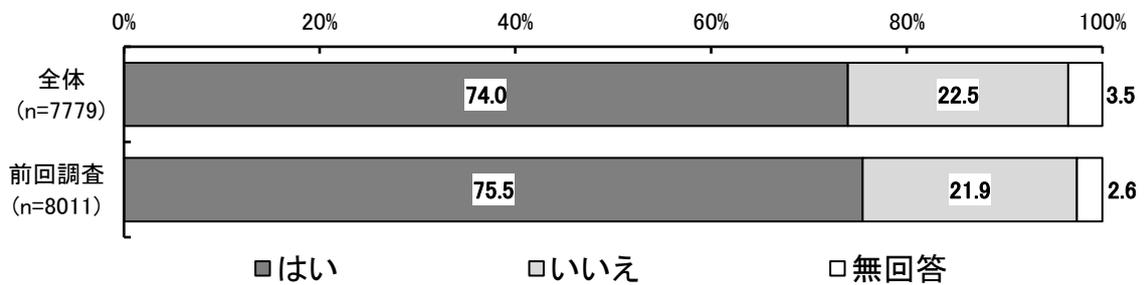


### (14) 家族や友人の相談にのっていますか。(単数回答)

家族や友人の相談にのっているかどうかでは、「はい」の割合が74.0%、「いいえ」の割合が22.5%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様な傾向となっています。

#### 【全体】

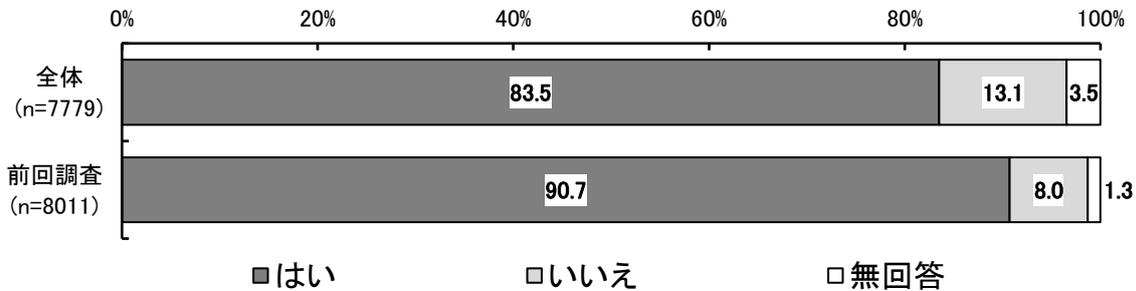


### (15) 病人を見舞うことはできますか。(単数回答)

病人を見舞うことができるかどうかでは、「はい」の割合が83.5%、「いいえ」の割合が13.1%となっています。

前回調査と比較すると、「はい」の割合が7.2ポイント減少しています。

#### 【全体】

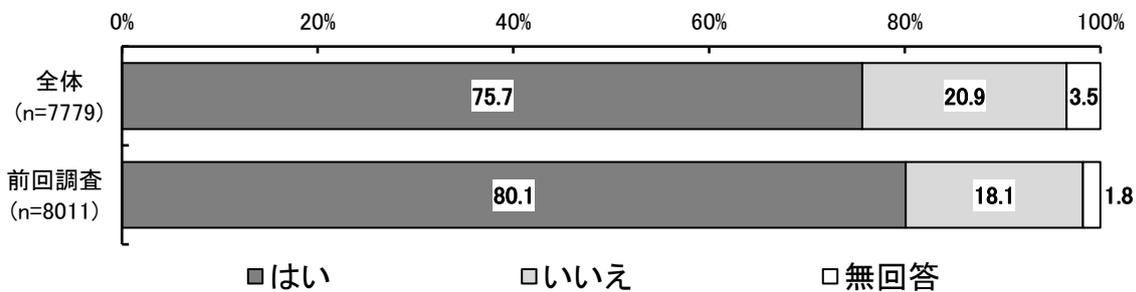


### (16) 若い人に自分から話しかけることはありますか。(単数回答)

若い人に自分から話しかけることがあるかどうかでは、「はい」の割合が75.7%、「いいえ」の割合が20.9%となっています。

前回調査と比較すると、「はい」の割合が4.4ポイント減少しています。

#### 【全体】

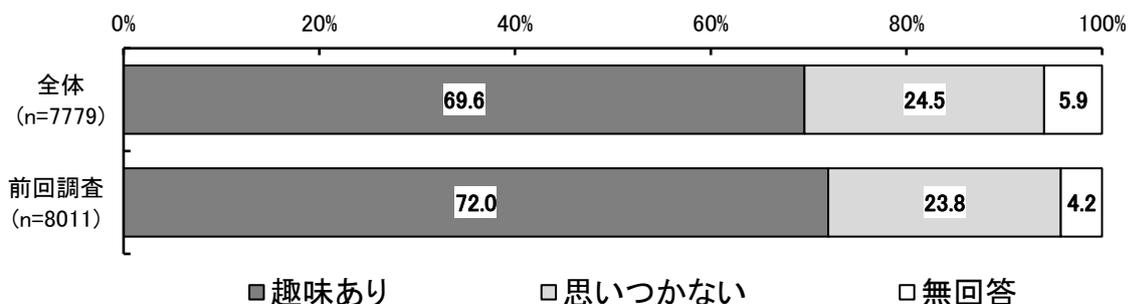


### (17) 趣味はありますか。(単数回答)

趣味があるかどうかでは、「趣味あり」の割合が69.6%、「思いつかない」の割合が24.5%となっています。

前回調査と比較すると、「趣味あり」の割合が2.4ポイント減少していますが、概ね同様の傾向になっています。

#### 【全体・前回調査】



#### 【趣味の種類】(全 3984 件)

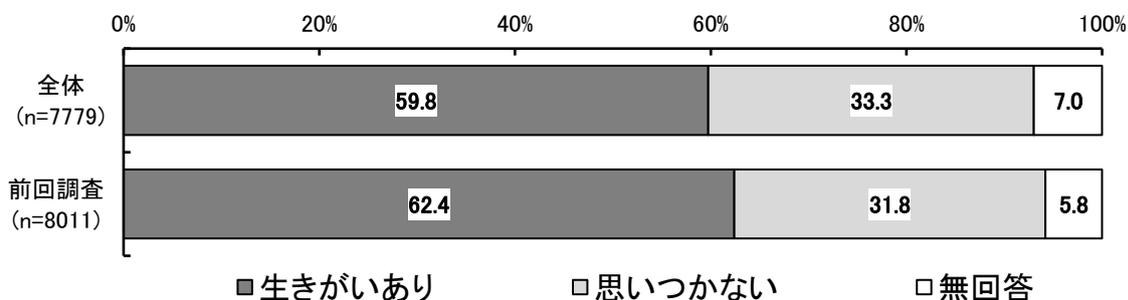
- ・体操
- ・TV
- ・編み物
- ・生け花
- ・ウォーキング
- ・囲碁・将棋
- ・園芸・ガーデニング
- ・カラオケ
- ・映画鑑賞
- ・運動
- ・グランドゴルフ
- ・音楽
- ・写真
- ・手芸
- ・スポーツ鑑賞
- ・つり 等

### (18) 生きがいがありますか。(単数回答)

生きがいがあるかどうかでは、「生きがいあり」の割合が59.8%、「思いつかない」の割合が33.3%となっています。

前回調査と比較すると、「生きがいあり」が2.6ポイント減少していますが、概ね同様な傾向となっています。

#### 【全体・前回調査】



#### 【生きがいの種類】(全 2344 件)

- ・子・孫、家族との時間
- ・ペット
- ・趣味
- ・おいしいものを食べる
- ・友人と過ごす
- ・ボランティア活動
- ・元気であること・健康
- ・仕事 等

## 5 地域での生活について

---

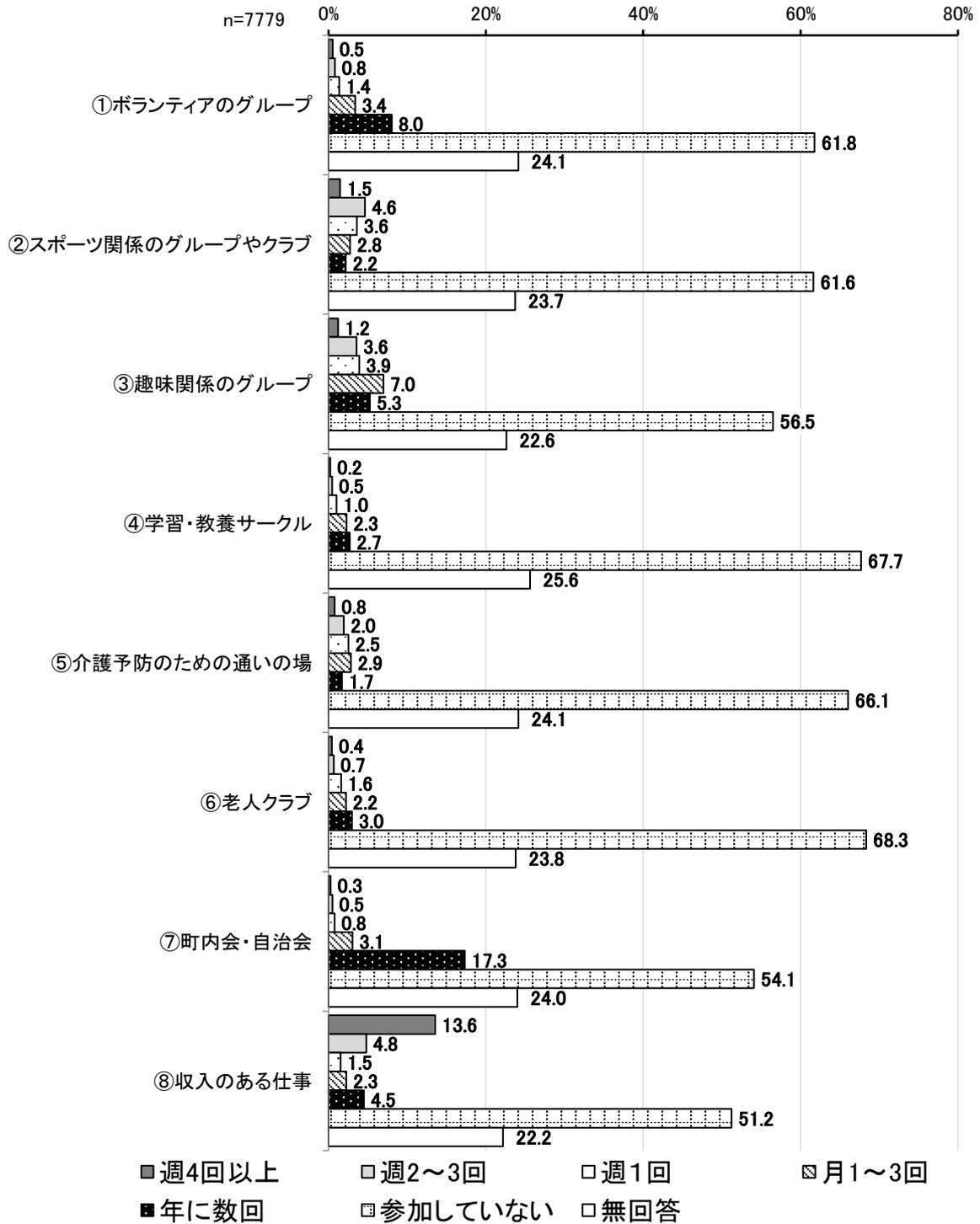
(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※①～⑧それぞれに回答してください。(単数回答)

社会参加の頻度では、『参加している』(「週4回以上」から「年に数回」の合計、以下同じ)は、「⑧収入のある仕事」の割合が26.7%と最も高く、そのうち「週4回以上」が13.6%となっています。次いで、「⑦町内会・自治会」22.0%、「③趣味関係のグループ」21.0%、「②スポーツ関係のグループやクラブ」14.7%となっています。

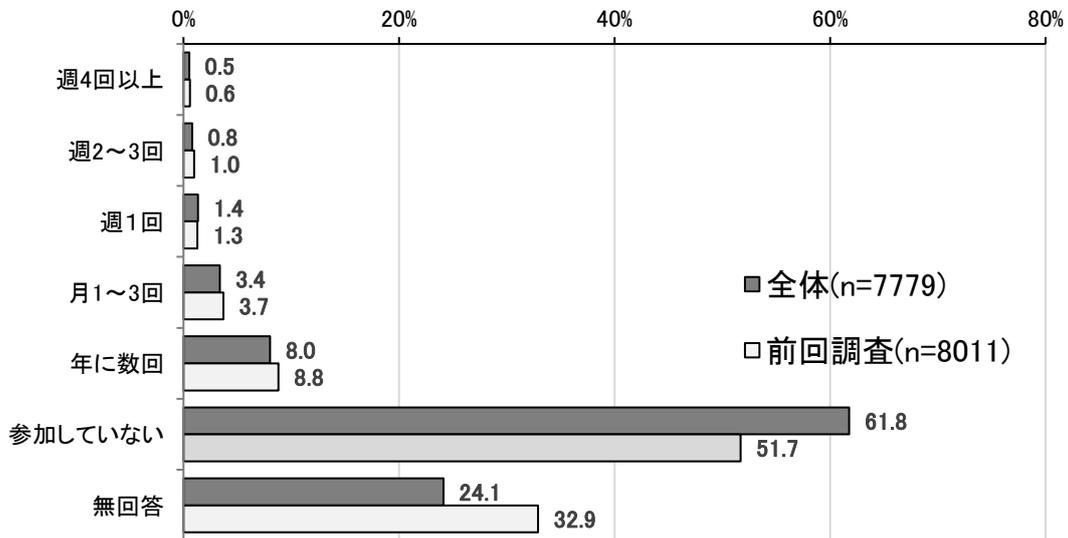
「参加していない」をみると、すべての項目の割合で半数を超えており、「⑥老人クラブ」が68.3%と最も高くなっています。次いで「④学習・教養サークル」67.7%、「⑤介護予防のための通いの場」66.1%となっています。

【全体】



**【全体・前回調査】（①ボランティアのグループへの参加頻度）**

「①ボランティアのグループ」を前回調査と比較すると、概ね同様な傾向となっていますが、「参加していない」の割合が10.1ポイント増加しています。



**【年齢】（①ボランティアのグループへの参加頻度）**

年齢別にボランティアのグループへの参加頻度をみると、100歳以上を除いて、すべての年代で「参加していない」の割合が最も高くなっており、「95-99歳」は9割を超えて高くなっています。次いで、ほぼ全ての年代で「年に数回」が高くなっています。

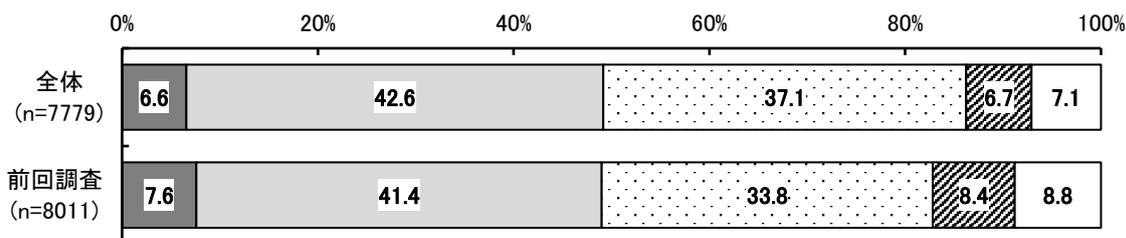
	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない
65-69歳	0.6%	0.8%	1.4%	5.5%	10.8%	80.8%
70-74歳	0.7%	1.1%	1.7%	4.1%	11.7%	80.6%
75-79歳	0.8%	1.4%	2.1%	5.5%	12.0%	78.2%
80-84歳	0.8%	1.1%	1.7%	4.0%	9.8%	82.6%
85-89歳	0.4%	1.6%	2.6%	1.2%	5.1%	89.1%
90-94歳	0.5%	0.5%	2.2%	3.2%	5.4%	88.2%
95-99歳	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	3.0%	93.9%
100歳以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(2) 地域の住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(単数回答)

地域づくり活動に参加者として参加してみたいかどうかでは、「参加してもよい」の割合が42.6%と最も高く、次いで「参加したくない」37.1%、「既に参加している」6.7%、「是非参加したい」6.6%となっています。

前回調査と比較すると、「参加したくない」が3.3ポイント増加しています。

【全体・前回調査】



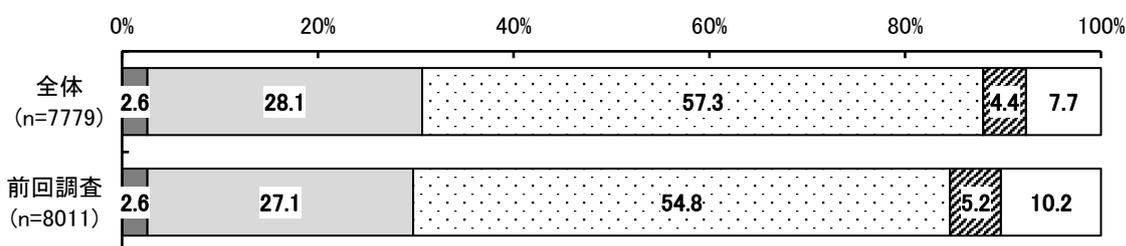
■是非参加したい □参加してもよい □参加したくない ▨既に参加している □無回答

(3) 地域の住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(単数回答)

地域づくり活動に企画・運営として参加してみたいかどうかでは、「参加したくない」の割合が57.3%と最も高く、次いで「参加してもよい」28.1%、「既に参加している」4.4%、「是非参加したい」2.6%となっています。

前回調査と比較すると、「参加したくない」が2.5ポイント増加していますが、概ね同様な傾向となっています。

【全体】



■是非参加したい □参加してもよい □参加したくない ▨既に参加している □無回答

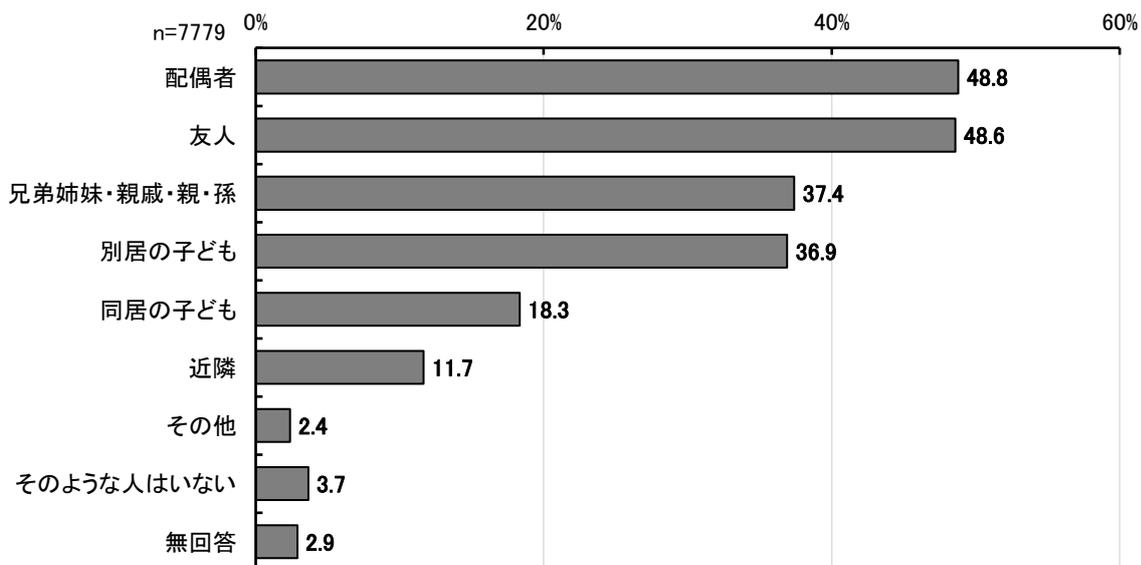
## 6 たすけあいについて

(1) あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。

### ① あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（複数回答）

心配事や愚痴を聞いてくれる人では、「配偶者」の割合が48.8%と最も高く、次いで「友人」48.6%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」37.4%、「別居の子ども」36.9%となっています。

【全体】



【その他の回答】（全 20 件）

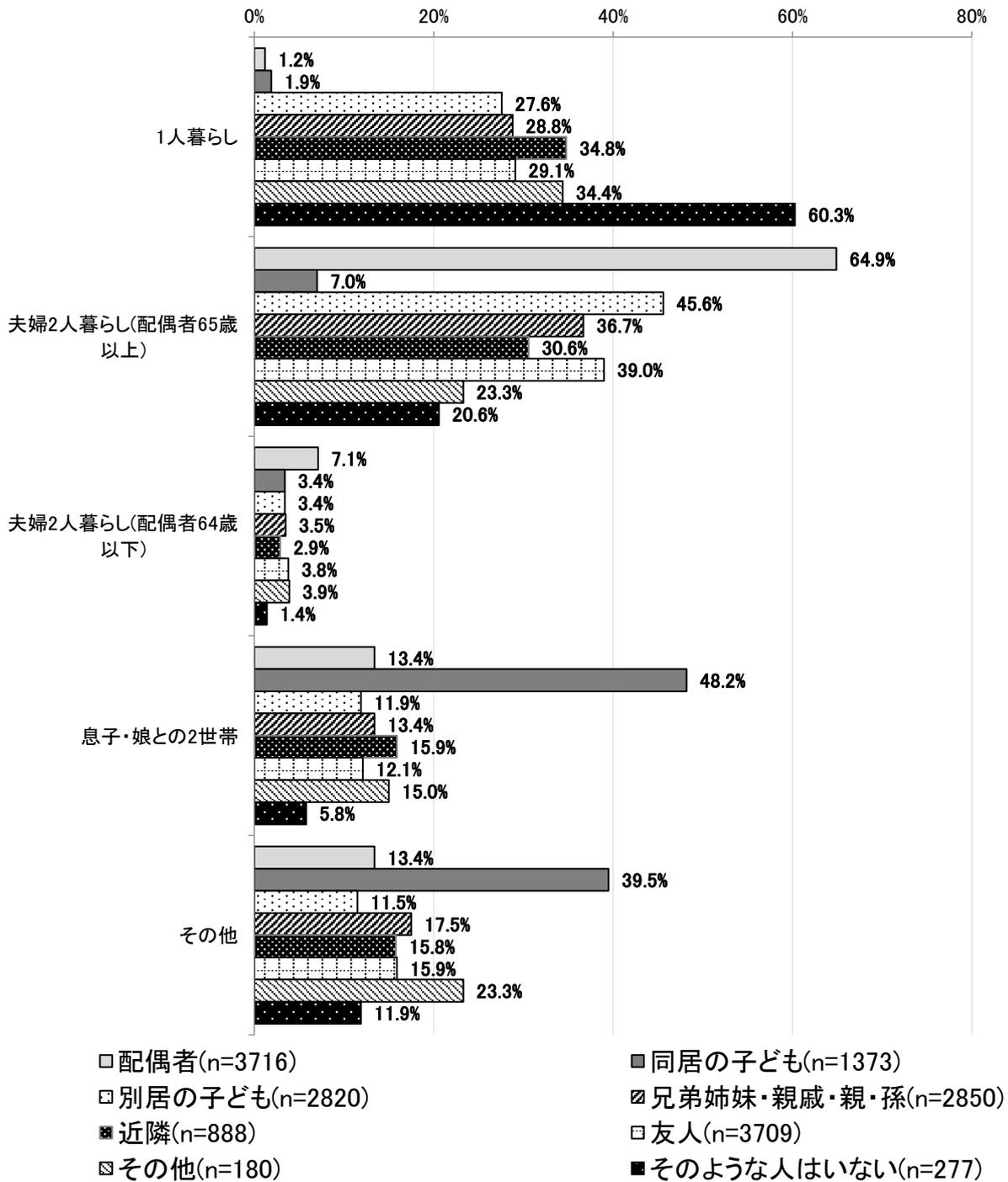
- ・施設の職員（3 件）
- ・ヘルパー
- ・愚痴は言わない・ない（4 件）
- ・知人（2 件）
- ・ケアマネージャー
- ・社会福祉協議会の人
- ・世話人（2 件）

【世帯類型別】

世帯類型別に心配ごとや愚痴を聞いてくれる人を見ると、「1人暮らし」では「そのような人はいない」の割合が60.3%と突出して高くなっています。

「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」では、「配偶者」の割合が64.9%と突出して高くなっています。

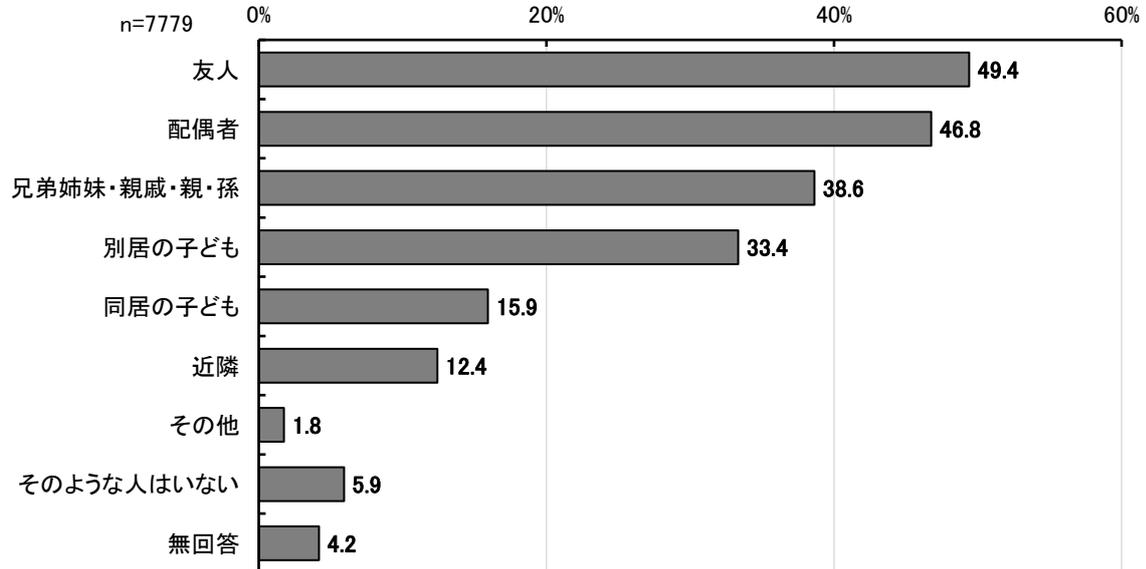
「息子・娘との2世帯」では、「同居の子ども」の割合が48.2%と突出して高くなっています。



## ② 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（複数回答）

心配事や愚痴を聞いてあげる人では、「友人」の割合が49.4%と最も高く、次いで「配偶者」46.8%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」38.6%、「別居の子ども」33.4%となっています。

### 【全体】



### 【その他の回答】（全 20 件）

・ 仕事上の人（3 件）

・ 知人（4 件）

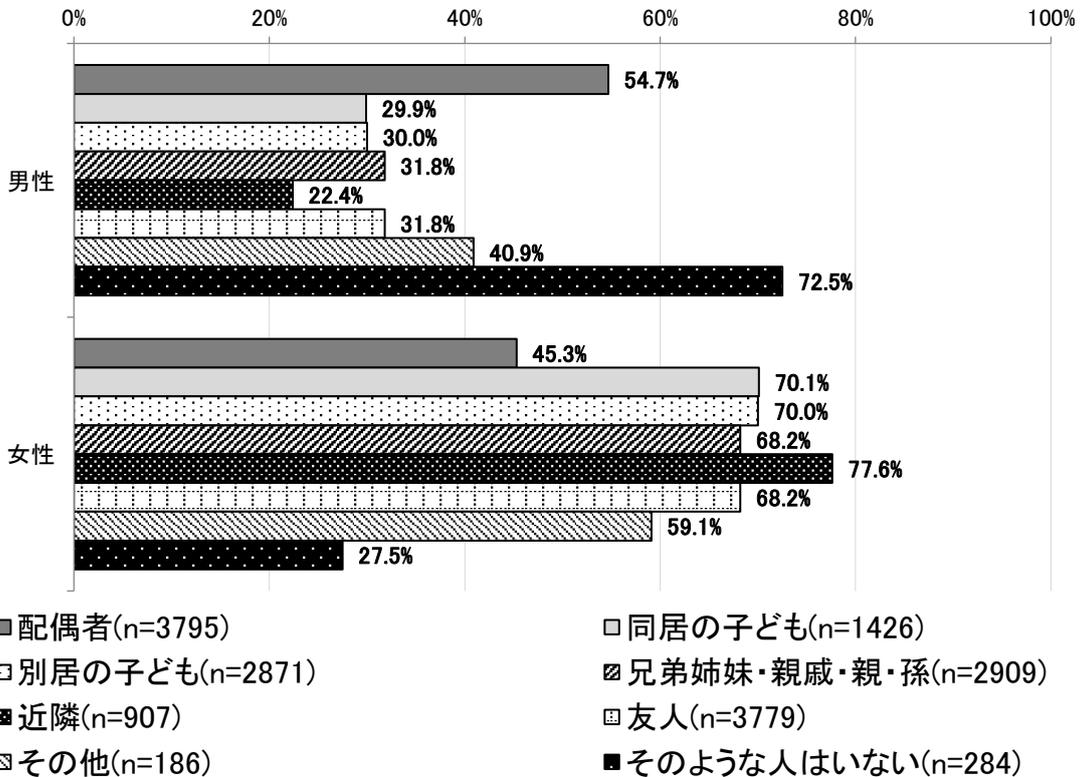
・ 聞かない 等

【性別】

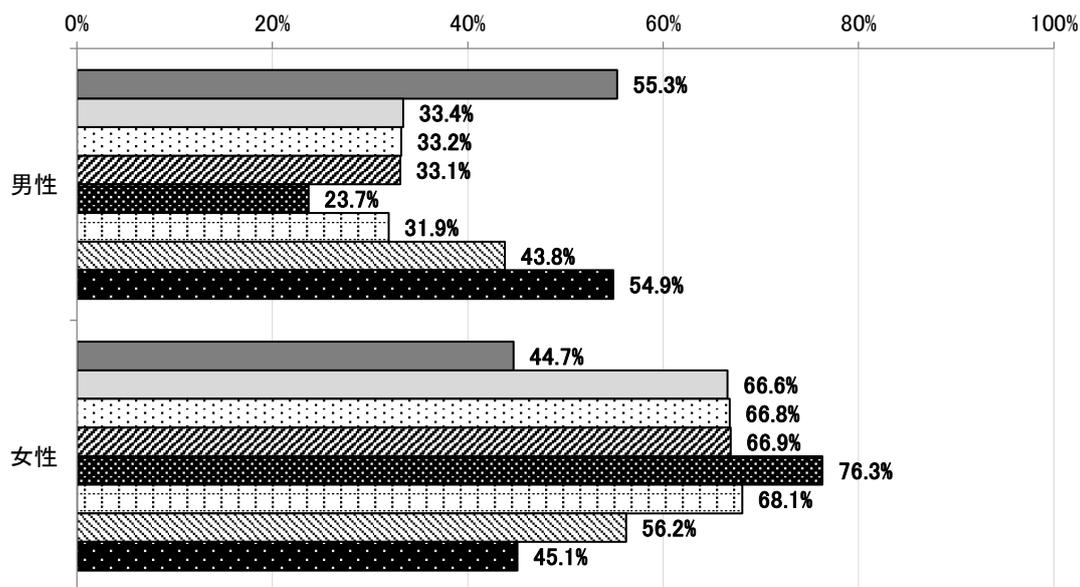
性別で心配事や愚痴を聞いてくれる人を見ると、「男性」では「そのような人はいない」の割合が72.5%と最も高く、「女性」の27.5%よりも45.0ポイント高くなっています。「男性」では「そのような人はいない」に次いで、「配偶者」が54.7%と高くなっています。「女性」では「近隣」の割合が77.6%と最も高くなっています。

性別で心配事や愚痴を聞いてあげる人を見ると、「男性」では「配偶者」の割合が55.3%と最も高く、次いで「そのような人はいない」54.9%となっています。「女性」では「近隣」の割合が76.3%と最も高く、次いで「友人」68.1%となっています。「男性」の「そのような人はいない」54.9%は、女性の45.1%よりも9.8ポイント高くなっています。

<聞いてくれる人>



<聞いてあげる人>

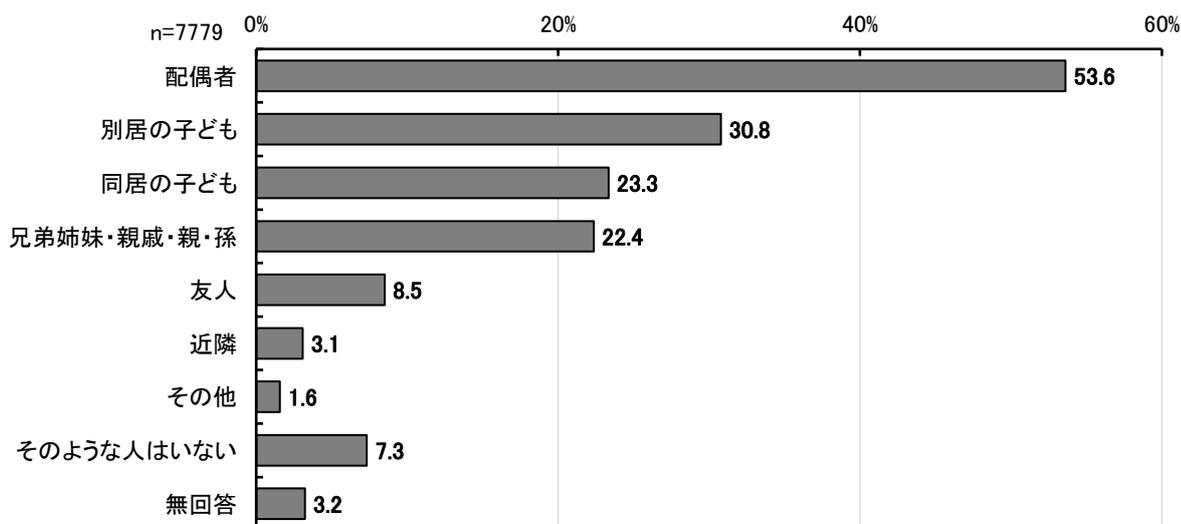


- 配偶者(n=3637)
- 同居の子ども(n=1240)
- 別居の子ども(n=2594)
- ▨ 兄弟姉妹・親戚・親・孫(n=3006)
- 近隣(n=965)
- ▨ 友人(n=3843)
- ▨ その他(n=137)
- そのような人はいない(n=461)

③ あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（複数回答）

病気で寝込んだ際に看病してくれる人では、「配偶者」の割合が53.6%と最も高く、次いで「別居の子ども」30.8%、「同居の子ども」23.3%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」22.4%となっています。

【全体】



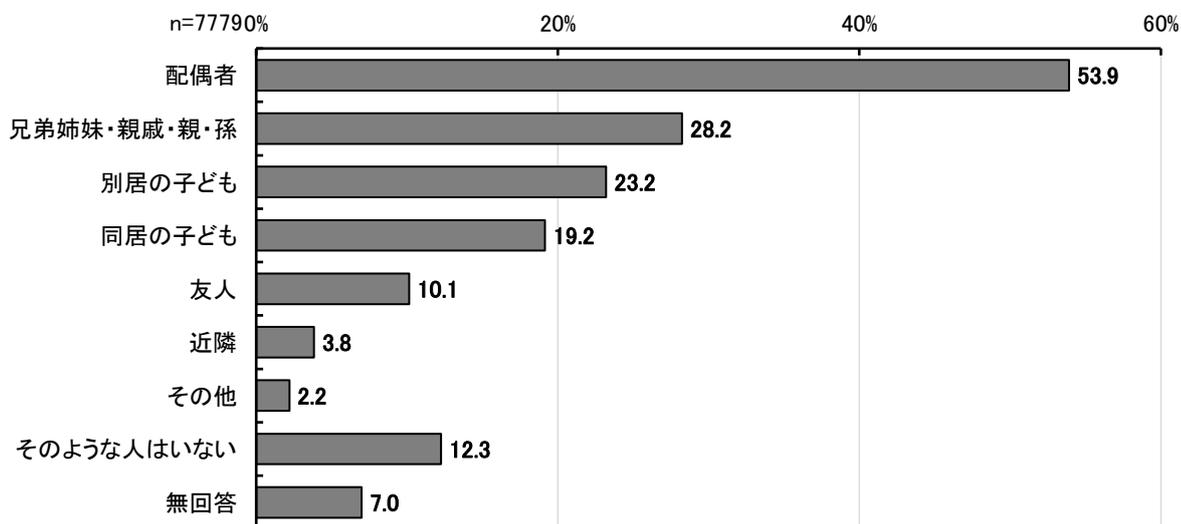
【その他の回答】（全 17 件）

- ・世話人
- ・病院に入院する
- ・施設の職員（2件）
- ・その状態にならないと分からない（4件）

#### ④ 反対に、看病や世話をしてくれる人（複数回答）

病気の際に看病や世話をしてくれる人では、「配偶者」の割合が53.9%と最も高く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」28.2%、「別居の子ども」23.2%、「同居の子ども」19.2%となっています。

##### 【全体】



##### 【その他の回答】（全 13 件）

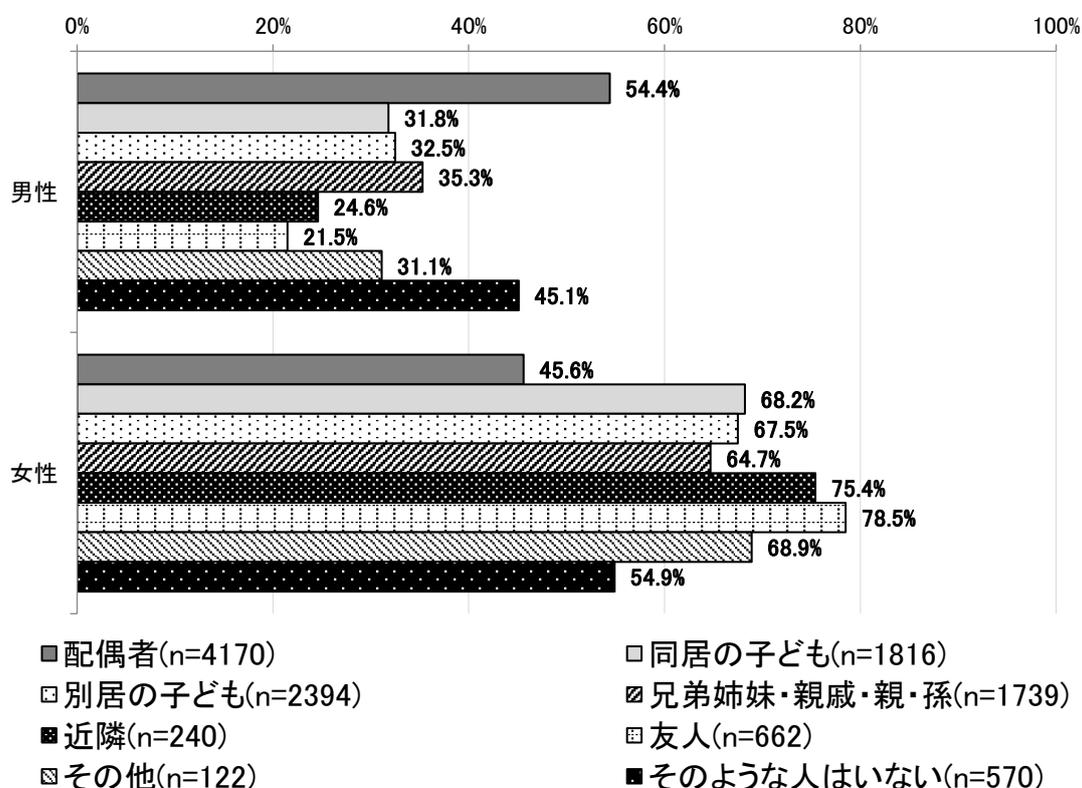
・できない（6件）                      ・わからない 等

## 【性別】

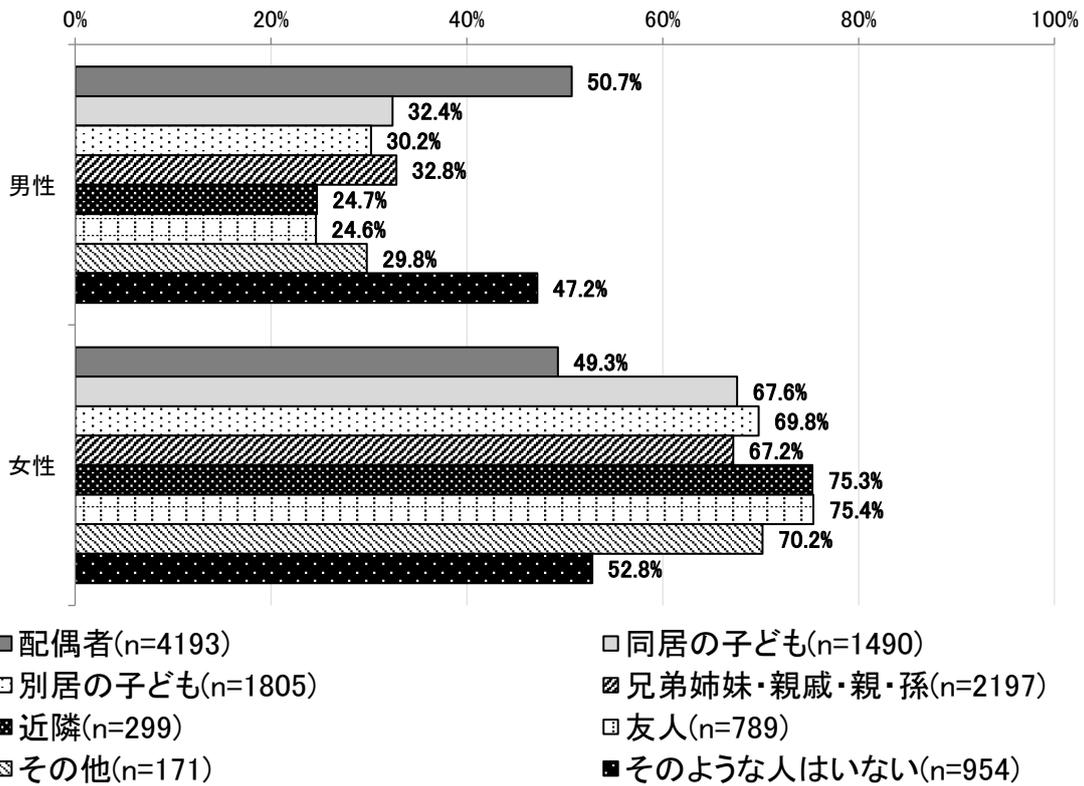
性別で、病気などで数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる人をみると、「男性」では「配偶者」が54.4%と最も高く、次いで「そのような人はいない」45.1%となっています。「女性」では「友人」が78.5%と最も高く、次いで「近隣」75.4%となっています。一方「女性」の「そのような人はいない」が54.9%と「男性」よりも9.8ポイント高くなっています。

性別で看病や世話をしてあげる人をみると、「男性」では「配偶者」の割合が50.7%と最も高く、次いで「そのような人はいない」47.2%となっています。「女性」では「友人」が75.4%と最も高く、次いで「近隣」75.3%となっています。一方「女性」の「そのような人はいない」が52.8%と「男性」よりも5.6ポイント高くなっています。

### <寝込んだときに世話をしてくれる人>



<寝込んだときに世話をしてくれる人>

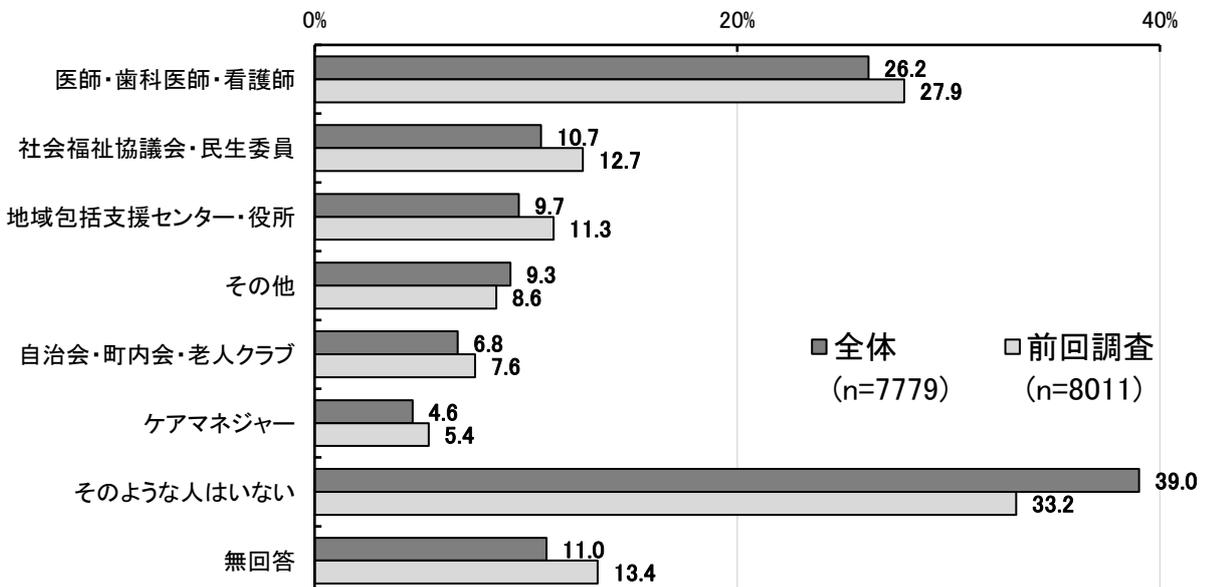


⑤ 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。(複数回答)

家族や友人・知人以外の相談相手では、「そのような人はいない」の割合が39.0%と最も高くなっています。相談相手としては「医師・歯科医師・看護師」の割合が26.2%と最も高く、次いで「社会福祉協議会・民生委員」10.7%、「地域包括支援センター・役所」9.7%、「その他」9.3%となっています。

前回調査と比較すると、「そのような人はいない」の割合が5.8ポイント増加しています。

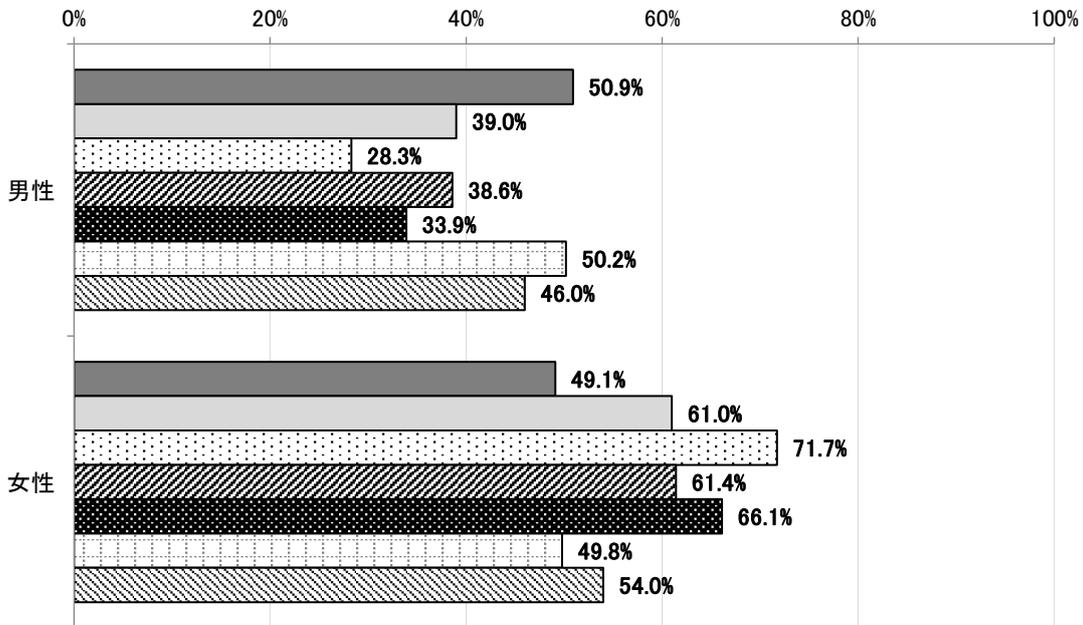
【全体・前回調査】



【性別】

性別で、友人・知人以外で何かあったときに相談する相手を見ると、「男性」では「自治会・町内会、老人クラブ」が50.9%と最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」50.2%となっています。「女性」では「ケアマネージャー」が71.7%と最も高く、次いで「地域包括支援センター・役所・役場」66.1%となっています。「そのような人はいない」をみると、「男性」46.0%、「女性」54.0%と、女性の方が男性よりも8.0ポイント高くなっています。

<相談する相手>



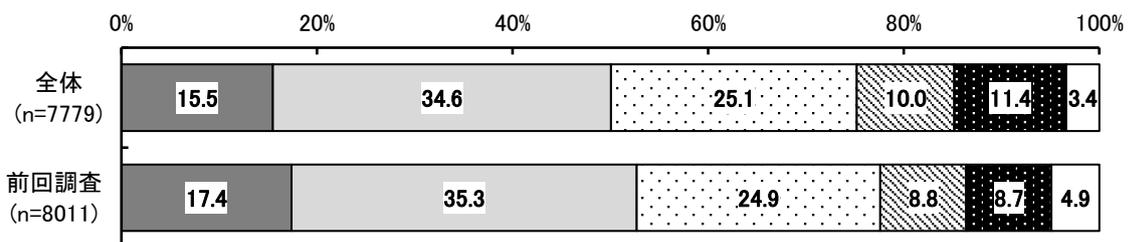
- 自治会・町内会・老人クラブ(n=527)
- 社会福祉協議会・民生委員(n=834)
- ケアマネージャー(n=361)
- ▨医師・歯科医師・看護師(n=2039)
- 地域包括支援センター・役所・役場(n=752)
- その他(n=721)
- ▨そのような人はいない(n=3034)

⑥ 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(複数回答)

友人・知人と会う頻度では、「週に何度かある」の割合が34.6%と最も高く、次いで「年に何度かある」25.1%、「毎日ある」15.5%、「ほとんどない」11.4%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様な傾向となっていますが、「ほとんどない」の割合が2.7ポイント増加しています。

【全体・前回調査】



- 毎日ある
- 週に何度かある
- 月に何度かある
- ▨年に何度かある
- ほとんどない
- 無回答

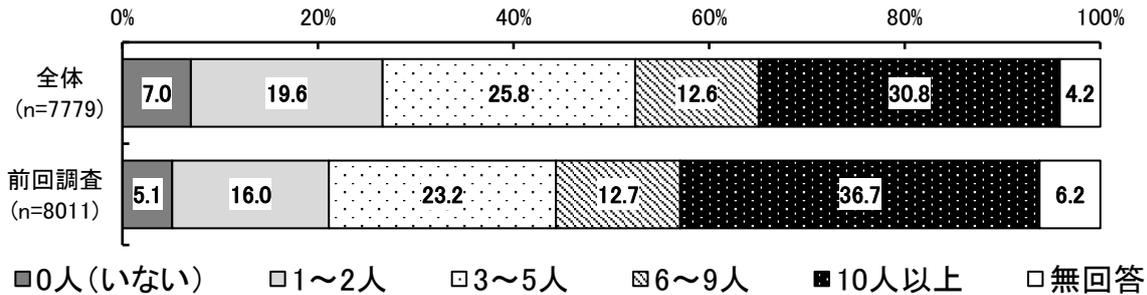
⑦ この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。

同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(単数回答)

この1か月間に何人の友人・知人と会ったかでは、「10人以上」の割合が30.8%と最も高く、次いで「3~5人」25.8%、「1~2人」19.6%、「6~9人」12.6%となっています。

前回調査と比較すると、「10人以上」が5.9ポイント減少し、「1~2人」が3.6ポイント、「3~5人」が2.6ポイント、「0人(いない)」が2.0ポイント増加しています。

【全体・前回調査】

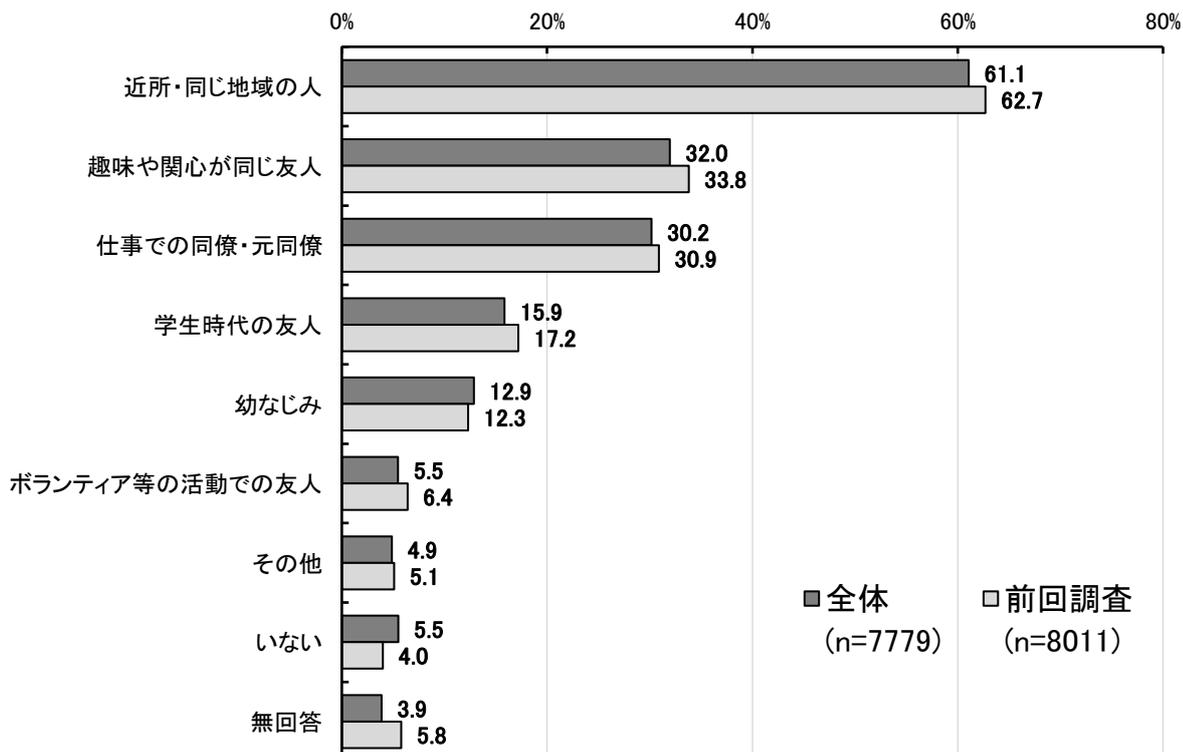


⑧ よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(複数回答)

よく会う友人・知人との関係性では、「近所・同じ地域の人」の割合が61.1%と最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」32.0%、「仕事での同僚・元同僚」30.2%、「学生時代の友人」15.9%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。

【全体・前回調査】



【その他の回答】(全 26 件)

- ・施設の人たち (5 件)
- ・介護サービスの人たち (3 件)
- ・趣味等で会う人 (2 件)
- ・散歩・買い物等で会う人 (4 件) 等

## 問7 健康について

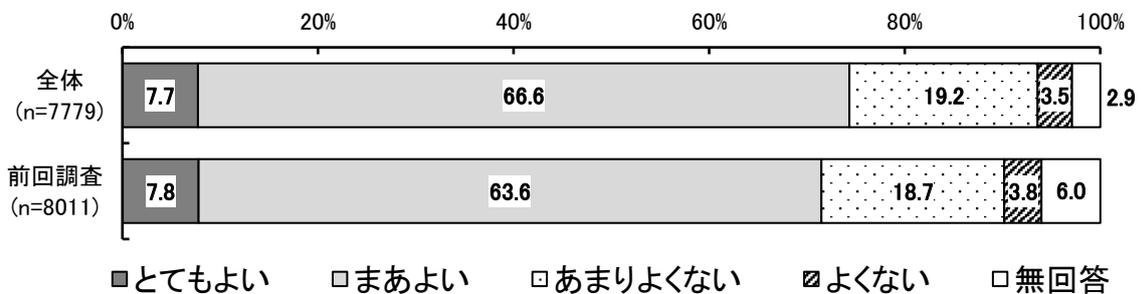
### (1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(単数回答)

健康状態では、全体は「まあよい」の割合が66.6%と最も高くなっており、『よい』(「とてもよい」と「まあよい」の合計、以下同じ)の割合は74.4%となっています。

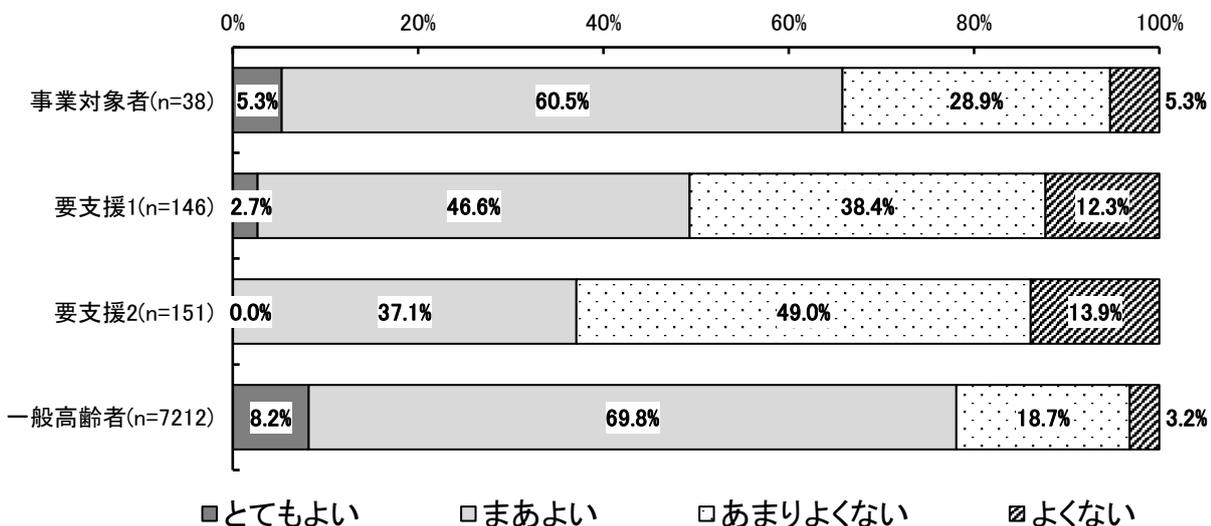
前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっていますが、『よい』の割合が3.7ポイント増加しています。

認定状況別に『よい』の割合をみると、「一般高齢者」が78.0%と最も高く、次いで「事業対象者」65.8%となっています。一方「要支援1」と「要支援2」の『よくない』(「あまりよくない」と「よくない」の合計)の割合がそれぞれ50.7%と62.9%と半数を超えて高くなっています。

#### 【全体・前回調査】



#### 【認定状況】



(2) あなたは、現在どの程度幸せですか。

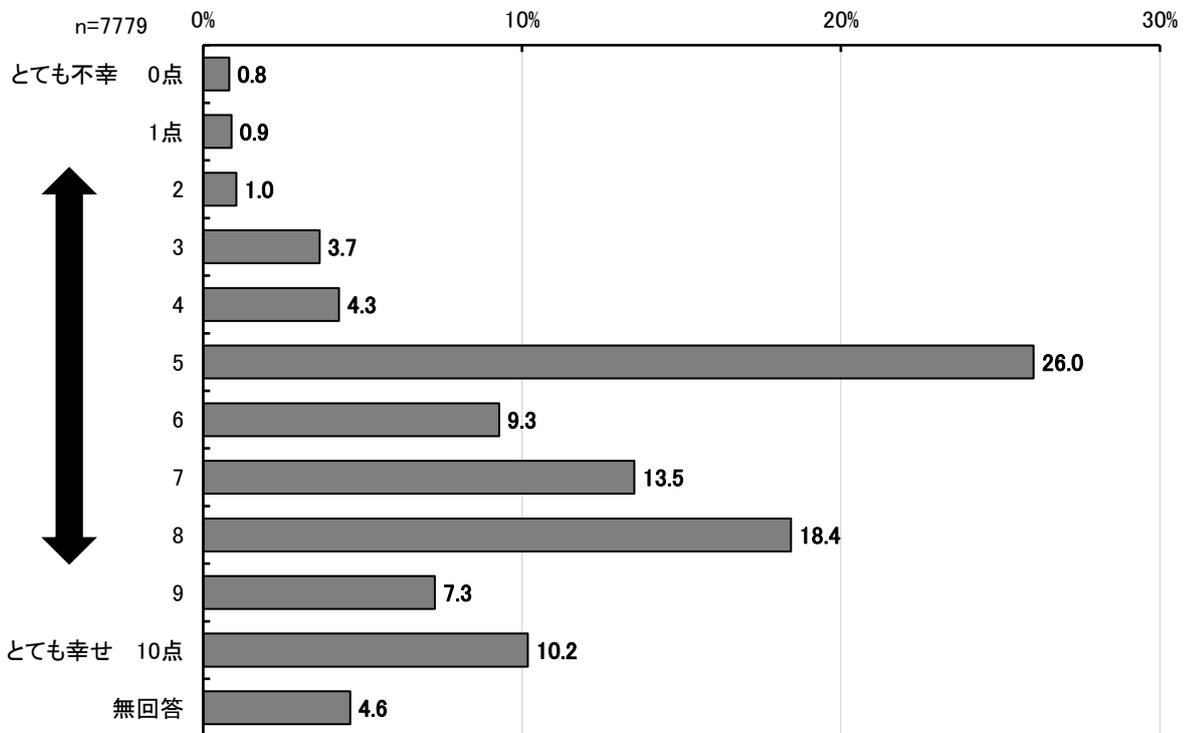
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください) (単数回答)

現在どの程度幸せかについての評価では、「5点」が26.0%と最も高く、次いで「8点」18.4%、「7点」13.5%、「10点」10.2%となっています。

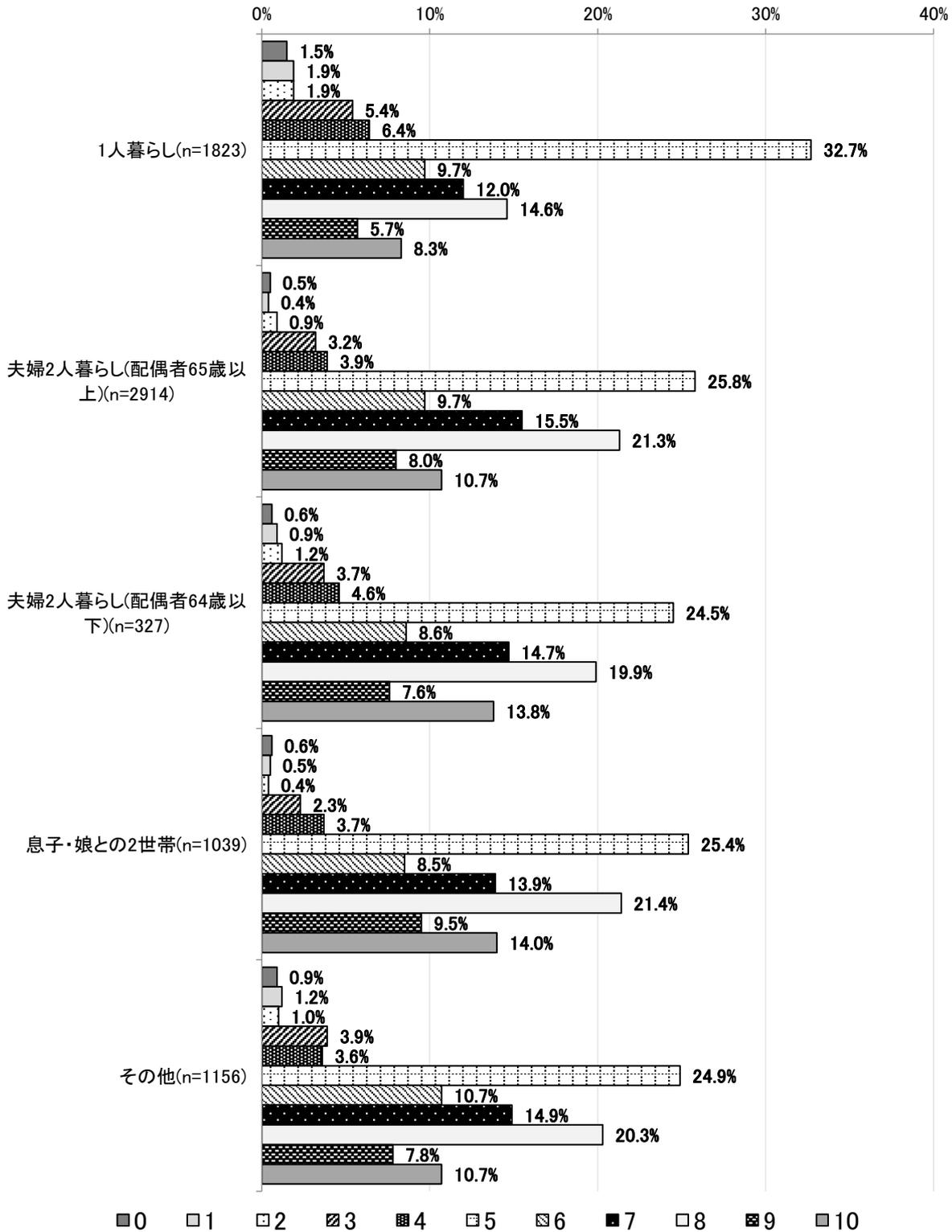
世帯類型別にみると、全ての類型で「5点」の割合が最も高く、次いで「8点」が高くなっています。特に「1人暮らし」の「5点」が32.7%と突出して高くなっています。

年齢別に現在の幸福感をみると、「100歳以上」を除いて、すべての年代で「5点」の割合が最も高くなっており、なかでも「90～94歳」の「5点」割合が30.9%と他の年代よりも高くなっています。また、すべての年代で「5点」の次に「8点」が高くなっており、20%前後となっています。

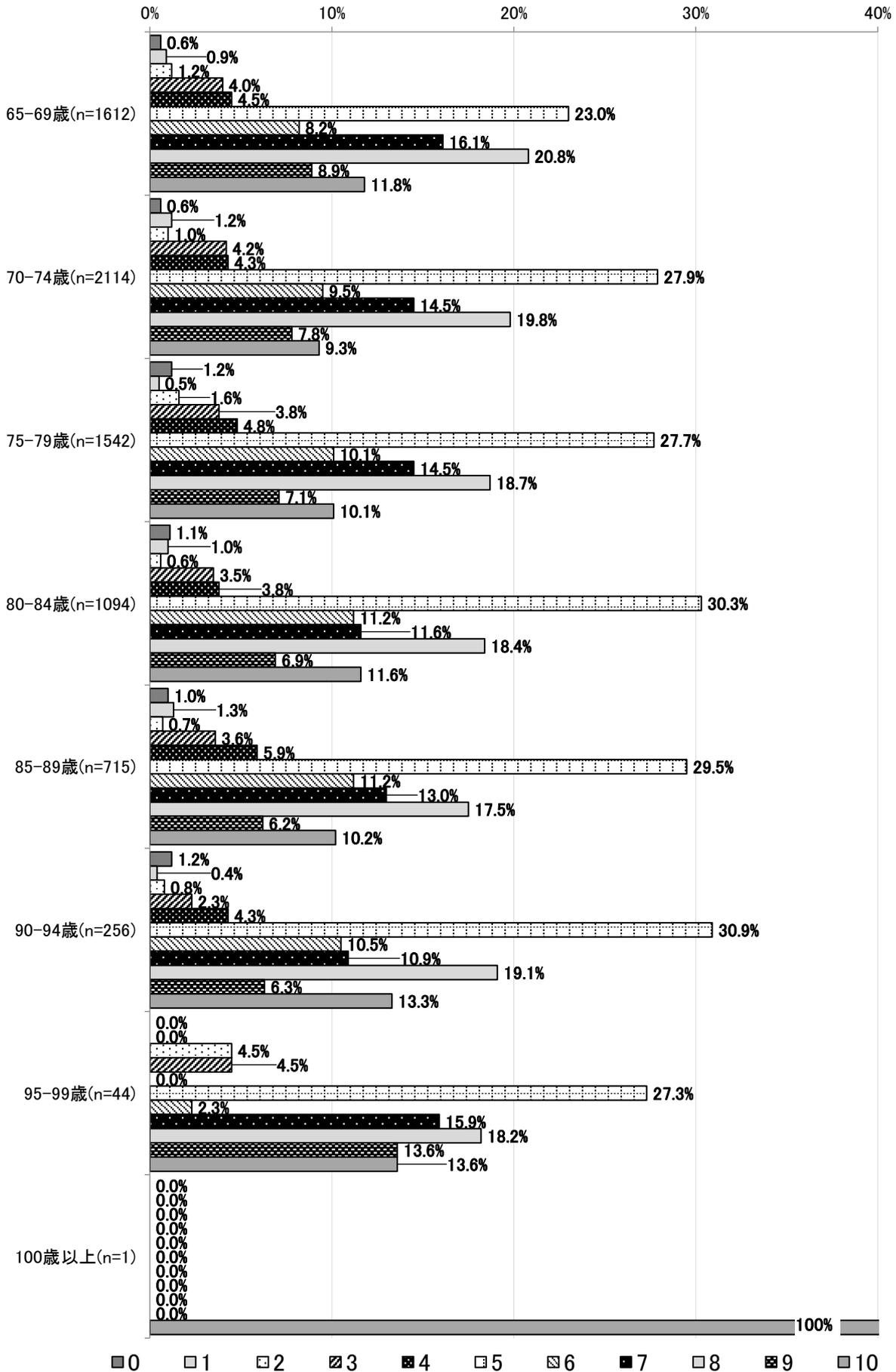
【全体】



【世帯類型別】



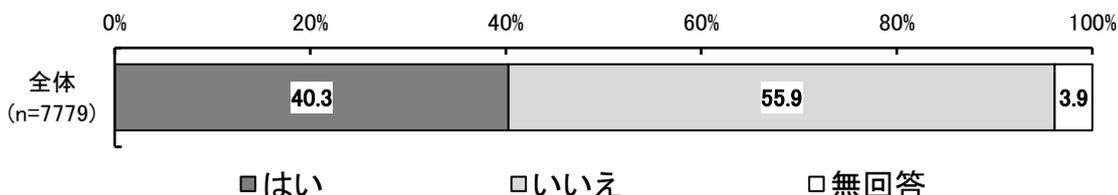
【年齢】



**(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(単数回答)**

この1か月間で気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになった経験では、「はい」の割合が40.3%、「いいえ」の割合が55.9%となっています。

**【全体】**

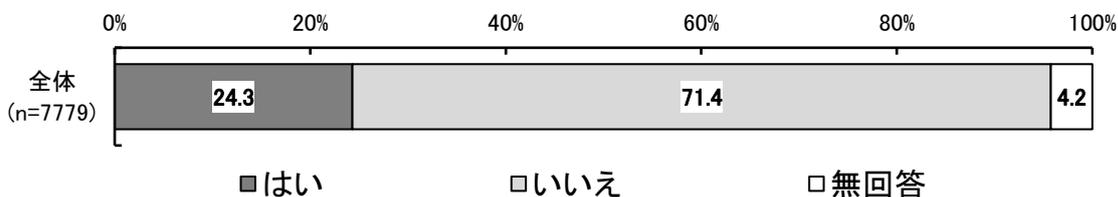


**(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(単数回答)**

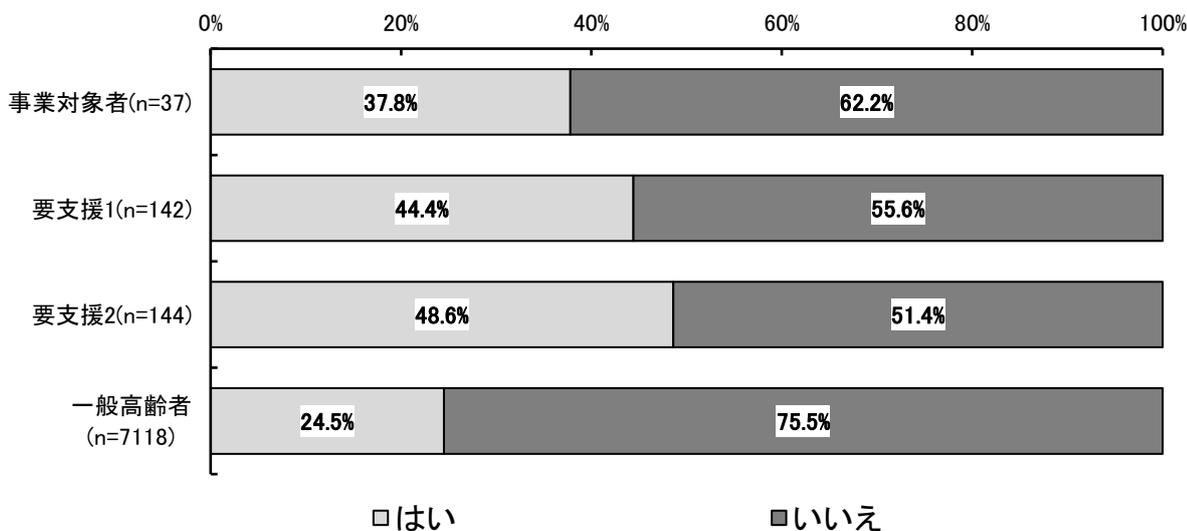
この1か月間で物事に対して興味がわかない、心から楽しめない感じになったかどうかでは、「はい」の割合が24.3%、「いいえ」の割合が71.4%となっています。

認定状況別で「はい」をみると、「要支援2」が48.6%、「要支援1」が44.4%と4割を超えています。

**【全体】**



**【認定状況】**

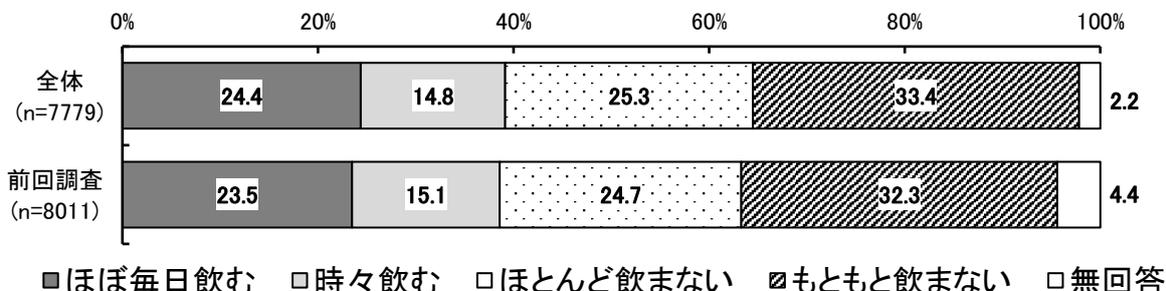


### (5) お酒は飲みますか。(単数回答)

飲酒の習慣では、「もともと飲まない」の割合が33.4%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」25.3%、「ほぼ毎日飲む」24.4%、「時々飲む」14.8%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。

#### 【全体・前回調査】

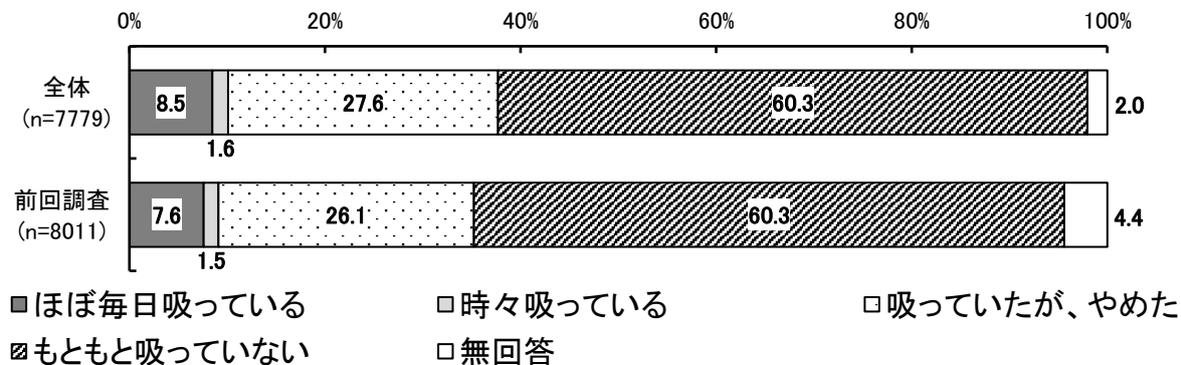


### (6) タバコは吸っていますか。(単数回答)

喫煙の習慣では、「もともと吸っていない」の割合が60.3%と最も高く、次いで「吸っていたが、やめた」27.6%、「ほぼ毎日吸っている」8.5%、「時々吸っている」1.6%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。

#### 【全体・前回調査】

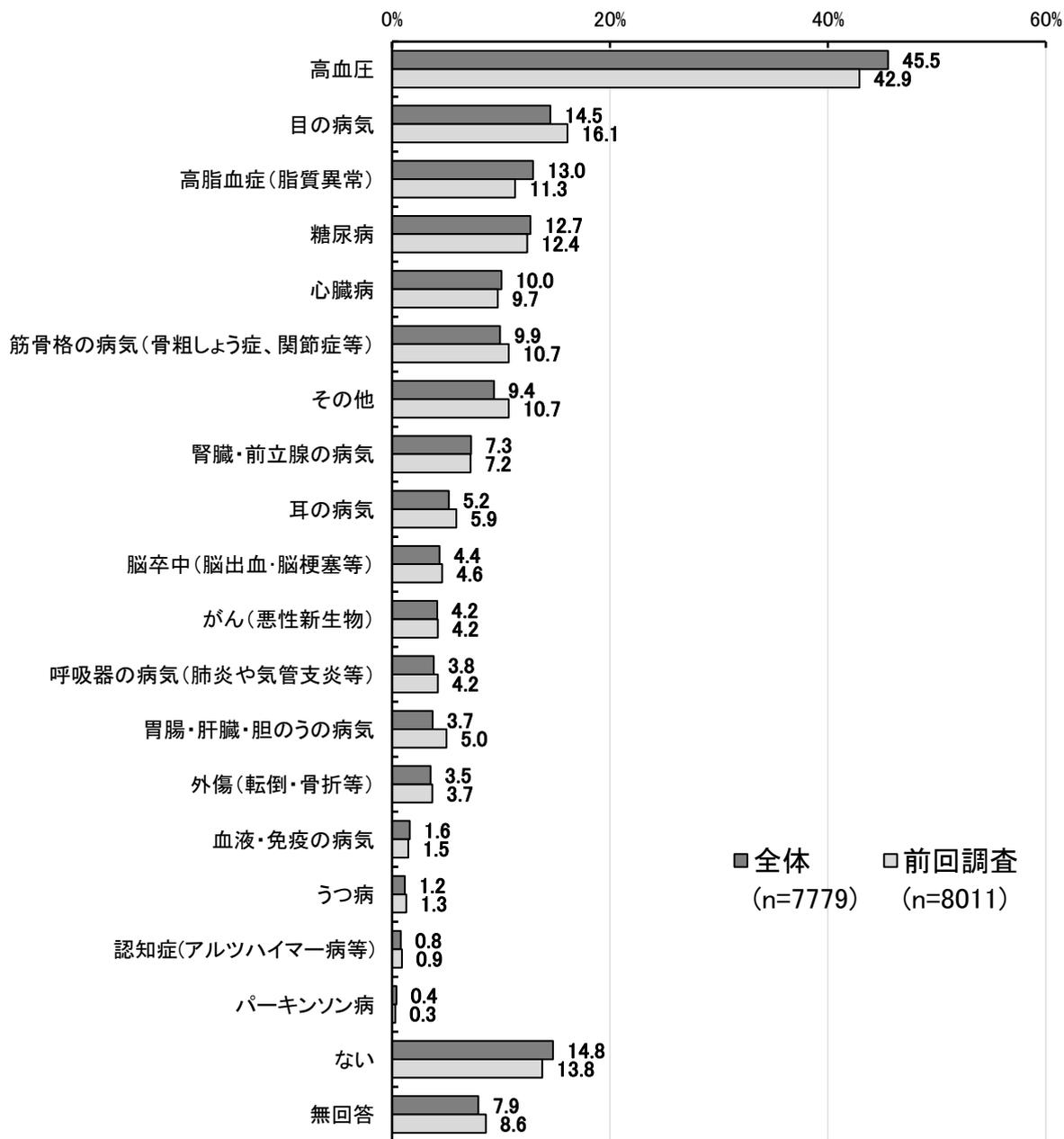


## (7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(複数回答)

現在治療中、または後遺症のある病気では、「高血圧」の割合が45.5%と最も高く、次いで「目の病気」14.5%、「高脂血症(脂質異常)」13.0%、「糖尿病」12.7%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様な傾向となっていますが、「高血圧」の割合が2.6ポイント増加しています。

### 【全体・前回調査】



### 【その他の回答】(全 53 件)

- ・めまい (3 件)
- ・精神・自律神経の乱れ (3 件)
- ・リュウマチ (2 件)
- ・頻尿 (2 件)
- ・不眠 (2 件)
- ・歯周病 (2 件)
- ・甲状腺の病気 (4 件)
- ・喘息
- ・アレルギー・花粉症 (9 件)
- ・骨折(圧迫骨折) (2 件)
- ・腰痛・関節痛 (4 件)
- ・老化 等

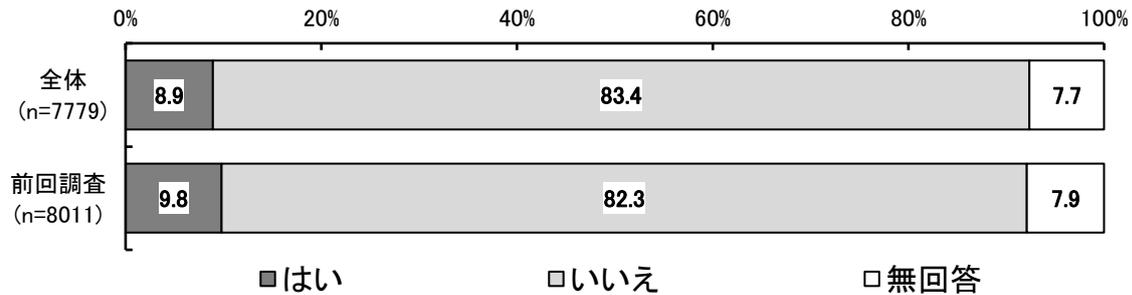
## 8 認知症にかかる相談窓口の把握について

### (1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(単数回答)

認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるかどうかでは、「はい」の割合が8.9%、「いいえ」の割合が83.4%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。

#### 【全体・前回調査】



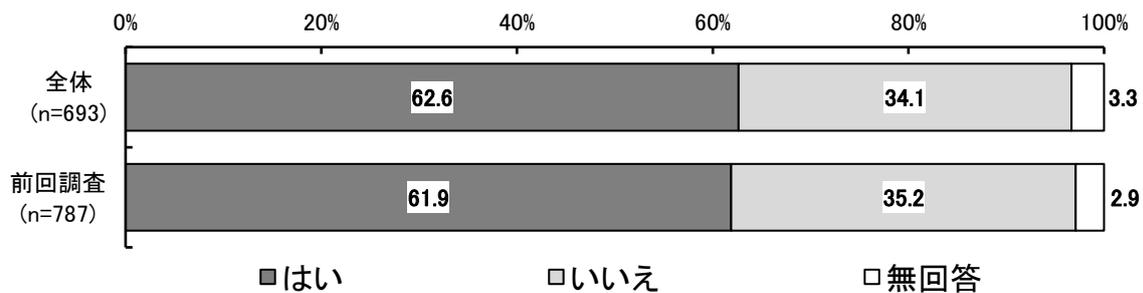
#### ① (1)で「はい」と答えた方のみお答えください。

### 認知症に関して主治医または専門医への相談はしていますか。(単数回答)

認知症に関して主治医または専門医に相談しているかどうかでは、「はい」の割合が62.6%、「いいえ」の割合が34.1%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。

#### 【全体・前回調査】



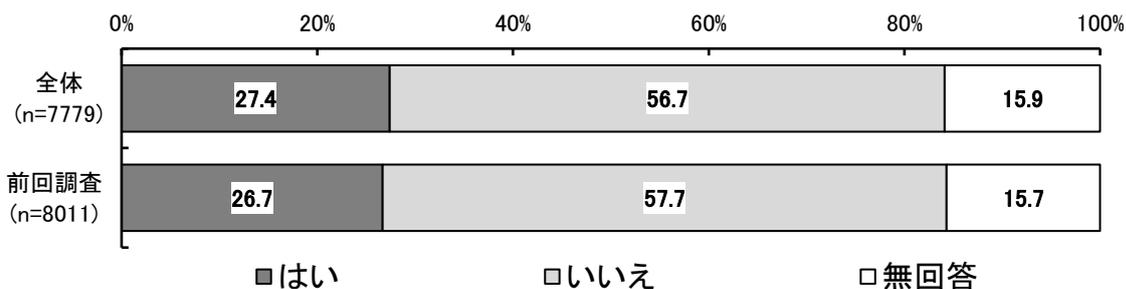
## (2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(単数回答)

認知症に関する相談窓口を知っているかどうかでは、「はい」の割合が27.4%、「いいえ」の割合が56.8%となっています。

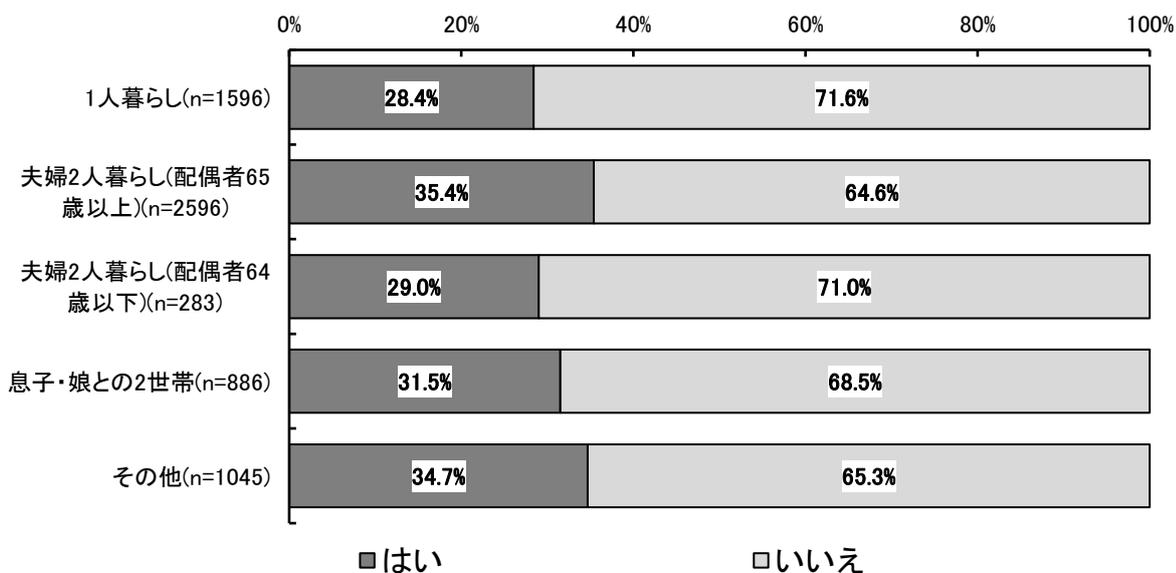
前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。

世帯類型別に「はい」の割合をみると、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が35.4%と他の項目よりも高くなっています。「1人暮らし」が28.4%と他の項目よりも低くなっています。

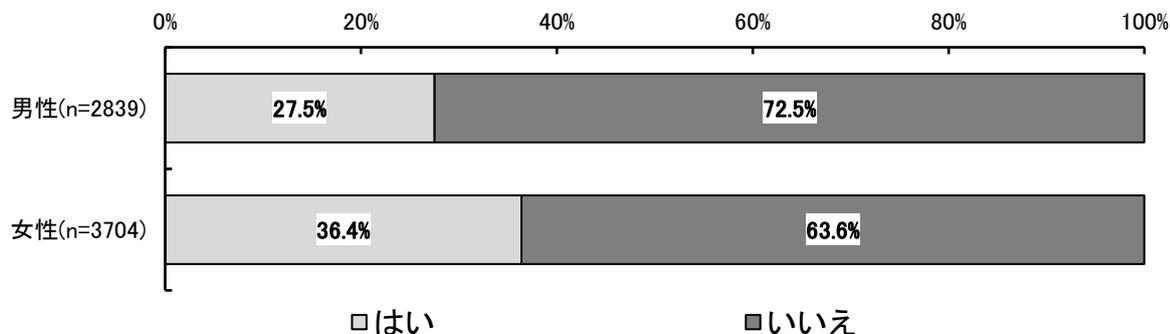
### 【全体・前回調査】



### 【世帯類型別】



### 【性別】



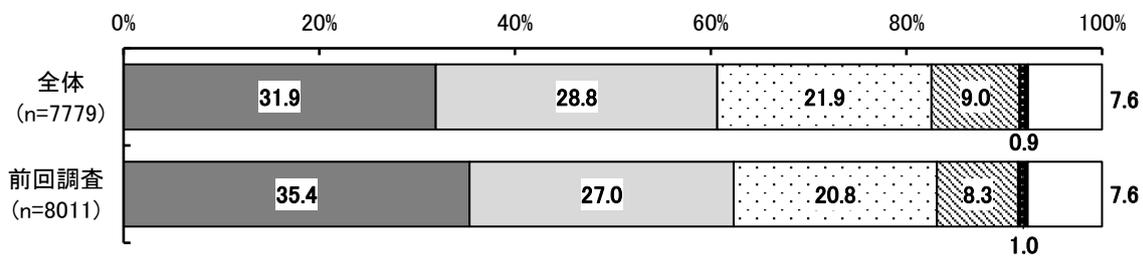
## 9 その他

### (1) 在宅医療サービス（訪問診療、訪問看護等）を知っていますか。また、今後医療サービスの必要性が生じた場合の利用について、関心はありますか。（複数回答）

在宅医療サービス（訪問診療、訪問看護等）の認知度と今後医療サービスの必要性が生じた場合の利用について関心があるかどうかでは、「サービスを知っており、将来的な利用に関心がある」の割合が31.9%と最も高くなっています。また、認知度については、『知っている』（「サービスを知っており、将来的な利用に関心がある」と「サービスを知っているが、現時点では利用に関心はない」の合計）の割合は60.7%と6割を超えています。

前回調査と比較すると、「サービスを知っており、将来的な利用に関心がある」が3.5ポイント減少しています。

#### 【全体】



- サービスを知っており、将来的な利用に関心がある
- サービスを知っているが、現時点では利用に関心はない
- サービスを知らないが、将来的な利用に関心がある
- ▣ サービスを知らないし、現時点では利用に関心はない
- その他
- 無回答

#### 【その他の回答】（全10件）

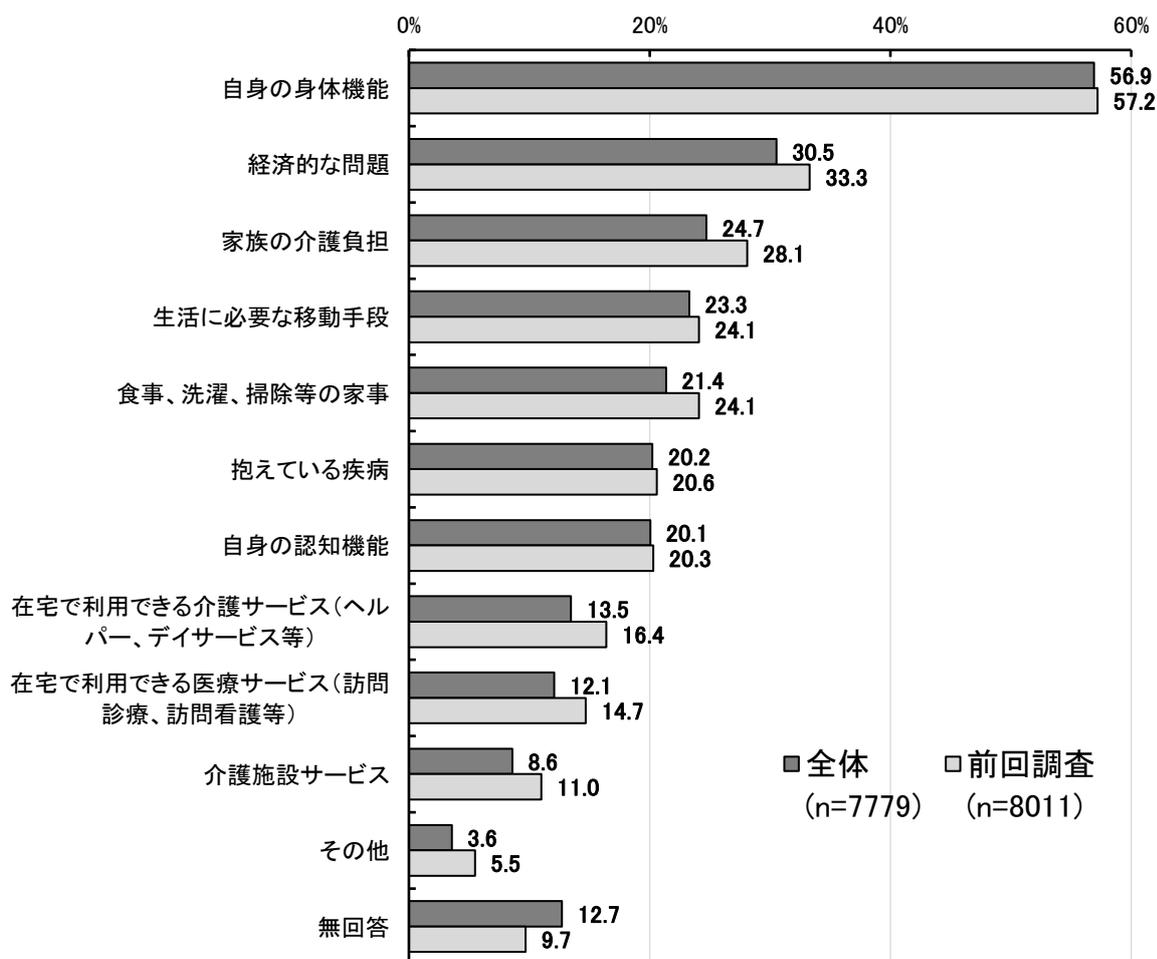
- ・ すでに利用している（3件）
- ・ 利用する費用がない（2件）
- ・ わからない 等

## (2) 今後、自宅で生活をするために、心配な点はありますか。(複数回答)

自宅で生活をするために心配な点では、「自身の身体機能」の割合が56.9%と最も高く、次いで「経済的な問題」30.5%、「家族の介護負担」24.7%、「生活に必要な移動手段」23.3%となっています。また、サービスに関する項目については、「在宅で利用できる介護サービス（ヘルパー、デイサービス等）」13.5%、「在宅で利用できる医療サービス（訪問診療、訪問看護等）」12.1%、「介護施設サービス」8.6%と1割台以下となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。

### 【全体・前回調査】



### 【その他の回答】(全 20 件)

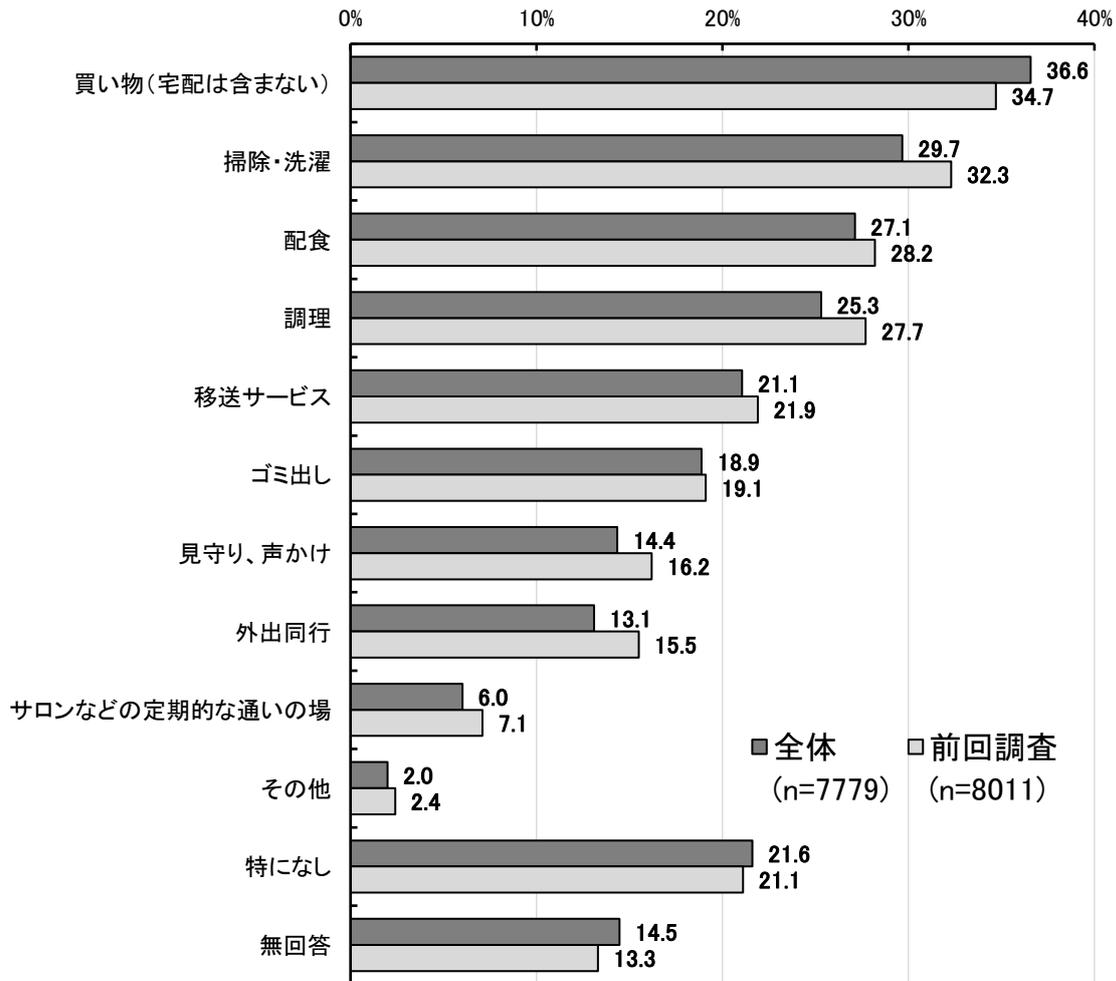
- ・今のところない (11 件)
- ・高度な医療
- ・災害(台風・地震等) (2 件)
- ・車の運転ができなくなったときのこと 等

(3) 在宅生活の継続にあたり、将来、必要になると感じる支援・サービスについてご回答ください。(複数回答)

将来、必要になると感じる支援・サービスでは、「買い物(宅配は含まない)」の割合が36.6%と最も高く、次いで「掃除・洗濯」29.7%、「配食」27.1%、「調理」25.3%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっていますが、「清掃・洗濯」の割合が2.6ポイント減少し、最も差が大きくなっています。

【全体・前回調査】

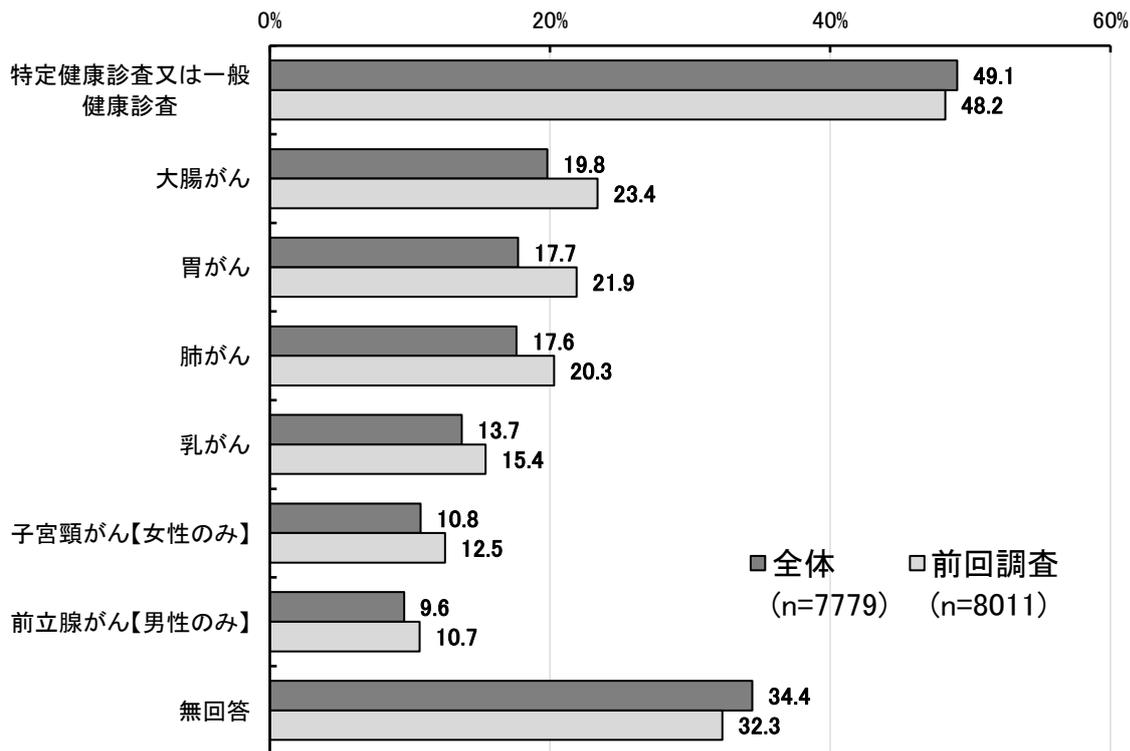


(4) 次の健診及び各種がん検診の中で、この1年間（乳がん及び子宮頸がんについては、この2年間）で受診したものを教えてください。（複数回答）

健診や各種がん検診の受診状況では、「特定健康診査又は一般健康診査」の割合が49.1%と最も高く、次いで「大腸がん」19.8%、「胃がん」17.7%、「肺がん」17.6%となっています。

前回調査と比較すると、「胃がん」4.2ポイント、「大腸がん」3.6ポイント、「肺がん」2.7ポイント減少しています。

【全体・前回調査】



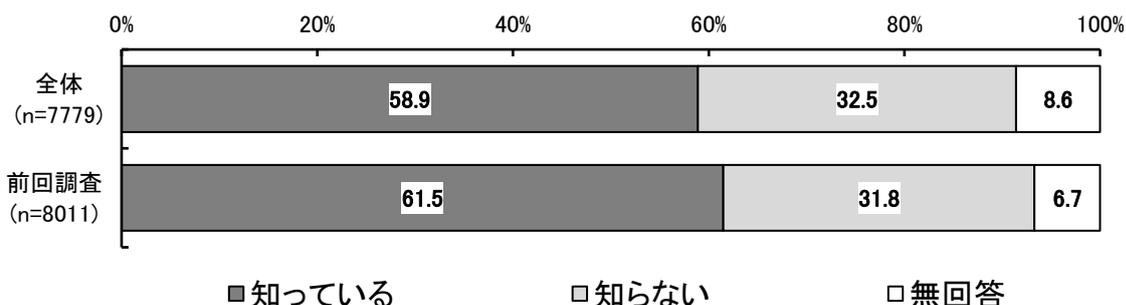
① 歯と口のお手入れが誤嚥性肺炎の予防につながることを知っていますか。

(単数回答)

歯と口のお手入れが誤嚥性肺炎の予防につながることを知っているかどうかでは、「知っている」の割合が58.9%、「知らない」の割合が32.5%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様な傾向となっていますが、「知っている」が2.6ポイント減少しています。

【全体・前回調査】

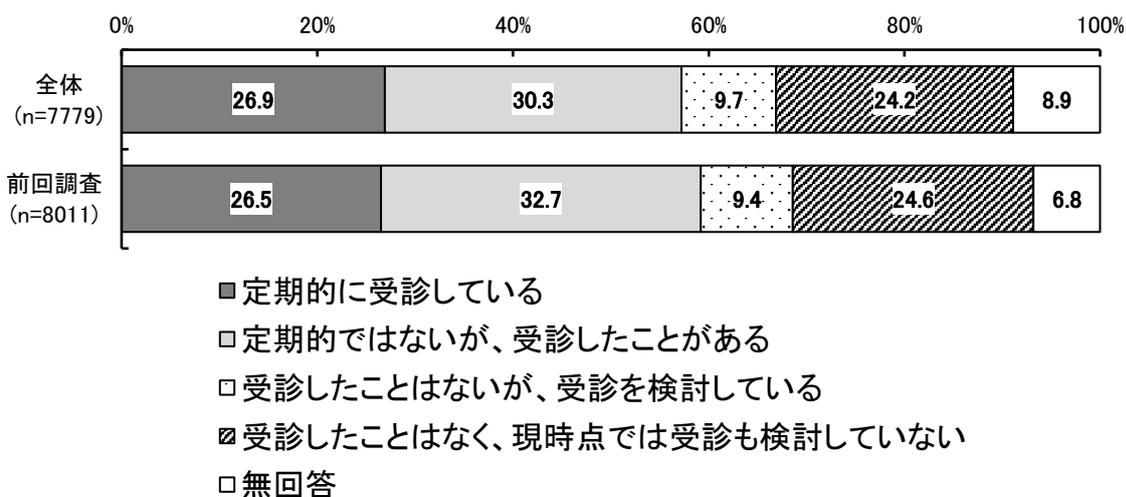


② 歯と口のお手入れを目的とした歯科診療（治療を除きます）の受診状況を教えてください。（単数回答）

歯と口のお手入れを目的とした歯科診療の受診状況では、「定期的ではないが、受診したことがある」の割合が30.3%と最も高く、次いで「定期的に受診している」26.9%、「受診したことはなく、現時点では受診も検討していない」24.2%、「受診したことはないが、受診を検討している」9.7%となっています。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向になっています。

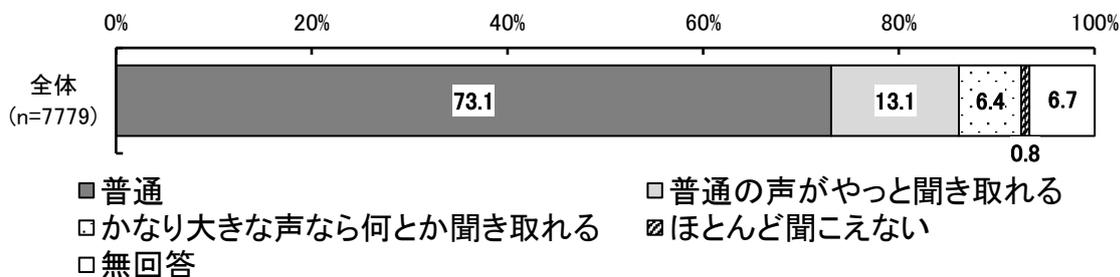
【全体・前回調査】



### (5) 現在のあなたの耳の聞こえの状態を教えてください。(単数回答)

現在の耳の聞こえの状態では、「普通」の割合が73.1%と最も高く、次いで「普通の声がやっと聞き取れる」13.1%、「かなり大きな声なら何とか聞き取れる」6.4%、「ほとんど聞こえない」0.8%となっています。

【全体】

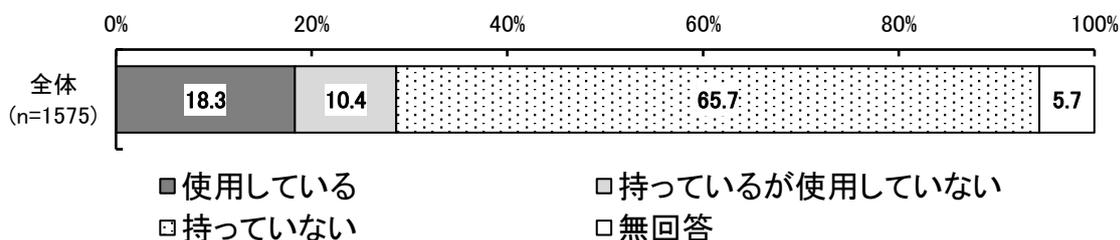


① (5) で「2」～「4」と答えた方のみお答えください。

現在、補聴器を使用していますか。(単数回答)

現在の補聴器の使用状況では、「持っていない」が65.7%と最も高く、次いで「使用している」18.3%、「持っているが使用していない」10.4%となっています。

【全体】

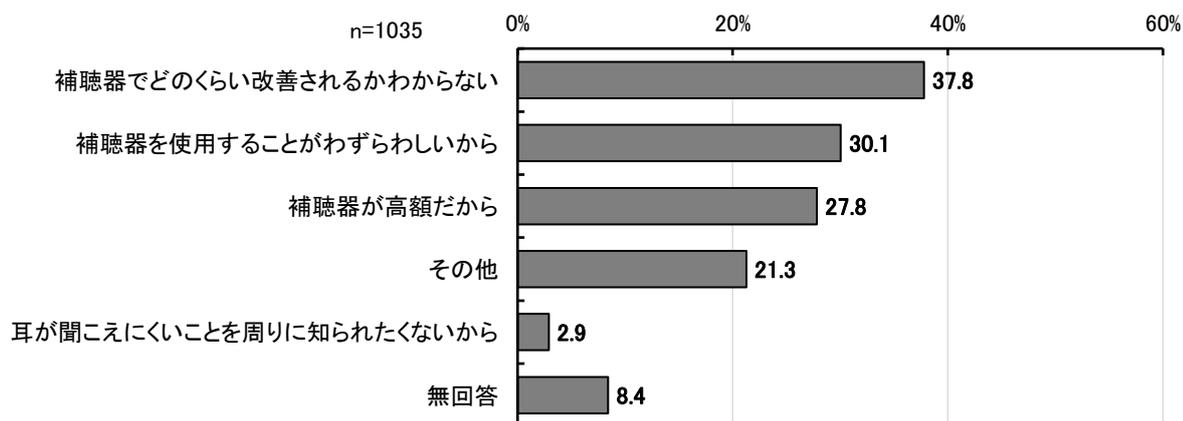


② (5) -①で「3.持っていない」と答えた方のみお答えください。

補聴器等の補助用具を使用していない理由に当てはまるものについて、ご回答ください。(複数回答)

補聴器等の補助用具を使用していない理由では、「補聴器でどのくらい改善されるかわからない」が37.8%と最も高く、次いで「補聴器を使用することがわずらわしいから」30.1%、「補聴器が高額だから」27.8%、「その他」21.3%となっています。

【全体】



【その他の回答】(全28件)

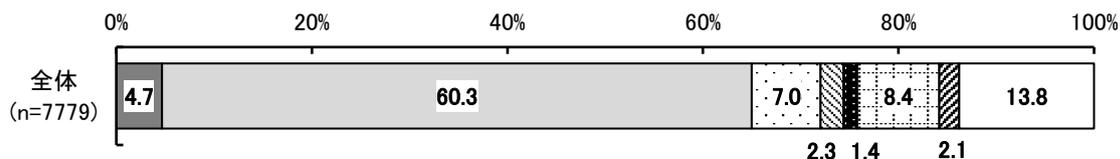
- ・まだ知らない・必要ない (14件)
- ・内耳障害のため
- ・検討中 等
- ・考えていない・使用したくない (4件)
- ・器具について知らないから

(6) 同封している「高齢者在宅生活ガイドブック」の冊子を見て、今後、活用したい、又は活用できそうだと思いますか。(単数回答)

ガイドブックの活用では、「必要時には活用すると思うし、活用できると思う」の割合が60.3%と最も高く、次いで「特に活用したいと思わない(必要性を感じない)」8.4%、「冊子を見ながら人に説明してもらえれば、何とか活用できそう」7.0%となっています。

『活用できる(「今からでもすぐに活用できそう」「必要時には活用すると思うし、活用できると思う」の合計)』の割合が6割を超えています。

【全体】



- 今からでもすぐに活用できそう
- 必要時には活用すると思うし、活用できると思う
- 冊子を見ながら人に説明してもらえれば、何とか活用できそう
- 説明してくれても、必要時に活用するのは難しそう
- 見やすさ(文字、ページ数、内容の配置、情報の探しやすさ)等が改善されれば、活用できそう
- 特に活用したいと思わない(必要性を感じない)
- その他
- 無回答

【その他の回答】(全8件)

- ・読んでいません (2件)
- ・活用すると思うが、不安です 等
- ・そのときにならないと分からない

## IV リスク判定結果

### ■判定方法

	問 No.	質問項目	該当する選択肢
運動器の機能低下	問 2 (1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	「3 できない」
	問 2 (2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	「3 できない」
	問 2 (3)	15分位続けて歩いていますか	「3 できない」
	問 2 (4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	「1 何度もある」 or 「2 1度ある」
	問 2 (5)	転倒に対する不安は大きいですか	「1 とても不安である」 or 「2 やや不安である」
リスク 転倒	問 2 (4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	「1 何度もある」 or 「2 1度ある」
り 傾向 閉じこも	問 2 (6)	週に1回以上は外出していますか	「1 ほとんど外出しない」 or 「2 週1回」
状態 低栄養	問 3 (1)	身長、体重	BMI<18.5
	問 3 (7)	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	「1 はい」
の 低下 口腔機能	問 3 (2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	「1 はい」
	問 3 (3)	お茶や汁物等でむせることがありますか	「1 はい」
	問 3 (4)	口の渇きが気になりますか	「1 はい」
の 低下 認知機能	問 4 (1)	物忘れが多いと感じますか	「1 はい」
うつ 傾向	問 7 (3)	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	「1 はい」
	問 7 (4)	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	「1 はい」

■判定方法…該当する選択肢を回答した場合を1点としたときの合計点、または該当選択肢を回答した場合

- ①運動器の機能低下…該当：3点以上
- ②転倒リスク…リスクあり：該当選択肢を回答した場合
- ③閉じこもり傾向…リスクあり：該当選択肢を回答した場合
- ④低栄養状態…該当2点
- ⑤口腔機能低下…該当2点以上
- ⑥認知機能低下…該当：該当選択肢を回答した場合
- ⑦うつ傾向…リスクあり：1点以上

## I 運動器の機能低下

リスク判定で運動器の機能低下をみると、全体では「該当」の割合が16.1%、「非該当」が83.0%となっています。

性別で「該当」をみると、「男性」11.0%、「女性」19.8%と、「女性」の割合の方が「男性」よりも8.8ポイント高くなっています。

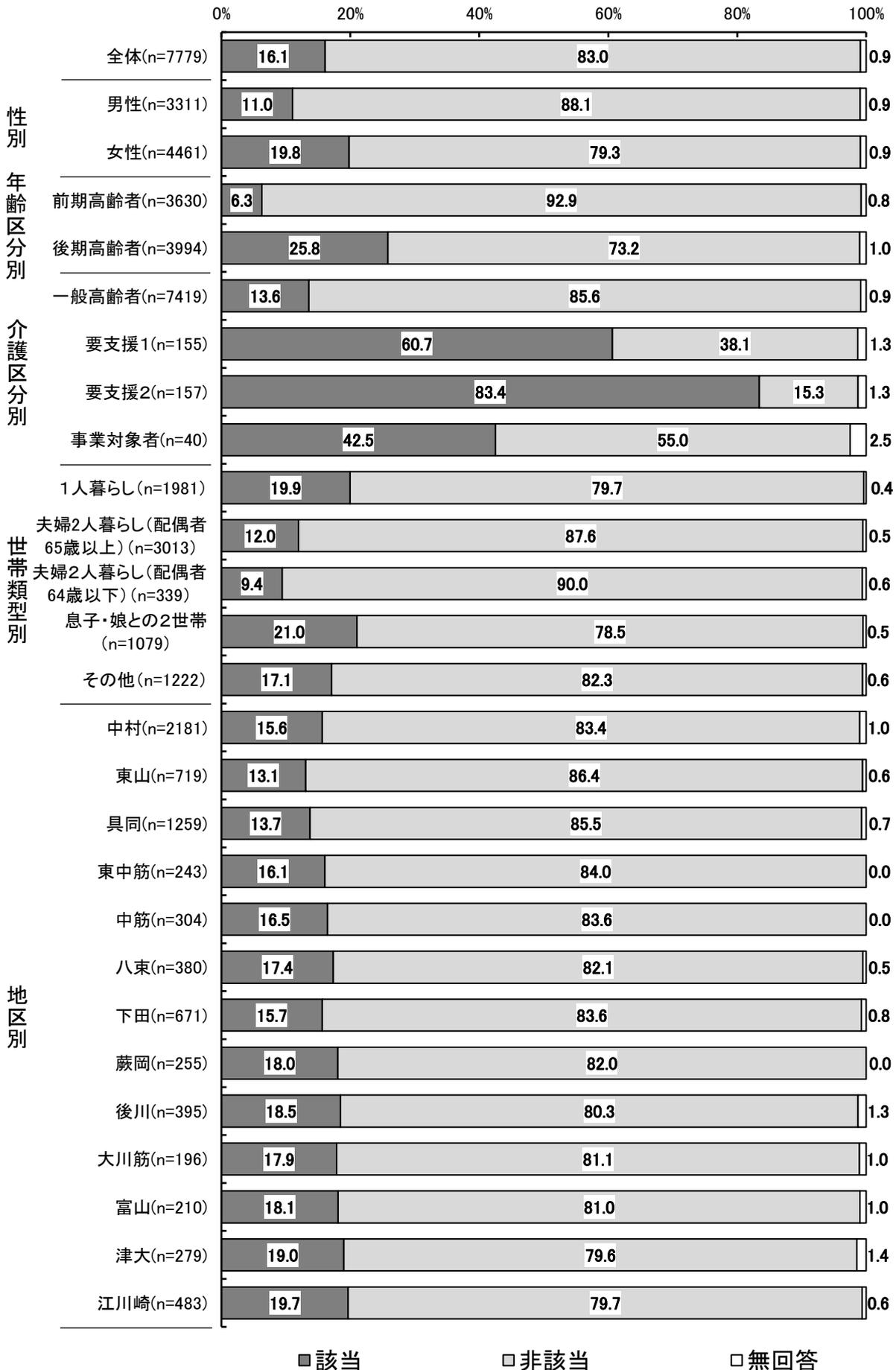
年齢区分別で「該当」をみると、「前期高齢者」6.3%、「後期高齢者」25.8%と、「後期高齢者」の割合の方が「前期高齢者」よりも19.5ポイント高くなっています。

介護区分別に「該当」をみると、「要支援2」の割合が83.4%と8割を超えて最も高く、次いで「要支援1」60.7%、「事業対象者」42.5%となっています。

世帯類型別に「該当」をみると、「息子・娘との2世帯」の割合が21.0%と最も高く、次いで「1人暮らし」19.9%となっています。

地区別に「該当」をみると、概ね同様な傾向となっていますが、「江川崎」の割合が19.7%と最も高く、次いで「津大」19.0%となっています。一方「東山」の割合が13.1%と最も低く、「江川崎」との差が6.6ポイントとなっています。次いで「具同」が13.7%と低くなっています。

【全体・性別・年齢構成別・介護区分別・世帯類型別・地区別】



## 2 転倒リスク

リスクの判定で転倒リスクをみると、全体では「該当」の割合が32.3%、「非該当」が35.7%となっています。

性別で「該当」をみると、「男性」29.6%、「女性」34.4%と、「女性」の割合の方が男性よりも4.8ポイント高くなっています。

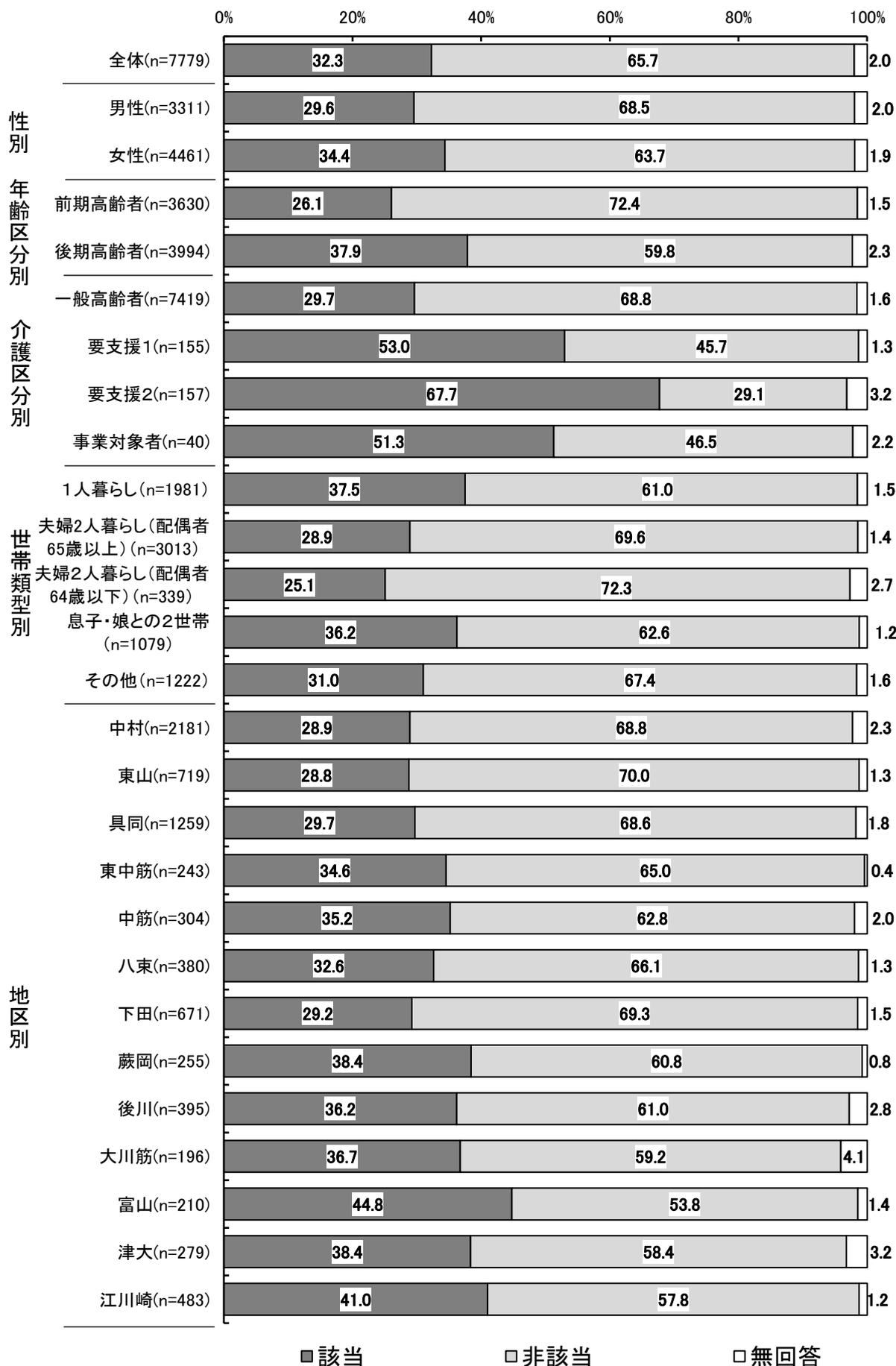
年齢区分別で「該当」をみると、「後期高齢者」の割合の方が「前期高齢者」よりも11.8ポイント高くなっています。

介護区分別に「該当」をみると、「要支援2」の割合が67.7%と最も高く、次いで「要支援1」53.0%、「わからない」51.3%と高くなっています。

世帯類型別に「該当」をみると、「1人暮らし」が37.5%と最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」36.2%となっています。

地区別に「該当」をみると、「富山」の割合が44.8%と最も高く、次いで「江川崎」41.0%、「蕨岡」と「津大」がともに38.4%となっています。

【全体・性別・年齢構成別・介護区分別・世帯類型別・地区別】



### 3 閉じこもり傾向

リスク判定で閉じこもり傾向をみると、全体では「該当」の割合が17.6%、「非該当」が80.3%となっています。

性別で「該当」をみると、「男性」13.9%、「女性」20.4%と、「女性」の割合の方が「男性」よりも6.5ポイント高くなっています。

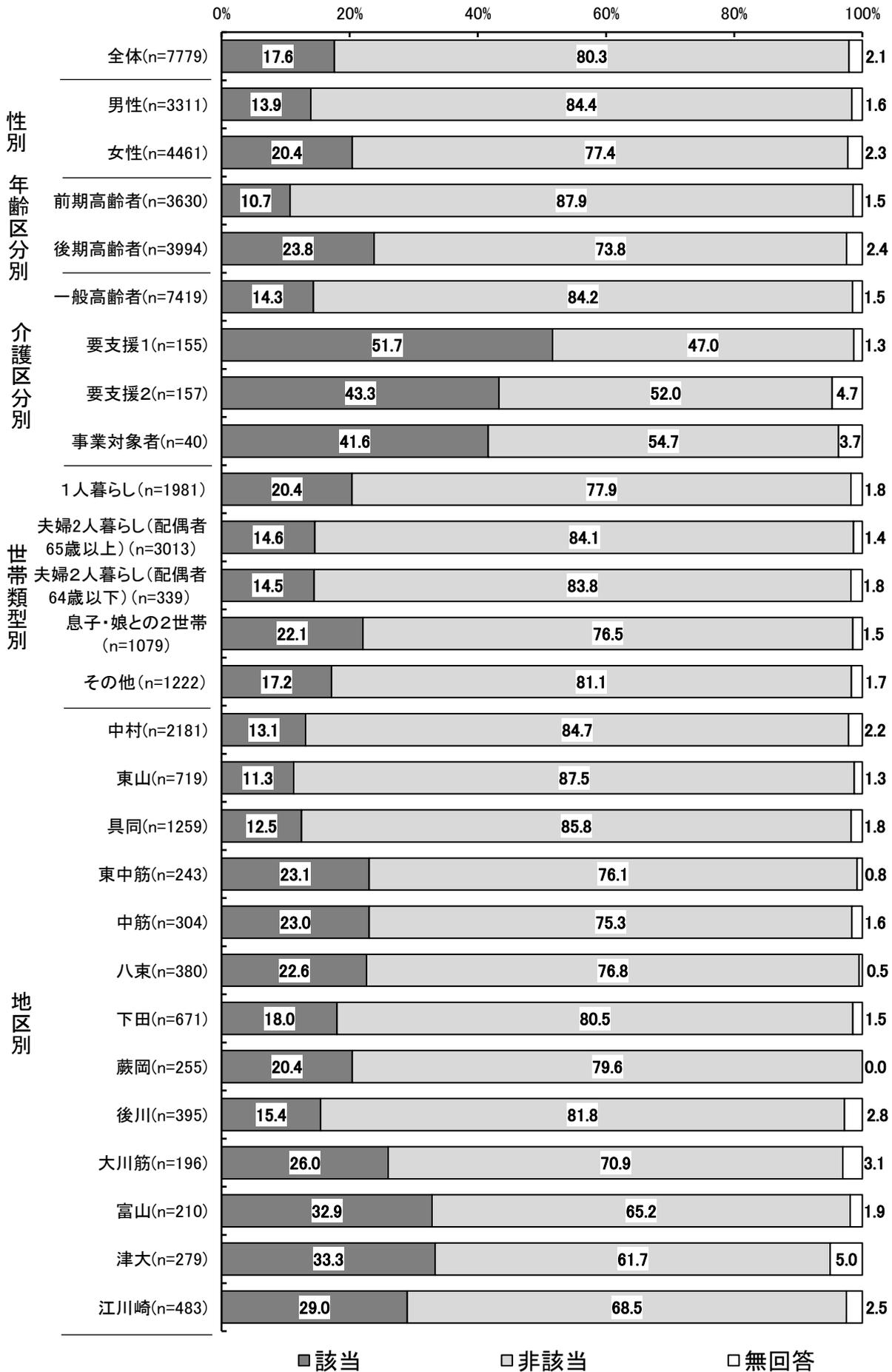
年齢区分別で「該当」をみると、「後期高齢者」の割合の方が「前期高齢者」よりも13.1ポイント高くなっています。

介護区分別に「該当」をみると、「要支援1」の割合が51.7%と過半数となっており、「要支援2」43.3%、「わからない」41.6%と4割を超えて高くなっています。

世帯類型別に「該当」をみると、「息子・娘との2世帯」の割合が22.1%と最も高く、次いで「1人暮らし」20.4%となっています。

地区別に「該当」をみると、「津大」の割合が33.3%、「富山」が32.9%と3割を超え、他の地区よりも高くなっています。

【全体・性別・年齢構成別・介護区分別・世帯類型別・地区別】



#### 4 低栄養の傾向

リスク判定で低栄養の傾向をみると、全体では「該当」の割合が1.6%、「非該当」が96.3%となっています。

性別で「該当」をみると、「男性」1.4%、「女性」1.7%と、「女性」の割合の方が「男性」よりも0.3ポイント高くなっています。

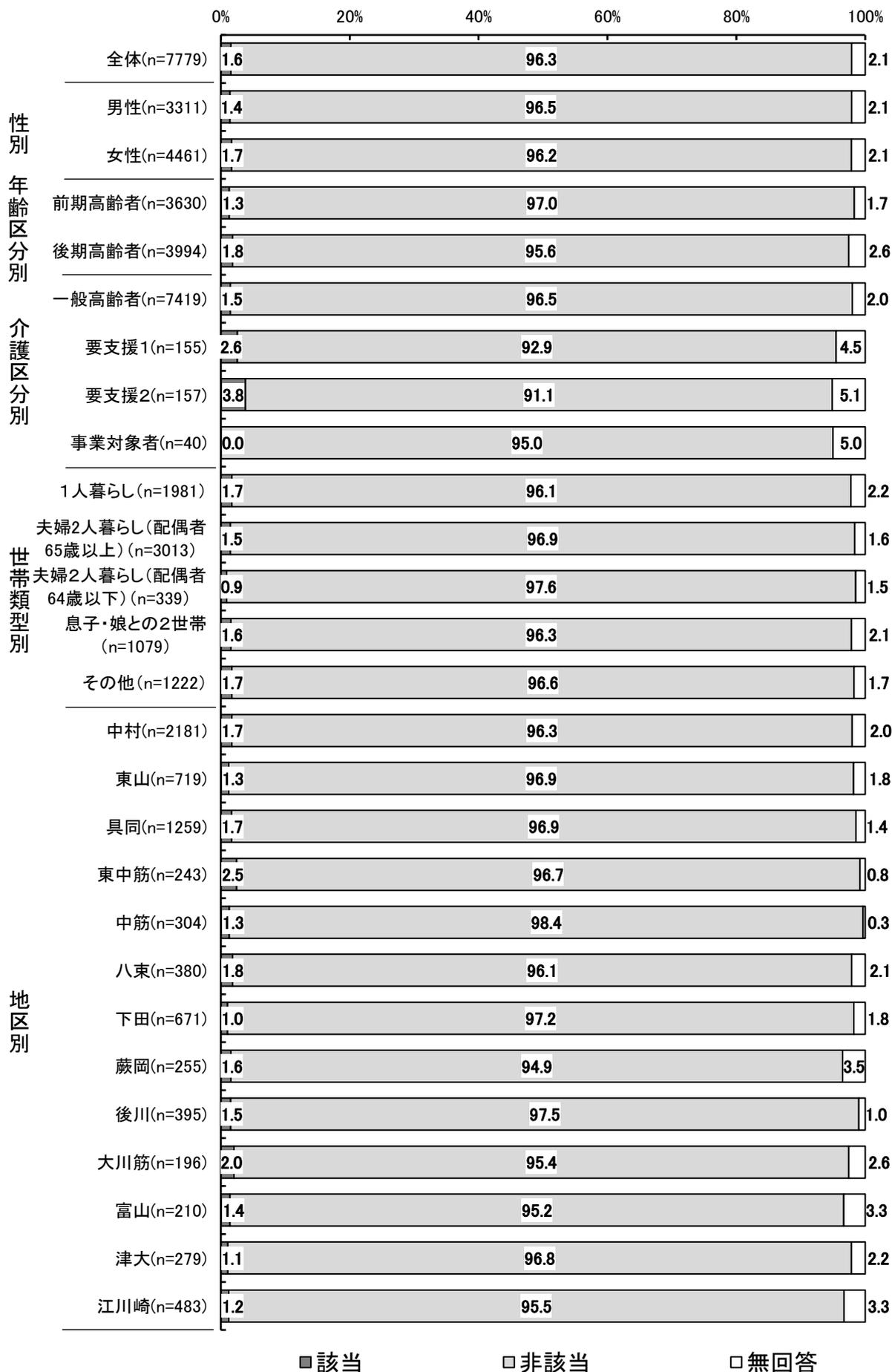
年齢区分別で「該当」をみると、「前期高齢者」1.3%、「後期高齢者」1.8%と、「後期高齢者」の割合の方が「前期高齢者」よりも0.5ポイント高くなっています。

介護区分別に「該当」をみると、「要支援2」の割合が3.8%と最も高くなっており、「要支援1」2.6%、「一般高齢者」1.5%となっています。

世帯類型別に「該当」をみると、「1人暮らし」と「その他」の割合がともに1.7%と最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」1.6%となっています。

地区別に「該当」をみると、「東中筋」の割合が2.5%と最も高く、「津大」が1.1%と最も低くなっています。

【全体・性別・年齢構成別・介護区分別・世帯類型別・地区別】



## 5 口腔機能の低下

リスク判定で口腔機能の低下をみると、全体では「該当」の割合が 25.3%、「非該当」が 72.5%となっています。

性別で「該当」をみると、「男性」25.2%、「女性」25.3%と、同様な傾向となっています。

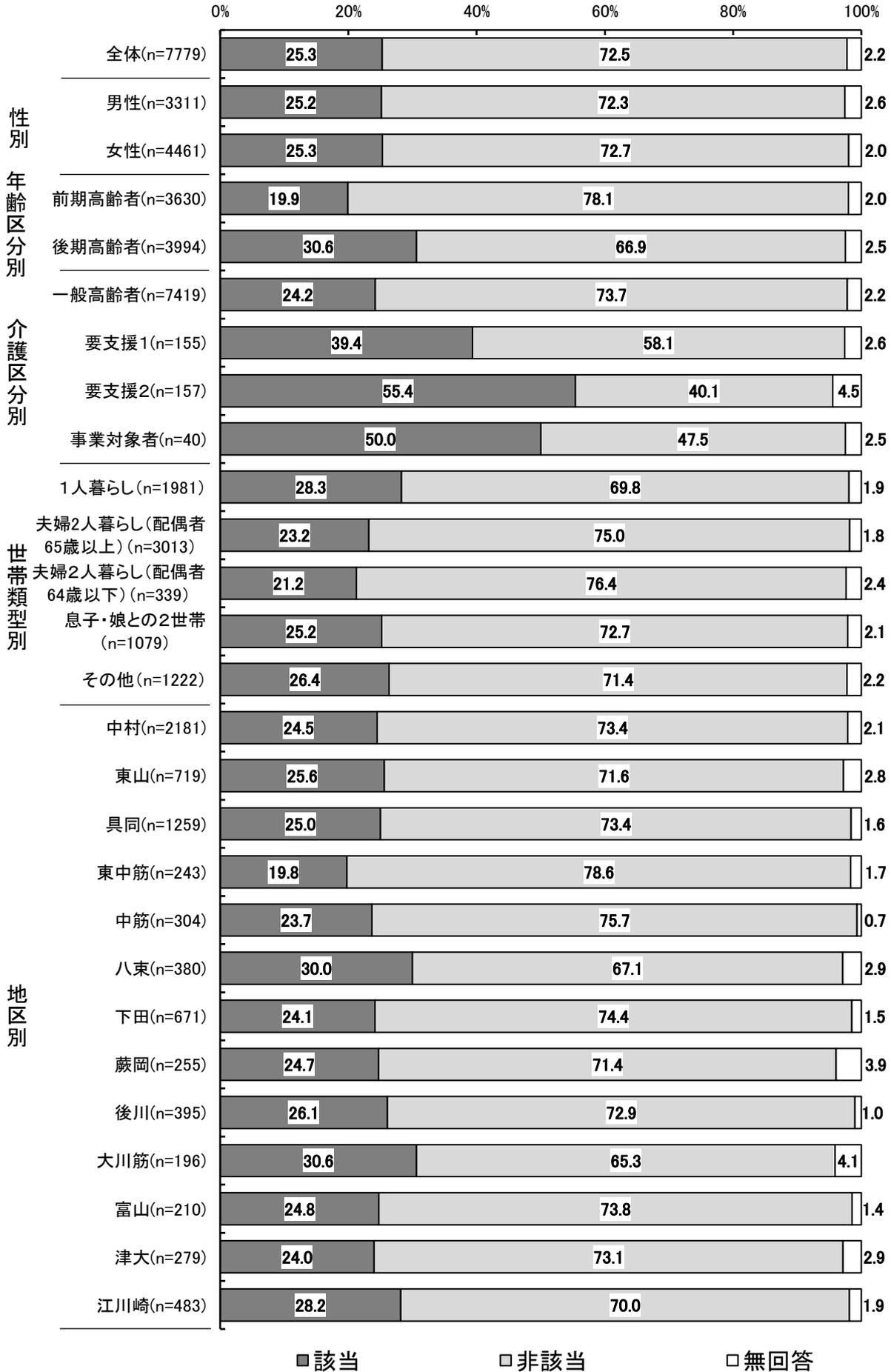
年齢区分別で「該当」をみると、「前期高齢者」19.9%、「後期高齢者」30.6%と「後期高齢者」の割合の方が「前期高齢者」よりも 10.7 ポイント高くなっています。

介護区分別に「該当」をみると、「要支援2」の割合が 55.4%と過半数となっており、「事業対象者」50.0%、「要支援1」39.4%となっています。

世帯類型別に「該当」をみると、「1人暮らし」の割合が 28.3%と最も高く、次いで「その他」26.4%、「息子・娘との2世帯」25.2%となっています。

地区別に「該当」をみると、「大川筋」の割合が 30.6%と最も高く、次いで「八束」30.6%、「江川崎」28.2%となっています。一方「東中筋」が 19.8%と最も低くなっています。

【全体・性別・年齢構成別・介護区分別・世帯類型別・地区別】



## 6 認知機能の低下

リスク判定で認知機能の低下をみると、全体では「該当」の割合が 43.9%、「非該当」が 53.4%となっています。

性別で「該当」をみると、「男性」42.0%、「女性」45.4%と、「女性」の方が「男性」よりも 3.4 ポイント高くなっています。

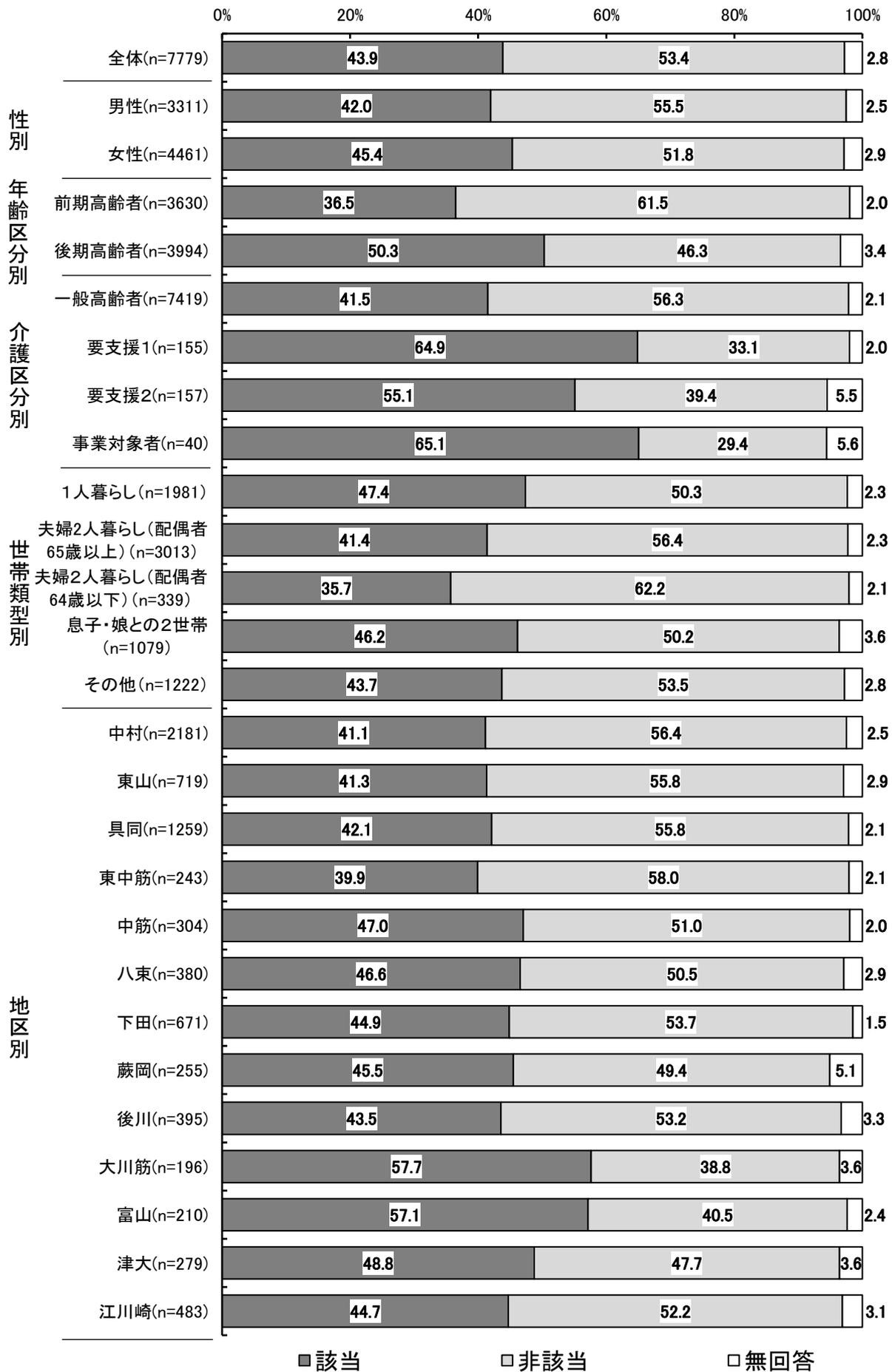
年齢区分別で「該当」をみると、「前期高齢者」36.5%、「後期高齢者」50.3%と、「後期高齢者」の割合の方が「前期高齢者」よりも 13.8 ポイント高くなっています。

介護区分別に「該当」をみると、「事業対象者」の割合が 65.1%と最も高く、次いで「要支援1」64.9%、「要支援2」55.1%と半数を超えて高くなっています。

世帯類型別に「該当」をみると、「1人暮らし」の割合が 47.4%と最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」46.2%、「その他」43.7%となっています。

地区別に「該当」をみると、「大川筋」の割合が 57.7%と最も高く、次いで「富山」57.1%と半数を超えています。一方「東中筋」が 39.9%と最も低くなっています。

【全体・性別・年齢構成別・介護区分別・世帯類型別・地区別】



## 7 うつ傾向

リスク判定で認知機能の低下をみると、全体では「該当」の割合が 43.5%、「非該当」が 54.2%となっています。

性別で「該当」をみると、「男性」39.6%、「女性」46.4%と、「女性」の方が「男性」よりも 6.8 ポイント高くなっています。

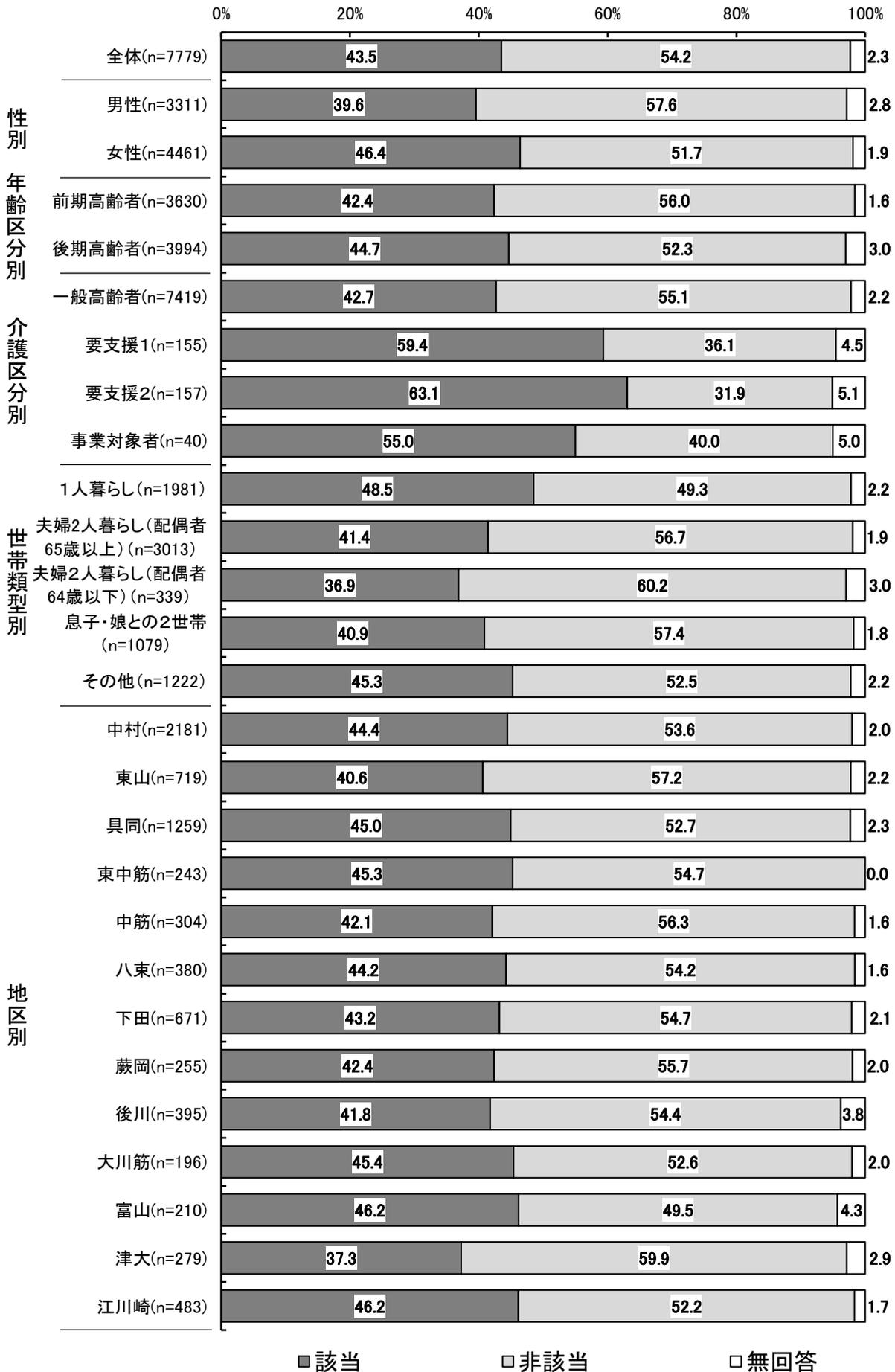
年齢区分別で「該当」をみると、「前期高齢者」42.4%、「後期高齢者」44.7%と、「後期高齢者」の割合の方が「前期高齢者」よりも 2.3 ポイント高くなっています。

介護区分別に「該当」をみると、「要支援2」の割合が 63.1%と最も高く、次いで「要支援1」59.4%、「事業対象者」55.0%と半数を超えて高くなっています。

世帯類型別に「該当」をみると、「1人暮らし」の割合が 48.5%と最も高く、次いで「その他」45.3%、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」41.4%となっています。

地区別に「該当」をみると、「富山」と「江川崎」の割合がともに 46.2%と最も高く、次いで「大川筋」45.4%、「東中筋」45.3%となっています。一方「津大」が 37.3%と最も低くなっています。

【全体・性別・年齢構成別・介護区分別・世帯類型別・地区別】



## 8 活動能力指標の判定

### ■老研式活動能力指標の判定方法

#### (1) IADL - 手段的日常生活動作 (老研指標)

※IADL: 手段的日常生活動作のことで、身の回りの動作 (食事、更衣、整容、トイレ、入浴等) の次の段階としての日常生活上の複雑な動作 (買い物、調整、選択、電話、薬の管理、財産管理、乗り物等) を指します。IADL の低下が起こってから、次の段階の身の回りの動作の障害が起こるとされています。

設問		選択肢
問4 (5)	バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可)	「1 できるし、している」 Or 「2 できるけどしていない」 1点
問4 (6)	自分で食品・日用品の買い物をしていますか	
問4 (7)	自分で食事の用意をしていますか	
問4 (8)	自分で請求書の支払いをしていますか	
問4 (9)	自分で預貯金の出し入れをしていますか	

- ・5点：高い
- ・4点：やや低い
- ・0～3点：低い

#### (2) 社会参加 - 知的能動性 (老研指標)

※加齢とともに社会的役割あるいは知的能動性の低下が起こってから、IADL の低下が起こるとされています。

設問		選択肢
問4 (10)	年金などの書類 (役所や病院に出す書類) が書けますか	「1 はい」 1点
問4 (11)	新聞を読んでいますか	
問4 (12)	本や雑誌を読んでいますか	
問4 (13)	健康についての記事や番組に関心がありますか	

- ・4点：高い
- ・3点：やや低い
- ・0～2点：低い

## (1) IADL - 手段的日常動作

IADLのスコアをみると、全体では「高い(5点)」の割合が81.1%、「やや低い(4点)」9.6%、「低い(0~3点)」8.6%となっています。

性別でみると、「高い(5点)」の割合では、「男性」77.6%、「女性」83.8%と、「女性」の方が「男性」よりも6.2ポイント高くなっています。

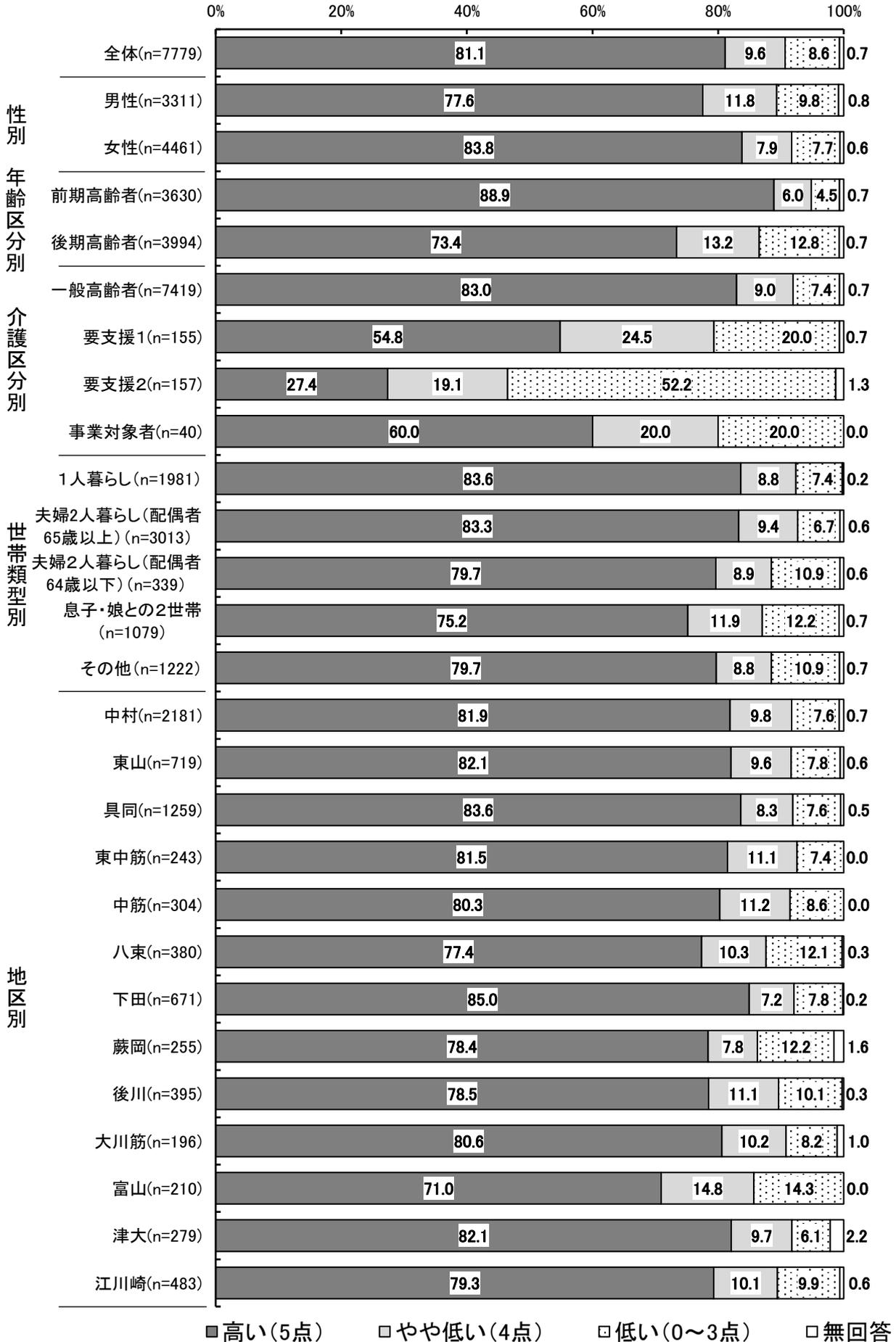
年齢区分別でみると、「高い(5点)」の割合では、「前期高齢者」88.9%、「後期高齢者」73.4%と、「前期高齢者」の方が「後期高齢者」よりも15.5ポイント高くなっています。

介護区分別でみると、「高い(5点)」の割合では、「一般高齢者」が83.0%と最も高くなっており、次いで「事業対象者」60.0%となっています。一方「要支援2」では27.4%と最も低く、「低い(0~3点)」の割合が52.2%と半数を超えています。

世帯類型別にみると、「高い(5点)」の割合では、「1人暮らし」が83.6%と最も高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」83.3%となっています。一方「息子・娘との2世帯」が75.2%と最も低くなっています。

地区別でみると、「高い(5点)」の割合では、「下田」が85.0%と最も高く、次いで「具同」83.6%となっています。一方「富山」が71.0%と最も低くなっています。

【全体・性別・年齢構成別・介護区分別・世帯類型別・地区別】



## (2) 社会参加-知的能動性

知的能動性のスコアをみると、全体では「高い（4点）」の割合が49.4%、「やや低い（3点）」26.2%、「低い（0～2点）」23.7%となっています。

性別でみると、「高い（4点）」の割合では、「男性」46.6%、「女性」51.5%と、「女性」の方が「男性」よりも4.9ポイント高くなっています。

年齢区分別でみると、「高い（4点）」の割合では、「前期高齢者」51.7%、「後期高齢者」47.0%と、「前期高齢者」の方が「後期高齢者」よりも4.7ポイント高くなっています。

介護区分別でみると、「高い（4点）」の割合では、「一般高齢者」が50.2%と最も高くなっており、次いで「事業対象者」50.0%となっています。一方「要支援2」では26.8%と最も低く、「低い（0～2点）」の割合が45.2%となっています。

世帯類型別にみると、「高い（4点）」の割合では、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が56.6%と半数を超えて最も高くなっています。一方「1人暮らし」が41.7%と最も低くなっています。

地区別でみると、「高い（4点）」の割合では、「津大」が56.6%と最も高く、次いで「中村」53.4%となっています。一方「富山」が32.4%と最も低くなっています。

【全体・性別・年齢構成別・介護区分別・世帯類型別・地区別】

